京城日報
其一
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社 印刷人 小川三之助

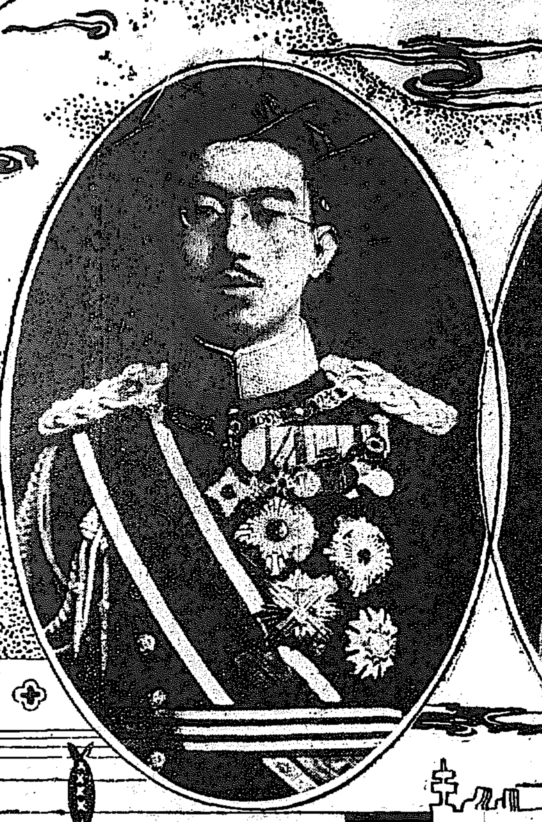
昭和六年を迎ふ

新らしき年の光りに觸れた人間の心は一樣に新らしき希望に躍動する。年々此の如く新らしき歡喜を繰返し、新らしき希望に燃ゆる處に深き生の意義が存在する。新年と舊年との間に劃されたる見えざる一線が時を改むると共に人間の心をも一新し、舊臘迄亦これに從つて過去一年間着古したる衣を捨てゝ輝かしき新裝を凝らすかに見ゆる所以は、此處に玄妙なる消長の理法が行はれてゐるからである。永遠の旅行者たる『時』は常に同一歩調を留むるが如くにして、しかも昨年と今年との間に、越ゆ難き階りがある處にも亦人類進步の理由がある。舊年何處に去り、新年何處から來るかの第一義論の詮索は暫く措く。人間は常に進歩の理法に行ひ、絶えざる行進を續けねばならぬ。過去の惱みは現在の希望の母である。而して不撓の努力は、將來の光明の母である。新年の第一步は新年劈頭において勇ましく踏み出されねばならぬ。年の更新は、人間の心の更新によつて始めて意義を生ずる。

年と共に更新して、前途の希望に勇み立てる國民に取りては、前年より持ち越しの經濟國難は正しくその腕脈を試むべき好試練だ。活力全身に漲る國、當面の難關の如きは、蹴直に一蹴し去らんのみ、この意氣あり、氣概ありてこそ、昭和六年及び六年以後の日本に幸福は來るのである。經濟苦に萎靡するものは昭和六年の日本國民と値するに足らぬ。外交界も政治界も、昨年と同じく、若しくば昨年以上に多事であり、多難であらうが、この多事多難こそ昌榮の彼岸に達すべき獨木橋だ。渡頭に臨んで躊躇すること勿れ。脇目も振らず一氣に驀進せよ。訪れ來れる新年は、實に此の如く、凡ての人の耳に囁くのである。

われ等は、昭和六年の第一日を迎ふるに當つて先づ、わが皇室の御繁榮を祝福し奉り、而して皇室を中心とする國民性が歳を重ねるに從ひ、益々堅實に發育し、世界無比の特徴を十分に發揮せんことを希望して止まぬ。わが國民性は國を守り、民を守る破邪顯正の寶劍である。『思想禍』といふ神變不思議の惡魔もこの寶劍の前では通力を失ふ。昭和六年の初頭、日本國民たるもの何より先に寶劍の鞘を拂つて、宜しく拭一拭すべし。一點の曇りをも殘すこと勿れ。

頭を廻らして過去の惱みを追憶するは無用の事だ。唯一直線に前方の光りを望め。斯くしてこそ新年の歡喜があり、新年の意義がある。われ等は昭和六年の元旦、筆を改めて此の如く國民に要求すると共に、國運の隆昌を祈念し、謹みて　兩陛下の玉體益々御健かならんことを祈り奉る。



春光麗らかに明けて昭和六年
瑞雲大內山に漲り 皇基益御隆昌

春光うらゝかに明けて昭和六年、瑞雲大內山に漲る。天皇陛下には目出度く寶算御三十一歳、皇后陛下には玉齡御二十九歳、皇太后陛下には御年四十八歳の春を迎へさせられ、益々御健かにして、竹の園生の彌やまし御榮えまつるを拜し、皇基愈よ御隆昌に、國威倍々伸張するは、八千萬民草の心より慶福し奉る次第である。

元旦の天皇陛下
曉暗尚深く霜に凍る朝より 晴れやかにも御多忙

昭和六年一月元旦、寶算御三十一歳の新春を迎へさせられた　天皇陛下には、大內山の翠色濃きほとり、曉暗なほ深く霜に凍る午前四時半早くも御起床、賢所神嘉殿南庭において、神祇山陵を御遙拜、國家安泰、萬民の多幸を祈らせられ、引き續き賢所三殿における歳旦祭に御親拜、年初に當つて敬神崇祖のまことをつくさせられた崇嚴なる兩御儀終るや　陛下には鳳凰の間における古式床しき晴れの御膳の儀に臨ませ給ひ、終つて御內儀にて、皇后陛下および照宮樣、孝宮樣と御揃ひのうちに御屠蘇の御祝膳につかせられ、午前十時からは更に正殿に出御、皇族殿下以下內外使臣の拜賀をうけさせられる。元旦の宮中は森嚴なるうちに陽氣充ち滿ち新春を壽ぐ歡聲にどよめく。

宮中の御儀

四方拜の御儀

天皇陛下には元旦の未明に御起床、若水にて御淨身の後、宮內大臣以下御近奉仕者から御恭賀を受けさせられ、神々しき黄櫨染御袍の御束帶に笏をとらせ給ひ、九條掌典長の前行、一木宮相、林式部長官、その他供奉の上、午前五時半御式場なる神嘉殿の南庭に出御數分間に亘り御笏を正させ給ふて伊勢神宮をはじめ四方の神祇・畝傍山陵、多摩御陵、特に御崇敬の熱田神宮以下の數社を御懇ろに御遙拜遊ばされ、國家安穩、萬民多幸を御祈念あらせられ、御儀を滯りなく終らせられて入御遊ばさる。

歳旦祭の御儀

庭燎ほのぐと燃ゆる賢所の神域では笙、篳篥の神さびた神樂歌とどろくひゞきわたり、掌典の手による賢所の御開扉の音厳かにきしり、神饌の供御終ると、太古の如きしゞまを破つて九條掌典長の祝詞の聲は朗々、今し四方拜の御儀御終了の　天皇陛下は、御鈴打ち振ふ中を神前に御親拜遊ばされ、皇靈殿、神殿におよばせ御儀は天明ほのしらく同六時御終了になる。皇后、皇太后兩陛下にはこの間それぞれ御內儀にて御遙拜遊ばされる。

拜賀式の御儀

この朝宮城二重橋の正門には正裝厳めしい皇宮警手の姿晴れやかに拜賀式に參列の文武官はいづれも大禮服又は正裝の裝ひ美しく午前九時頃から自動車の轍を連ねて參內する。かくて　天皇陛下には床しき朝の御膳を終へさせられた後、陸軍大元帥の御正裝に大勳位菊花章頸飾をはじめ、各勳章御佩用、午前九時半鳳凰の間に親臨遊ばされて御參內の秩父宮、同妃兩殿下をはじめ奉り各皇族殿下に御對面、年首の御祝詞を受けさせられ、更に同十時　陛下には林式部長官、一木宮相の前行、鈴木侍從長、奈良武官長以下各侍從その他供奉、各皇族方扈從して正殿に出御、中央の玉座に着かせ給ひ東郷、山本兩大勳位、幣原首相臨時代理以下各國務大臣、倉富平沼樞府正副議長以下各顧問官元帥、各前官禮遇、陸海軍大將各親任官、貴衆兩院議長その他勳一等以上、同夫人の拜賀を受けさせられ、天顔麗はしく、且入御、更に十一時から高等官一等、麝香間、錦鷄間祗候、勅任待遇以上、同夫人その他の拜賀を受けさせられ、午後一時半から三たび皇族方を隨へさせられて正殿に出御、本邦駐剳各國大公使、同夫人の拜賀を受けさせられる。

元旦の皇后陛下

群臣の拜賀を受けさせ給ふ元旦の佳き日　皇后陛下にも御通常なれば　天皇陛下とお揃ひにて拜賀式に臨ませらるゝのであるが、目下御懐妊中のことゝて出御あらせられず、御內儀において　聖上陛下、照宮、孝宮兩內親王殿下と御祝膳に着かせられ、九時過ぎ御參內の各皇族殿下に御對面、初春の御祝詞を受けさせられ、側近奉仕者からも祝賀を受けさせられ、御可愛らしき兩內親王樣と御娛しい元旦を過させ給ふと洩れ承る。

大宮御所の元旦

青山權田原の大宮御所へ御移住後、初の元旦を迎へさせられる皇太后陛下には、この朝六時前御起床、御淨身の後御拜の間にて祖宗の御神靈を御遙拜、ついで入江皇太后大夫、三條、西邑兩事務官その他女官より御祝詞を受けさせられ、八時御祝膳につかせ給ひ、九時から午後四時半まで東郷、山本兩大勳位、幣原首相臨時代理、その他文武百官の參賀を受けさせられると承る。

竹の園生の御榮え
お揃ひ御越年＝益々御健か 眞に目出度い極み

天皇陛下

天皇陛下には目出度く寶算御三十一回の春を迎へさせられた。八千萬民草を治めさせ給ふ　天皇陛下として、陸海軍を統べさせ給ふ大元帥陛下として、極めて御多端な御政務、御軍務に御精勵遊ばされつゝいと御健やかに亘らせらるゝ

陛下の御日常　は御政務と御軍務で寸暇もあらせられざる御狀態であるが、その間にも畏くも帝王としての御修養に御精進遊ばされてゐる。御起床は午前六時乃至六時半、毎朝必ず御拜の間に入御、伊勢神宮並に桃山、多摩の兩御陵を御遙拜遊ばさる。御朝餐の後御着替け親しく御剃りになり、陛下および全國主たる新聞紙十種を御覽、社會萬般の出來事に御留意あらせられる。それより表御座所において政務を御親裁の上次の如き御日課にいそしませられる。

▲月曜　臨時御進講▲火曜　行政法（清水澄博士）▲水曜　樞密院本會議又は顧問官に賜謁▲木曜　軍事學御進講（陸軍—參謀次長、海軍—軍令部長の兩氏隔週）及び皇室令制（清水澄博士）午後臨時御進講（御茶の會）▲金曜　文武官、外交官に賜謁▲土曜　生物學御研究

月曜の臨時御進講には三上參次博士が時折明治大帝の御偉業に就て御進講申上げ、木曜の臨時御進講はお茶の會として特に實際家を召され、社會問題、時事問題に就ての御進講を聽召され、土曜の生物學御研究は御用掛服部廣太郎博士を御相手に、吹上御苑の生物學研究所に御顯微鏡を御手に、目下は粘菌の御研究を遊ばされてゐる。なほこの外立作太郎博士の國際法をプリントで御自習あらせられてゐる。午後三時半から約一時間御運動で、毎週月、水、金は御乘馬、その他の日はゴルフや御乘馬を交はるがはる遊ばされる。かくて御晩餐の後はしばし皇后陛下、兩內親王殿下と御團欒、その日の御日記を認めさせられた上御就寢は十時頃と承はる。この間御讀書や夕刊新聞を御覽遊ばされたりするが、御政務の御親裁は政局の多事の際など深更におよぶ事さへある趣き畏き極みである

皇后陛下

皇后陛下には明けて玉齡廿九歳、しかも來る三月は御產月といふ目出たい春である。天皇陛下の御內助の御功勞、照宮、孝宮兩內親王殿下の御母陛下として御多忙の日を送らせられつゝもいと御健やかにあらせらるゝ近頃は激しい御運動は避けさせられ、主として御宮內で御讀書や御編物などの一方、兩內親王殿下の御相手を遊ばされたり、時折は吹上御苑を靜かに御散策相成つたりする。御慶事に先つて來月は戌の吉辰を卜され、九ヶ月目の御着帶の目出度い御儀を擧げさせられる

皇太后陛下

皇太后陛下にはこの春を以て御年四十八歳、益々御健やかに亘らせられる。昨春五月青山東御所から御新築の大宮御所に御移轉遊ばされたが、新御殿が殊の外御意に召され、ひたすら先帝御追慕の御靜かな御生活のうちに御起居あらせられてゐる。毎朝しばし御拜の間に先帝の御冥福を祈らせたまひ、二十五日の御命日には必ず女官を多摩御陵へ差遣はされる。御日常は御書見、敷島の道などに耽らせられる時折は御所內の御茶屋に成らせられて、茶の湯に親ませられ、しばしば宮城に御參內、天皇、皇后兩陛下と御對面遊ばされて御團欒、又　兩陛下の行幸啓を御受けになつて御物語り遊ばさるることなどある。かゝる中に　陛下には畏くも患はしき癩病根絶の思召により、御身の廻りや、日々の供御をさへ御節約の上、廿四萬八千圓といふ巨額の御內帑金を昨秋十一月全國癩療養機關へ賜はり、なほその功勞者に恩賜品の御沙汰があつた。

內親王殿下

兩陛下の御鍾愛の下に御健やかに御成長の御二方の內親王樣、御姉宮照宮內親王殿下には御七歳、孝宮內親王殿下には御三歳の春を迎へさせられた。照宮樣には昨年六月から毎週火、金の二日午前九時から御辨當御持參で、霞離宮と新宿御苑に成らせられ、幼稚園の課程を御習得にならせられてゐる。御傅育には女子學習院の宇佐美け い女史が奉仕し、殿下には東郷元帥の令孫眞子さんはじめ十八名と御共に、童謠、舞踊、遊戲、自由畫などを遊ばさる。また孝宮樣は昨年十月から二名の乳人にも御暇を賜はり、專ら御兩陛下の御膝下ですくすくと御生育、目下御片言交りの御言葉など遊ばされ、お可愛い盛りであると承はる。

皇弟三殿下

皇弟殿下御三方のうち、秩父宮殿下には御年三十歳、高松宮殿下には御年二十七歳、澄宮殿下には御年十七歳の春を迎へさせられた。秩父宮殿下には目下陸軍步兵大尉として陸軍大學三學年に御在學、本年十一月御卒業の御豫定である。高松宮殿下には目下妃殿下御同伴御外遊中で、來る五月頃御歸朝相成る筈。また澄宮殿下には學習院中等科三年に御在學中で、毎日青山の御殿から目白の同院に御通學遊ばされてゐる。かく三陛下、各殿下御健やかなる中に來る三月には　皇后陛下の御慶事も拜され、竹の園生の御榮えの程、この春は眞に目出度い極みである。

高松宮兩殿下 五月御歸朝
御豫定萬一御變更の節は 六月中に御歸朝

ガーター勳章御贈呈の御答禮使にスペイン皇帝、ポルトガル大統領に　天皇陛下の御名代として勳章捧呈の重大使命を帶びさせられて昨春四月二十一日花の如き御新婚の妃宮御同伴鹿島丸にて御渡歐、引續き西歐各國を御巡遊あそばされた高松宮兩殿下には、新春元旦をイタリー國ポーラ軍港に近きアドリア海上一驛の歴史と傳統に富むブリオニ一孤島にて迎へさせられ、故國の春を偲ばせ給ふたが、いよいよ殿下には來る二月末乃至三月上旬歐洲御出發御渡米、各地御巡遊の上今春四月廿日桑港を出帆する郵船の優秀船淺間丸にて晴れの御歸朝の途につかせられ、初夏五月十四日横濱御着港に御內定したと承る。兩殿下は御歸島立ち以來實に一年一ヶ月振りの御歸朝であらせられる。たゞ右の御豫定に萬一御支障ある場合には五月二十八日サンフランシスコ出帆、六月十一日横濱着港の秩父丸に御變更遊ばされるはずに拜承す

皇室の御榮え
御目出度き
一木宮內大臣謹話

【東京電話】昭和の大御代茲に六度年を重ね目出度く新春を迎へて　聖上、皇后兩陛下の御機嫌殊に麗はしくわたらせられ、照宮、孝宮兩內親王殿下にもいと御健かに御齡を重ね給へるに、この春は又新宮殿下御降誕遊ばさるゝ御次第にて、國民一同皇室の御榮えに榮にますをひたすら慶ぎ奉ることゝ存じます。聖上陛下には平素椅はず政務の御多端の折から、深く時局に鑑みさせられ、昨冬新に官私立大學長に對し或は御陪食を、或は拜謁を仰付けられ、又朝野の發明家に對し特に賜饌の御沙汰ありたる等、如何に教育の振興、發明の獎勵等に御軫念あらせらるゝかを拜察し奉るべく、尚ほ且つ御餘暇には學術の御研究に勵み給ひ、宮中諸事質素を旨とし成るべく國產品を使用すべき旨仰せ出されたことは、眞に恐懼に堪へざる次第であります。

皇后陛下には目下唯ならぬ御身にて在しながら何の御障りもなく渡らせられ、聖上陛下の御思召に添ひまつりて御心を教育に注がせ給ひ、又兩內親王殿下御敎養の暇には、御學事に御精勵遊ばせらるゝを拜しまつりては、唯々畏れ入る外なき次第であります。

皇太后陛下には、昨年中大宮御所に御移轉しまして、御健康殊に勝れさせ給ひ、新年を迎へ給へることは誠に御目出度きことに存じ上げます　陛下には御所に齋籠り給へる先帝の御靈位に御如在の御思召しにて朝夕奉仕あらせらるゝ御事たゞ畏しと申上げるの外言葉なく、時に聖上、皇后兩陛下の御機嫌を伺はせらるゝにはこよなく御心を慰めさせられ給ふべく拜しまつる次第であります。又　陛下には恒に御心を社會救濟にかたむけ給ひ、再度癩患者救濟に對し御手許金御下賜あらせらるべく仰せ出されたるが、右は過去多年に亘り日々の供御を御節約遊ばされたるものにて、御仁慈の御思召の程感激の至りに堪へぬ次第であります

昭和六年の新春を迎へて
朝鮮總督　子爵　齋藤實

茲に幸多き昭和六年の新春を迎へ、身健かにして聖代の昌平を謳歌することの出來るのは最も喜ばしい次第である。畏くも皇室におかせられては御安泰にわたらせられ、皇族の無窮と共に國運の興隆恭しく拜賀し奉る處である。

ロンドンに於て締結せる海軍條約に依り世界平和の保障益加はり、又我國と諸盟各國との交際は年を逐うて敦厚親密の度を加へ、殊に客臘の[illegible]政情漸く安定を見、彼我の親善常に倍するの境遇に在る等、洵に慶祝に堪へざる次第である。

[illegible]の不況に加へ、客歳に於ける貿易不振、米價の[illegible]を受け國民として空前の試練に遭ふたので[illegible]や漸く財界好轉の兆が見ゆ金融亦固滑を豫想せらるゝに至つたから斯かる暫時の辛抱で大に伸長の時を迎へ得ることであらうと思はれる。朝鮮としては幸い概ね平穩で治安の點に於て殆ど顧念すべきけどの事もなく、唯思想方面のみは外來思潮の影響で聊か留意を要する傾向が無いでもないが、是亦適當取締に付それぞれ之が對應の施措を講じつゝあるのである。

財政は中央政府の緊縮方針に準由し極力整理を行つては居るが、しかし統治上當局の急務とする諸施設に至つては一般緊縮の折柄ではあるけれども夫々時運に適應して財政を經緯いたし、農村振興、失業救濟防禦等凡そ緊急肝要を要する諸計畫は之が樹立實行を怠らず以て統治の大局を誤らざらんことを期しつゝある。

而朝鮮における地方制度の改善は予が前度就任當時よりの宿望であり先年民度に相應する改正を行つたが、爾後民度の進展著しいものがあるので昨冬重ねて改正を加へ、地方自治を擴充し理想の實現に一步を進めこれが實施の期も今春四月に迫つてゐるが、惟ふにこれは民心の倦怠を破り地方行政上新生面を拓くことが出來るであらう。一般官民克く今次本制度改正の精神を酌み、和衷協同公共事業に盡瘁し以て朝鮮の繁榮と二千萬民衆の康寧との爲に貢獻せられんことを切望して已まない。この祥煙天地を籠むる年頭に立ち茲に謹みて聖壽の無窮を祈り奉る。

聖代の新春を迎へて昌平を壽ぐ
朝鮮總督府政務總監　伯爵　兒玉秀雄

余は茲に目出度く今度の朝鮮官遊後第二回の新春を京城に迎へたのである。余は就任以來微力ながら總督を補佐して施政の改善に全力を擧げつゝあるが、偶中央政府が整理緊縮の方針を採るの時に會ひ意の如く諸般の經綸を行ふことの出來ぬのは最も遺憾とする所である。

惟ふに朝鮮方今の情勢に照らし最も急務とする所は民力を涵養し民衆生活の安定を圖ることである。これが爲には從前より産業の各部門に亘りそれぞれ適切なる開發計畫を樹立して實行中であり、又小作慣行の改善、小農輔導、職業紹介その他の社會的施設が試みられ孰れも相當成績を擧げつゝあるが、今回新に畑作の獎勵、米價の調節その他農村振興に關しそれぞれ計畫を樹て、なほ道路、河川、港灣等の土木交通に關する施設を進めんとしてゐるのも亦この趣旨に外ならぬのであるがこれにつけても最も希望に堪へぬのは從來一般に勞を厭ひ逸に流るの弊を矯め、華を去り實に就き個府の陋習を一洗し勤勞好愛の美風を涵養するの一事である。

元來朝鮮には上下勤勞を卑み貧窮を意に介せざるを以て自ら高しとする風があり、殊に近來文化の向上に伴ひ奢侈逸樂の傾弊が漸く一般に浸潤するの傾があるが、生存競爭の激甚なる現代に在つては各個人が勤勉努力して産を治むるに非ざれば國家の保護が如何に厚くともその運命を開拓すること能はざるは言を俟たぬのである。故に予は年頭においてこの點に關し朝鮮二千萬民衆と共に、寸陰を惜んで孜々その業務に勵まんことを念としたいと思ふのである。

近時青少年學徒の思想頽佛に流れ、往々にして過激なる思想に鼓舞する者あるは亦甚だ痛心の事である。これが對策は固より一、二にして止まらざるべきも、政府においては學科課程の改正その他の教育施設改善、祀典機關の擴充等を實施して居るが、學徒に對する此等の誘導は官の施設と相俟ち一般有識者の協力を得るに非ざれば其の效果を收めることが出來ぬものであつて、畢竟青少年學徒は社會一般の風潮に依つて左右せらるゝところ大なるものがあるから、青少年をして着實穩健に赴かしむる爲には一般社會教育向上改善に關し大なる努力を拂はれんことを切に希望する次第である。

久しく不況の打續いた經濟界も昭和一段落を告げ本春以後徐に好轉の氣運に向ふべく、又改正地方制度の實施は地方民心に一層の活氣を吹き込みその清新を促し得るであらうから、本年の朝鮮は正に新興隆に對して一段活躍にして確實なる步を進むることであらう。茲に瑞氣靄々たる年頭に立ち將來の隆運を心から祝福する次第である。

竹の園生の御榮え

眞にお目出度ききはみ

秩父宮同妃兩殿下　照宮内親王殿下　皇太后陛下と澄宮殿下　孝宮内親王殿下　高松宮同妃兩殿下

官民心を一にして難局の打開に當れ

惑はず＝恐れずに

東京帝大附屬病院にて― 内閣總理大臣 濱口雄幸

【東京電報】私ははからずも東京帝國大學附屬病院の一室で昭和六年の新春をむかへました。何よりも先づ病床から皇居を拜遙致しまして、我が皇室の御彌榮を壽ぎ奉る次第であります。

『申す迄も』なく我が國體の根本義は、我が國體が神代の昔より萬世一系の皇室を中心として發展し來つた點に存するのであります。ゆゑに我が國民の精神的および物質的文化發達の淵源は總べて我が皇室にあることは論をまたぬのであります。從つて我々は、肇國の精神を明かにして忠君愛國の美風を涵養し、外來の過激思想や不穩矯激の風潮を一掃する事に努力しなければならぬ事と信じます。顧れば昨年十一月十四日東京驛頭の遭難以來、今日に至ります迄殆んど二月半の間に亙きまして多數の國民より非常なる御同情を寄せられました事は誠に感激に堪へないところであります。こゝに御年の御厚情に對し衷心より謝意を表する次第であります。

『幸ひ私の』負傷もその後經過極めて良好でありまして、遠からず健康を恢復し君國のため一層盡瘁する事を得ると信ずるのであります。私が一昨年七月大命を拜しまして以來、今日に至る迄一ケ年有半になりますが、當初聲明しました政綱は着々これを實施し、漸次その實績を收めんとしつゝあるのでありまして、殊に昨年英米と共にロンドン海軍々縮條約を締結し、外は世界平和の確立に貢獻し、内は國民負擔の輕減に資するところあつた事と信ずるのでありますが、未だ果たさゞる所の條約の精神を充分に發揮せしめ、益々國際の親善を圖り、一層人類の福祉の增進に寄與致したいと存じます。たゞ私共は昨年一月金解禁を斷行し

『整理緊縮』の方針を持續すると共に、一方では國産愛用の奬勵、產業の合理化、その他產業貿易發展の方法を講じ、我が行詰つた財界の樹直しを行はんと致し相當の効果を舉げつゝあると信ずるのでありますが、世界的不況の影響を蒙り我國財界も相當深刻なる不況の域を脫し能はざる狀態であります。しかし何時の時代でも好景氣は永續きせざるが如く不景氣もまた決して永續きするものに非らざることは御承知の通りでありまして、政府は今後時勢に適應する政策を行ふは勿論でありますが、我國民においても亦この際は事に恐れず、一定の方針の下に堅忍不拔の精神を以て官民心を一にしてこの難局打開に當るべきものであると信ずるのであります。

『茲に新年』を迎ふると共に所懷を述べまして御挨拶とする次第であります。

拓務行政の根本方針

昨年は内外ともに嚴しき試錬に直面せる年だつた

拓務大臣 松田源治

(前略) 所管事務について昨昭和五年を回顧するに、これまた多事多難な歲であつた。朝鮮、臺灣、樺太における暴風雨被害並に朝鮮鐵道における慘事及び臺灣における最近の霧社事件を舉げ來たれば天災に事變と稱すべきものが少くなかつた。殊にこれに關して幾多の人命を失なつたことは返す返すも遺憾である。不慮の災厄に遭遇して一命をおとした人々の靈に對して深甚なる弔意を表する次第である。たゞ十月二十七日霧社において一部蕃人騷擾の結果多數の犧牲者を出し、且これが鎭定に當つた警察官及軍隊中にも相當の死傷者を生ずるに至つたことは

眞に遺憾 に堪へない。現在においては騷擾殆んど鎭定したが、今後理蕃上特に深遠なる考慮を拂ひ善處したきを期するつもりである。又財界不況の影響は程度の差こそあれ内地同樣各所管地域の財政に現はれた、即ち木材價格の暴落による樺太廳收入の激減の如き、又銀價暴落による關東廳および滿鐵會社の收入減の如き何れもその顯著なる事例である。かゝる事情の下に一方中央財政と步調を一つにして財政の整理緊縮に努むると共に、他方出來得る範圍において着々爲すべき施設を實行し來たのである。更に轉じて移植民海外拓殖事業の方面を見るに、これ亦時に

利あらず の憾なきを得ない、即ち先づ移植民關係についていへば邦人にとつて主要なる入移國たる南米、殊に『ブラジル』『ペルー』および南洋殊に『比律賓』の『ダバオ』等における財界の不況と、南米諸國における政變の勃發等のため移民渡航數の減退を示したること、又拓殖事業の方面においては南米『ブラジル』における珈琲事業が生產過剩および世界的不景氣による消費の減退加ふるに調節策の行詰り等のため珈琲市價の慘落となり、同地方における邦人の珈琲栽培業者は何れも甚だしき苦境に陷りたること、更に同じく南洋においても邦人と淺からぬ關係を有する『ゴム』事業が世界的不景氣の影響による消費の減退と、その生產制限策の行詰りとの爲め

是亦悲境 に陷りたること、その他熱帶の栽培業もまた同運命を辿れる等到る處嶮しき試錬許りである。要するに我國は内外において嚴しき試錬に直面せるものといふべきであらふ。さりながら悲觀は無用である、この際吾々は更に緊褌一番して禍を轉じて福とせねばならぬ。たとへば移植民關係においては大に質を選擇して一騎當千の士を海外に送ることに努め、拓殖事業關係においては事業内容を整理し企業經營の途を研究して將來の雄飛活躍に備ふる所あらねばならぬ。かくて受難試錬の時代においてよくこれにたへ忍び得る勇者のみが榮光の彼岸に達することをゆるされるのである。思ふに三千年の榮ある

大和民族 の歷史は國難に際して屈せずこれを打開し國運の限りなき進展を圖り來たつたところにその意義を求むべきである。ひるがへつて昨年中に施政地域において爲されたる主要なる施設を數ふれば朝鮮における地方自治制度の改正、臺灣における阿片政策の改善および同じく臺灣における日月潭工事再興方針の決定等を擧ぐべきであらう。

朝鮮に於ける

地方自治制度は大正九年に從來府面協議會を各地方團體に置き、府指定面等においては選擧制度を布いたのであつたが、爾來年を閱すること十年、實施の成績頗る良好であつて今やこれを改正して民意の暢達に一步を進むる時期に到達したので、去る十二月一日附を以て公布せられた制令で左の如き改正を斷行したのである。即ち府、指定面においては諮問機關を議決機關に改め、指定面以外の面に選擧制を設け、又道會を議決機關とする等根本的に改正を加へられた。この程度の改正は今日の朝鮮においては最も適當なるものと考へる。なほ將來朝鮮における文化の向上に伴ひ完全なる地方制度を施行し得る時期の來たらむことを希望してゐる。

臺灣に於ける

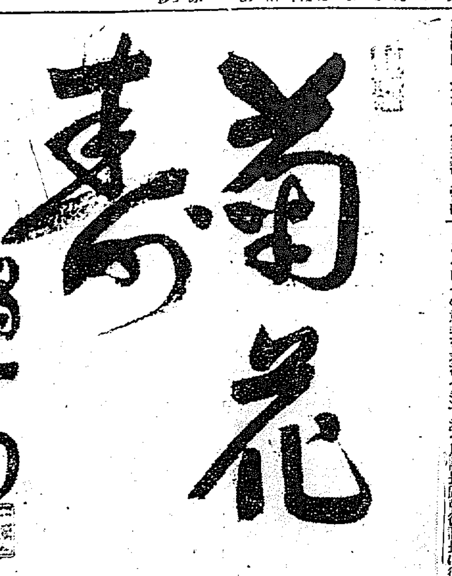
阿片政策は從來島民の阿片吸飲の習慣に鑑みて漸禁政策を採つて來たのであるが、其の目的とする所は勿論斷禁である事は明瞭なる次第である。而して明治四十年以來癮者を新に認めぬ方針を採用し來たつたのであるが、島民の阿片吸飲の習俗は根底深く、從て阿片の密輸入及び密吸飲に對しては嚴重取締つて居るにも拘らず、猶癮者が仍ほ相當多數に存在することは遺憾ながら認めざるを得ない狀態にあつたので、改正阿片令の精神に基て斷禁主義の完成を促進するやうな方法を採ることゝした。即ち密吸飲者に對して醫學的檢診の結果

治療可能なる者 は全部矯正治療を行ひ、其例外として癮重く治療困難なる者に對してのみ特許することゝし、次に將來密吸飲の原因を絕滅せしむるため密吸飲者に對し一層取締を徹底せしむること、阿片特許に因る收入は治療及取締の費用に充つること、又現在の阿片令に依つて特許を受けて居る者に對しても癮者の調査を行ふと共に、治療可能なる者に對しては漸次矯正治療を行ひ、更に又新たに特許する者に對しても成る可く速かに矯正治療を試むる事としたのである。實施の結果は孰れも順當な成績を擧げて居る。尚

日月潭水力電氣 工事再興については貴族院における希望條件の次第もあり、石塚總督は就任後社長を更迭し、過般再度必要なる調査を遂げ、拓務省の承認を申請して來た。この再調計畫によれば從來問題となつてゐた諸點、本工事の設計は權威ある專門家の意見を參酌して充分に安全を圖り、工事費にも思切つた節約を加へ、更に電力消化の問題も確實なる見込が立ち、計畫の内容には大なる改善の跡を認むる事が出來るのであるが、拓務省においては愼重審議の結果近く總督府の要求を容れて再興の意向を以て必要なる手順を進めたいと思つて居る。

昭和五年の拓務行政回顧を終るに際し一言申添て置く、自分が初代の拓務大臣を拜命して以來、すでに一年有半の歲月を閱した。自分は拓務行政の

根本方針 は可成各地の特殊の歷史を尊重し、その實狀に即したる行政を行ふにありと信ずる。即ち各地における住民構成の狀態、各種產業上の條件、文化發達の程度を充分考慮して統治上の根本方針を樹つべきものであると考へる。これがために昭和四年の秋には滿鮮地方を、昨五年の夏には樺太を視察した。又拓務に關する重要問題を拓務審議會に諮問してその道の權威者の意見を徵した。今後財政の許す限り速かに諸般施設の實施を期し、以て國運の進展に寄與したいと願つてゐる。



松田拓務大臣筆

三十一日のニュース

副議長問題から貴院に新たな難關

板挾みとなつた政府

【東京電報】鐵道疑獄事件問題、財界問題等を中心として休會明け議會の對貴族院策は頗る硬化を豫想されて現內閣の對貴族院策は各方面より注目されてゐる折柄貴族院副議長問題により又復政府は火曜會と研究會との間の板挾みに立ち、その成行きは今や貴族院各派間に

『重視』されてゐる。即ち現副議長蜂須賀正韶侯は明年一月十一日を以て任期滿了となるので研究會首腦部では寄々協議の末後任副議長として酒井伯を推薦することに決し、首相遭難以前すでに首相の諒解を得てゐたが、德川議長歸朝後議長は德川一門より正副議長を出すことを嫌ひ松平伯を喜ばなかつたので、政府は新に近衞文麿公を後任として任命することに議長の内諾を得たが、これに對し研究會首腦部は

『憤慨』し、殊に伯爵議員團では松平伯を傀儡物にするかとて硬猛運動を起し、幣原總理代理、宇垣陸相等に抗議をなすに至つたので政府は又復研究會の申込みにより德川議長に對して近衞公推擧の撤回につき極力諒解を求むることになつた。しかるに一方火曜會、公正會の一部では政府の斯る態度を研究會の脅威に屈するものとして不滿の色を現してゐるといふ狀態に至つたので、目下のところ後任副議長は依然松平伯に落着きさうな形勢にはあるが、現內閣の對貴族院策には何等の

『中心』となる陣容なく殊に對研究會策には適任者を缺くに至つてゐる。結果として休會明け議會においては痛烈なる論戰が展開されるに至るにおよんで、益々對貴族院關係を復雜化し重大化するだらうといはれてゐる

細民へ御救恤金

約九千名に對して

【東京二十一日發電】畏き邊にては本月初め東京府下の細民に御救恤金を御下賜相成る旨御沙汰があつたので東京府救濟委員會では配布方法につき協議の結果約九千名に對し獨身者には金五十錢、世帶持には一圓五十錢宛の金包を作り金包の表には『皇室よりの御下賜金』裏には『これは畏くも天皇陛下から勞働者の上を御軫念になつて御下賜になつたお金です、有難い御趣旨を奉體してお互に無駄に消費せず仕事に勵み大御心に添ふやう努めませう』と印刷したものを二十九日と三十日各區役所と方面委員が協力し、これ等の人々に洩れなく傳達した

聖壽萬歳を病室から祈願

殺風景の病室にもどうやら正月氣分

◇…濱首相のお正月ぶり

【東京電報】いよく病院で越年することにきまつた濱口首相の病室は、[illegible]夫人が看護婦を指揮して室内の掃除や正月の飾り等の準備に忙がしかつたが、これまで殺風景で白い壁の病室にもどうやら正月氣分が出て來た。通例ならば大禮服姿も爽々しく宮中に參賀するのであるが今年はそれも出來ぬことゝて非常に首相も殘念がり、せめて元旦には朝早く起上つて宮城に向ひ聖壽の萬歲を祈つて遙拜することになつた。此の遙拜を濟ませてから夏子夫人や令孃富士子さん、令息巖根君などとお正月の膳につく、然しこの際賀客の年賀は一切遠慮して面會せず、夫人達と一家水入らずの元旦を送ることになつてゐる

遭難記念寫眞

新聞通信寫眞班に きのふ撮らす

【東京電報】濱口首相病後の寫眞は長らく問題となつてゐたがいよく卅一日の午後新聞通信社の寫眞班の手に撮影せしめ新年の新聞紙上に更生の濱口首相の初姿を見せることになつた。たゞ遭難以來一度も剃らなかつた鬚はいよく遭難記念として殘すことゝなり、もう剃刀をあてないことに決定した模樣で、自分で鏡に向つては鋏でひげをつくろつてゐる。その手づくりのひげ卅一日更生の寫眞に納まることゝなるわけである

拓務次官決定

堀切善次郎氏

【東京發至急報】前東京市長堀切善次郎氏は三十日政府より拓務事務次官就任の交渉を受けこれを受諾したので、三十一日持廻り閣議で決定發令を見る筈である

『御裁可を仰ぐ』【東京發至急報】拓務次官の後任は前東京市長堀切善次郎氏に決定、卅一日御裁可を仰いだ

年末金融は凡調に終始

鮮銀券發行は激減

財界は金解禁の斷行により多事多難な一年を終つたが、年末金融界は頗る平穩裡に終始した、即ち卅日の鮮銀券の發行高は九千百七十六萬三千圓で昨年に比較すると二千八百九十八萬八千圓の激減を示した、併しこれは財界の不況に基づく銀行の警戒が加重されたのと物價の低落によりそれだけ通貨の縮小が余儀なくされた等の事情によるもので當然の情勢に過ぎない。他方十二月に入つてから漸騰の狀勢にあつたコールは、歲晩を直前に控へ、地方資金の需要を喚起した三十日の東京コールは無條件で一錢九厘まで昂騰したが、資金の動きも同日ですでに一巡したもの如く三十一日の東京コールは翌日拂一錢三厘から一錢四厘、無條件一錢二厘から一錢三厘、普通物一錢二厘から一錢三厘に引弛み頗る凡調の裡に越年した

幣帛を賜ふ

小村欽一侯に

【東京電報】畏き邊りでは拓務次官小村欽一侯逝去のおもむきを聞し召され、卅日午後二時海江田侍從を勅使として小村侯邸に御差遣、有難き幣帛を賜はつた

小村次官葬儀

【東京電報】故拓務次官小村侯の告別式は三十一日午後一時より二時まで青山齋場において遺子未亡人近親者を始め、松田拓相、近衞公、その他朝野の名士三千餘名列席の上嚴かに執り行はれた

日支電信交渉意外に捗る

卅一日中に假調印か

【南京卅日發電】日支電信交渉は昨日に引續き本省吉野委員並に燉氏の間に進められたが、佐世保青島間、長崎上海間の二線の細目に關する打合せ略終了し、卅一日中に假調印することになつた。なほ佐世保青島線の新契約は本文九條、附屬文書三通より成つてゐると傳へられてゐる

御木本眞珠一部閉鎖

財界不況の爲

【宇治山田電報】三重縣鳥羽町眞珠王御木本幸吉氏經營の眞珠養殖場の英虞灣五ケ所灣と『島オウゴ灣』は第一の得意先たるアメリカの需要が減つた結果本年から明春四月迄眞珠採取作業を休止することとなつた。なほ能登七尾、九州大村灣、和歌山縣田邊灣の各眞珠養殖場も閉鎖することと發表した。このため御木本眞珠の產額約四割三分八十萬圓を減少することとなつた、たゞ今年のクリスマスにおける米國ニユーヨークの御木本支店の賣上げは昨年の約四分の一に過ぎず眞珠の値段も非常な下落で大打擊である

謹賀新年

子爵 齋藤實

ジョッフル元帥

愈よ危篤か

【パリ廿九日發電】ジョッフル元帥は何分七十九歲の高齡の事とて病勢次第に增加り、廿九日臨終の祈禱を受け、間もなく人事不省に陷つたがこの報一度傳はるや快癒を神かけ祈る熱誠あふるゝ群衆は病院に集まり涙ぐましき光景を呈した

【パリ卅日發電】ジョッフル元帥は今朝に至り不思議にも昏睡狀態を脫し意識明瞭となつたが、容態は勿論依然として重態である

…人…

◇谷多喜磨氏(朝鮮火災海上保險社長)就任挨拶のため三十一日本社來訪
◇宮田元氏(朝鮮火災海上保險取締役支配人)同上
◇岡崎哲郎氏(本府山林部長)着任挨拶のため卅一日本社來訪

南大將退鮮の挨拶

本紙を通じて

三十日朝京城發東上赴任の途に就いた南軍事參議官から松岡本社長に宛て左の如き來電があつた

離鮮に當り從來の御懇情を感謝す、貴紙を通じ官民各位の御健康を祈る　南次郎

鮮米協會名古屋支部

元旦より開業

鮮米協會では鮮米の販賣上内地中部地方進出の必要を感じ、かねて名古屋支部設置を計畫中であつたが、いよく昭和六年一月一日より業務を開始することに決定した。事業は東京支部同樣鮮米の宣傳販路擴張および販賣の斡旋等であるが、同支部宣傳および販賣主任には、とりあへず本多育次郎氏を就任せしめたが、支部長は一月中旬決定の筈

あすの天氣(1)

豫報 晴一時曇

卅一日正午零下四・三(攝)
三十一日最低零下一〇・〇(攝)

氣壓の配置は全く冬の常態となり高氣壓は滿洲から朝鮮にひろがり本邦方面の氣壓は低くなつてゐる。全鮮一般に天氣はよく氣溫は昨朝より稍々下つた、明日も天氣はよく寒さが續く

謹賀新年

昭和六年一月元旦

京城日報社一同

新春倍大號・千圓懸賞論文募集發表

外交時報

日本外交の指導精神……石井 子爵
世界組織の法的構成……松田 大使
巴里條約清算論……本多前大使
國際平和確立を論ず……市川 博士
武力軍備と平和軍備……神川 博士
帝國海軍航空論……井上 少將
陸軍軍縮の歸趨……三枝 茂智
軍縮と國際聯盟……宇治田直義
米國空軍論……平田 晋策
海軍補充計畫の缺陷……尾崎 剛
日米支の無電紛爭……松本 忠雄
滿蒙鐵道論……大山 博士
支那と自治體……根岸 教授
新式國家と支那……金崎 賢
三民主義とは何ぞや……岡部 三郎
太平洋の平和機關……蠟山 教授
最近の英帝國會議……矢内原教授
世界關稅の危機……上田 博士
國際財界の過現未……津島 壽一
近代帝國主義論……坂本 福雄
獨逸の內閣制度……淺井 教授
最近の伊太利……中平 亮
露西亞の將來……花岡 止郎
土耳其新政黨論……內藤 智秀
印度紀行……オーマン女史

本號一圓　送料三錢・東京麴町　振替東京一八六八　外交時報社

謹賀新年

藤山雷太

代議士辯護士 守屋榮夫　東京市外瀧野川町四ケ原七四

大橋新太郎　東京市麴町區上六番町四三

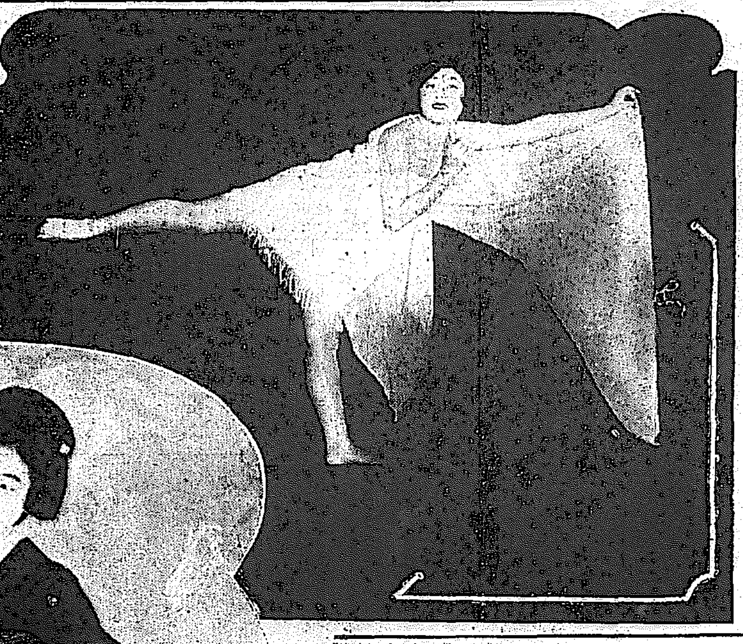
淺利三朗　東京市外青山原宿一七〇番地ノ二〇號

大正生命保險株式會社
日本教育生命保險株式會社

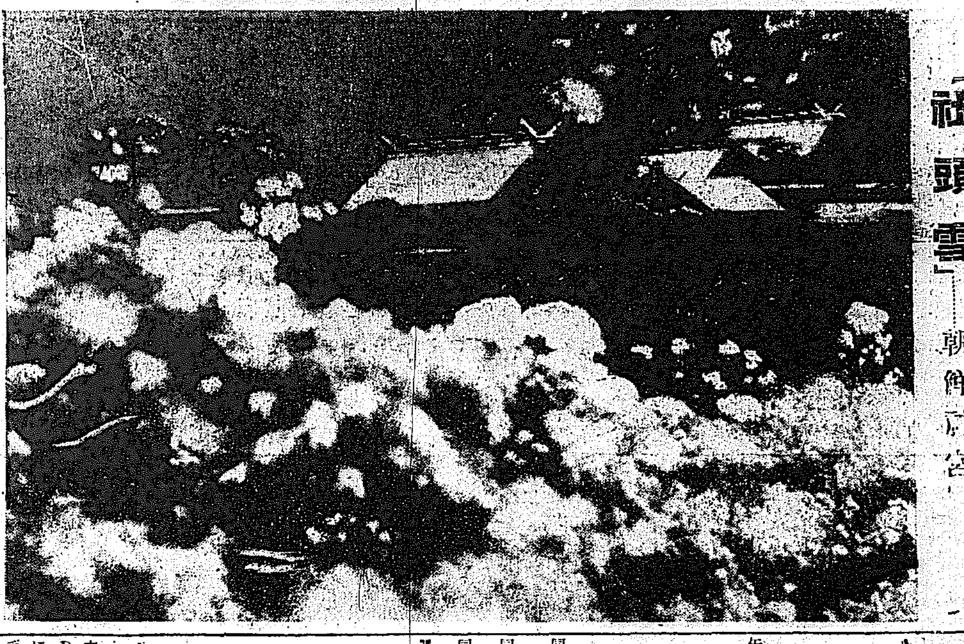
新日本火災海上保險株式會社

春を踊る

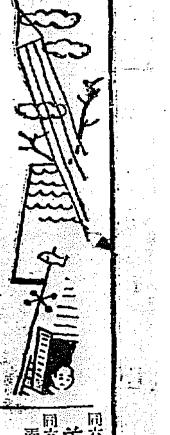
上　崔承喜孃　下　本券〆若



1931年



「社頭雪」朝鮮神宮



JODK（京城放送局）

正月三日間のプログラム

一日（木曜日 四方拜）

午前八時〇分　謠曲　月宮殿
謠　松本正太郎／笛　幸　滋野／小鼓　上田登美子／大鼓　加内　寛子／太鼓　古城　德子
放下僧
謠　上田　徹／笛　井上直太郎／小鼓　松本正太郎／大鼓　大橋　元三

同八時三〇分　年頭の所感　京城府尹　安藤袈裟一
同八時四〇分（大阪）　名鶯の囀り
同九時一〇分　參賀實況（一）京城神宮前より
同九時四〇分　奉祝唱歌　京城師範學校附屬小學校兒童
同一〇時〇分　御挨拶　京城放送局理事長　保阪　久松
午後〇時三〇分　氣象概況、各地天氣實況
同〇時四〇分　長唄
中村樋園作歌勅題社頭雪
唄　杵屋美乃志／三絃　杵屋佐多枝／同　杵屋佐代枝
外記節石橋
唄　杵屋美乃志／三絃　杵屋佐多枝／上調子　松田きし子／小鼓　増田　佳子／大鼓　河原　久子
同二時〇分　ニュース
同六時〇分　童話（東京）巖谷　小波
同六時三〇分　羊三頭　歌曲　界面頭拳、弄、羽樂、界樂、編
楊琴　林　春紅／金　綠珠／金　桂香／李　蘭香／金　鎔淳／大琴　金　永根／長鼓　金　一宇
同七時〇分　ニュース、プログラム發表
午後七時二五分（大阪）　曾我の夕　揚卷鎌倉山工藤館の場
（配役）
曾我十郎祐成　澤村宗十郎
曾我五郎時宗　阪東三津五郎
朝比奈三郎義秀　助高屋高助外
以上AKスタヂオより
工藤左衛門祐經　實川　延若
近江小藤太　市川九團次
八幡三郎　嵐吉三郎外
以上BKスタヂオより
同八時三〇分　夜討曾我狩場の曙　右幕下狩場設皮の場
（配役）
曾我五郎時宗　實川　延若
右幕下賴朝　市川右團次
御所五郎丸冬保　市川九團次
仁田四郎忠經　實川　[illegible]
梶原平三景時　實川　[illegible]
梶原平次景高　市川右文治
武藏左郎　市川　若蔵
岡崎四郎義實　實川　若蔵
千葉介常胤　實川　雁若
海老名源八秀貞　市川右太郎
工藤の臣大坊丸　實川　[illegible]
その他大勢
淨瑠璃　竹本金太夫
三味線　東山　段信
はやし連中　阪東福三郎
三味　中村新九郎
鳴物　阪東龍之助社中

二日（金曜日）

同九時三〇分　氣象概況、時報
午後零時三〇分　氣象概況、各地天氣實況
同零時四〇分　筑前琵琶
橋旭翁作曲勅題『社頭雪』
小絃　江藤　旭濤／正絃　金　旭一／正絃　江藤　旭[illegible]
同一時三〇分　連續野談　尹　白男
同二時〇分　王昭君（一）
同六時〇分　ニュース
同六時〇分　お話（名古屋）お正月の飾物　テキスト九頁　今泉　雨次
同六時三〇分　連續日領、春香傳（一）
名唱　金　昌龍／鼓手　韓　成俊
同七時〇分　ニュース、今晩のプログラム

邦樂の夕

同七時二五分　常磐津（東京）　松の羽衣
淨瑠璃　常磐津松尾太夫社中
三味線　常磐津文字兵衛社中
同八時〇分　箏曲（大阪）
一、勅題社頭の雪二、春の曲　菊仲　米秋
同八時三〇分　長唄（東京）　新曲浦島
唄　松永　和楓／唄　松永　和孝／三味線　杵屋勝太郎／三味線　杵屋　勝丸
同九時〇分　淸元（東京）　式三番叟
淨瑠璃　淸元延寿太夫／同　淸元　梅太夫／同　淸元梅壽太夫／同　淸元梅王太夫／三味線　淸元　梅吉／同　淸元　梅次／上調子　淸元　梅助
同九時三〇分　氣象概況、時報

三日（土曜日 元始祭）

午後零時三〇分　氣象概況、各地天氣實況
同零時四〇分　義太夫
妹背山赤垣出立の段
淨瑠璃　竹本組太夫／三味線　竹本　梅若
同一時三〇分　連續講談　王昭君（二）　申　台南
同二時〇分　ニュース
同六時〇分　童謠（東京）
ピアノ伴奏　本居　長世／本居みどり
同六時三〇分　連續口演（錦溪）　春香傳（二）
名唱　金　昌龍／鼓手　韓　成俊
同七時〇分　ニュース、プログラム發表
同七時二五分　かるたの夕（東京）
レコード演奏　中山　芳子
家庭向かるた朗讀
レコード演奏　徳岡　極
同八時五分　競技向かるた朗讀
レコード演奏　田桂　光一
同八時五五分　競技向かるた朗讀
同九時三〇分　氣象概況、時報

空の交響時代へ
國際放送の完成
今年は一大躍進を見るだらう
昭和六年度への期待

ラヂオ萬能時代が昭和六年に完成……とモダン人が折紙づける、日本放送協會はもとより京城地元のDKが新春早々ラヂオ時代の完成に意氣込んでゐる、昭和四年はラヂオ普及時代、五年は世界交換放送時代、新しい六年は世界交換放送の完成時代と觀測される。急テンポな時代相、一秒時に地球を[illegible]周同するラヂオが時代色を濃くあげるのに不思議はない。軍縮會議の際、英京から故國に呼びかけた若槻全權の放送、アメリカに廻へた同全權の放送、更に、日英米三國首腦部の畫期的な軍縮放送、話題を深めたクリスマス放送何れも歴史の一ページを彩り、ラヂオ時代をそつくりつくりあげた、英京ウエストミンスターアベーの晩鐘が朝鮮で聞けた。神戸沖の海軍大演習が京城で手にとる如くわかる。かうして昭和五年がくれた、來るべき昭和六年はラヂオの萬能時代を確立する豫想

この豫想第一——一週間かつて日本とアメリカとで交換放送を定期に實現する。豫想第二——近衛文麿氏が渡歐しドイツの交響樂團を指揮し、これを日本に放送する。その第三——山田耕作氏がドイツで自作演奏をなし、それを故國に放送する。その第四——各帝國大學の講座にマイクロホンを据付けて象牙の塔を大衆に開放する　その第五——二重放送の完成をする

など、など、この豫想たるや何れも實現可能だとあり、ラヂオは大衆の『米のめし』となつた。多端な昭和六年にラヂオ萬能時代をつくるといふ放送局の話をDKに聞くと『六年は交換放送完成の時代でせう。世界の距離は全くせばめられました。これはラヂオのためです。DKも今年は活躍します。昨年は蹴球對抗演者などで好成績をあげましたが、六年はもつと目新しく、種々な計畫をするつもりです

全くラヂオ時代になりましたね大臣のかたでも、放送したいのは、陸海軍大臣ぐらいなものです。濱口首相以下みなラヂオで全國民に呼びかけてゐます。殊に京城の誇りは野球その他の中繼放送で、昨年中に百五十回も實況放送をしてゐます。この回數は全國第一の成績です

とにかく勢ひ、それにテレビジョンが六年中には完成されやうといふ、それとなれば、ラヂオの野球實況放送のときに何百里も離れる地で、選手の姿までも現實に見られる事になる。全くラヂオ萬能時代が實現されやう昭和六年である。

光榮の奉仕から
御愛馬吹雪の引退
廿七日吹上御苑で
聖上御名殘の御乘馬

【東京卅一日發電】畏くも　聖上陛下の御愛馬吹雪二十歳の老齡とて永い御乘馬には稍責衰を感ずる模樣なので宮内省主馬寮は今年限り引退させるとになり、陛下にその由を言上し奏つたところ　陛下には東宮御時代の大正十四年八月葉山御用邸で御試乘あらせられて以來の御愛馬に御別れのこととて二十七日には吹上の御馬場にて二十分間程御名殘りの御乘馬を遊ばされた、其際御愍憐深く御手綱をとらせ給ひ御馬上より側近奉仕者に

吹雪はこれでお別れだ、記念に寫眞をとつておいて……

と仰せられたので直ちにお寫眞部の技師は御英姿を御撮影申し上げた。陛下には親しく人參を御與へさせ給ひ御慰めありお別れの際も屢々御見送り遊ばされたと承り近侍達も感激したと、光榮ある奉仕の思出で引退した吹雪は二十九日三里塚の下總牧場に送られた

八十餘名は即死し
廿餘名は人質
治外法權撤廢問題の折柄
頻々たる列車襲擊

【北平卅日發電】京奉線錦朝支線（錦州、朝陽鎭）の土匪襲擊事件は列車顚覆と火災とにより、乘客乘務員等八十餘名即死し、重輕傷者百數十名を出した上に、二十餘名人質となつたこと判明した　最近二ヶ月間に京綏線の列車掠奪事件を始め、廣東、湖北、湖南、江西省の列車襲擊事件等その跡を絶たず、列國側は治外法權撤廢の喧しい折から、此の類々たる不祥事件の頻發に對し深甚の注意を拂つてゐる

本社主催
第七回冬期體育講習會
一月三日より七日まで　本社來青閣で

講師　上杉敏夫氏　宮田　保氏

科外講師
朝鮮總督府學務課長　神尾　弌春氏
同　視學官　高橋　濱吉氏
京城帝國大學教授　大塚　藤吉氏
總督府視學官　福士末之助氏
京城師範學校長　渡邊　信治氏

尚當日會場にても入會申込受付けます

正月三日は
三寒日和
晴天が續いて——
寒氣が酷くならう

お正月の三日間はお天氣がよいと觀測所で太鼓判をうちました。何でも

滿洲方面 の高氣壓が恐ろしく勢力を持つて朝鮮全體に羽をはつて頑張つてゐるさうですから寒分暗い陰氣な低氣壓は覗かうと思つても覗けないのです。しかし寒い滿洲からからッ風が送られて身を切る寒さでいはゆる三寒の日が續き温はいてつて

お屠蘇に 醉つた人の足をすくふでせう。カラッとはれたいかにも初春をことほぐお天氣でも屠蘇廻りに屠蘇の度がすぎ足をとられて轉倒しないやうにゆめく心をしめるが肝要と申しますか

青葉のころ
馬術大會を開く
朝鮮始めての試み
南大將の應援で

軍馬の自給自足促進を大きな置土產として南大將が朝鮮を去つたが同大將が軍司令官在任中、朝鮮產馬改良獎勵の一段枠として計畫された第一回朝鮮

馬術大會 はいよく本年五月上旬京城において軍司令部、師團、總督府、京畿道、朝鮮鐵道俱樂部、朝鮮學生馬術聯盟等が協力して開催することになる模樣である。これがため近く第一回委員會を開き大會の準備を進める筈で

南大將は 東京にあつて、昭和の曲垣といはれ昨年のオリムピック大會にも出場した馬術の名手遊佐騎兵中佐その他の馬術家の名馬數頭を大會に參加せしめて紙上花を飾らしめるなど、援助に努めるとになつた

五年度の
犯罪件數
全國で十三萬餘件

【東京電話】昭和五年一月から十二月下旬までの總犯罪件數は實に十三萬七千餘件といふ驚くべき數字を示してゐるが一方[illegible]の檢擧率は被害件數の約七割五分で重大犯たる殺人は百七十八件だつたが内百七十七件を見事に檢擧し正に一〇〇パーセントの好成績で、この新らしい事件から更に埋まつて居た過去の事件までも掘出かたづけて行くといふ警視廳はじまつて以來の黄金時代を出現してゐる

都市の「溪谷へ
光を與へる
救世的發明
プリズムを應用し

【ニューヨーク發】摩天樓の櫛比するニューヨークの街路を都會の溪谷と呼ばれてゐるが、ビルディングの方から言へば溪谷のなかにそびへ立つてゐる譯だ、いづれにしても太陽の光線に惠まれない世界であるが、この世界に光を與へやうといふ救世的な發明が近頃完成された。それはプリズムを應用したガラスを使用することによつて光線を室內に吸收しやうといふのである。この發明はミシガン大學化學工學の教授ヒッグビー氏によつて完成されたもので將來の窓ガラスをプリズム式のガラスにとりかへ光線を彎曲させることによつて放射面を大きくしやうといふもので、これによると部屋の隅々まで光があたることになる。殊に窓ガラスの上部をプリズム式のガラスと下部を普通のガラスとするのが一番理想的だといはれてゐる　尚この發明と關聯して窓ガラスを埃の積るまゝにして置くと、光線の室內に入る放射力は二割乃至二割五分方減ぜられるといふ實驗の結果が出た

七十七のご老人にも
見えぬ越年振り
大いに若返る犬養老

【東京電話】犬養政友會總裁も七十七歳を迎へて、さて老人とも見えぬ元氣さである。新年は四谷區南町八十八番地の自宅で迎へるが、お邸では正月の仕度がすつかり整つて若い黨員を驚かす飾りが一本掘つけられてある。元日には總裁は午前六時に起床、身嗜を清めて先づ得意の揮毫を振ひ、それから千代子夫人、令息代議士健氏、お孫さんの道子、安彦さん達と睦やかな祝ひの膳につく。午前九時には鶴のやうな細い身體に金ピカの大禮服を着て威容を正して參內する。午後は麴町區山下町の黨本部に出かけて黨員達の年賀を受け、夜はたくさんのお孫さん達の相手となつて暮し、二日、三日は自宅で黨員の年賀を受け、四日熱海の別邸に赴き當分はこゝで靜養することゝなつてゐる

河中に墜落
氷が割れて

廿八日午後三時頃平壤府新倉里李一濟（一二）は實弟二濟（八）を連れて大同江で氷すべりに興じてゐる內薄氷が割れて兩名共水中に落ち込み一濟は辛くも這ひ上つたが二濟はそのまゝ死亡した

叛徒百餘名
射殺
ビルマ官憲の討伐

【ラングーン卅日發電】ビルマ官憲はクリスマス以來當地北方タラワディ地方の叛徒を討伐中であつたが廿日叛徒を機關銃をもつて猛射し死者百餘名を出し賊は密林中に逃げ込んだ

特科隊
新入營兵
一月十日に
釜山に着く

【釜山電話】第二十師團管下の各特科隊に配屬する新入營兵一千百五十九名は昭和六年のトップを切つて一月十日釜山に上陸それぞく所屬部隊へ配備されるはず

▲平壤野砲二六聯隊高射砲隊八五名▲同飛行六聯隊二二四名▲同山騎兵二八聯隊一四四名▲同野砲二六聯隊四二三名▲同工兵二〇大隊一五九名▲各步兵隊看護卒並に輜重卒一四四名▲馬山重砲兵隊一五名

浪花館の初
春興行
藤田靜子一行

浪花館では元日興行として藤田靜子一行の舞踊とレビュウで一日から花々しく開演する。靜子は藤間流の名取りであり洋行かへりの新趣向で舞踊少女歌劇、小唄レビュウ等賑やかなところを見せるはず

本府軍勝つ
對關大ラ式戰

遠征中の總督府ラグビーチームは卅日關西大學と對戰十八對一〇で勝つた

發動汽船沈沒
十五名行方不明

【札幌卅日發電】北海道古宇郡神恵内村大字珊内村小林芳藏所有發動汽船白鷗丸（十六噸カ）は卅日午前八時頃同村沿岸村積內に向つたが折からの時化を冒し午前十時頃積丹岬神に差かゝつた際機關に故障を生じ漂流し、沿岸に打つけられて沈沒し、乘組員三名乘客十二名は全部波に浚はれ行方不明となつたので附近村民が年賀を返上し出て搜索中である

京城印刷組合

井上商店
岩田鐵工所京城分工場
初田活版製造所
日本紙業株式會社京城支店
萩原洋紙店
ゲルネルト商會京城支店
大倉洋紙店京城支店
中山洋紙店
矢野商店
合資會社[illegible]京城支店
合名會社近澤商店洋紙部
大和商會印刷所
大養印刷所
大海堂印刷株式會社
早坂製本所
西尾印刷所
西村印刷所
近澤健藏商店
太平堂印刷所
越智印刷所
大谷印刷所
大塚商會印刷所
門田コロタイプ製版所
片岡印刷所
共盛堂印刷所
谷岡印刷所
北内印刷所
田村日進堂印刷所
山口印刷所
山田印刷所
松本印刷所
船津製本所
江里口印刷所
朝鮮印刷株式會社
合資會社近澤商店印刷部
佐藤印刷所
京城日報社
[illegible]印刷所
篠崎商店
京城荷札製造所

京城府本町一丁目
三中井呉服店
電話本局　三二七番　一二六番　五九九番　五二四番　三五三六番

京城穀物商組合延市場
（組合員イロハ順）

今村伊三郎　電話本局五二一番
朝鮮精米株式會社　電話光化門三四一番
李逸雨　電話光化門三九番
掛谷千仭　電話本局一四〇番
曹秉學　電話光化門二三一番
野部信太郎　電話本局一五六八番
松浦齊生　電話本局三三五九番
洪泰錫　電話本局四三七番
齋藤久太郎　電話本局三二一番
崔學載　電話光化門五九〇番
金光準　電話本局四九二二番
株式會社共益社　電話本局四九二番
三井物產京城支店　電話本局四〇三〇番

華やかな颱風（84）

福田正夫作　野崎貞雄畫

散り行く花（八）

階下から上つて來た男――それは思ひがけない三津木荷彦だつた

ユリヤがあの三津木洋品店で華麗な指輪を萬引した時彼女を何も言はずに許してくれた三津木荷彦！――そして、それにも拘らずユリヤが彼女の毒蜘蛛のやうな誘惑の糸を繰り出さうとして失敗した三津木荷彦！――しかもその後不思議にも怨恨や憎惡でなく切ないまでの懐しさを以て時々彼女の胸に、その面影の思ひ出される三津木荷彦――その荷彦が偶然カフエーパロットの二階へ上つて來たのだものさすがのユリヤもはつと顔を赧くすると共に傷りの意外さに驚かずにはゐられなかつた。

然し、荷彦の方ではユリヤが誰であるかを全然思ひ出さなかつたらしかつた。そして、一寸彼女を一瞥しただけで空いてゐるテーブルを探しながら奥の方へ進んで行つた。

いつもなら、ユリヤはそんな風に彼女の存在を無視されゝば早速『ちえッ！』とむかッ腹を立てるのであつたが、その時の彼女は何故か恨めしさうに荷彦の後姿を見送つただけだつた。そして、思はず人知れぬ溜息を洩らした。

荷彦は隅の方の空いて居るテーブルの方へ歩いて行つた。その足どりはいかにも重々しい足どりでこの歓楽と頽廃とに満ちた近代的接觸に運び込まれる足どりにしては余りに悩みを持ち過ぎて居た。そして、空いて居る椅子に腰を下ろすとそのまゝ片肘をついて頭を支へながら眼をテーブルの一點に据ゑたまゝ動かなかつた。

ユリヤは荷彦が腰掛けたテーブルが自分の受持ちでないのを知ると、切ない失望を感じた。そしてもう一度やるせない溜息を洩らすとそのまゝ女給達の溜りの方へ力ない足を運んで行つた。

荷彦はテーブルの一點を見詰めたまゝいつまで經つても動かなかつた。が、やがて彼のテーブルの受持の女給が來て聲をかけた時、彼ははじめて夢から醒めたもののやうに、然し怒つたやうなぶッ切ら棒な聲で言つた。

『何か、強い酒を下さい』

『強いお酒つて……』女給は鈍な應對のし方にこみ上げて來る笑ひをかみ殺しながら言つた。『いろいろ御座いますわ』

『何でもいゝんです。僕は酒の名前をよく知らないんだから』

『あら。あんなことをおつしやつて……』

『いや。ほんとに知らないんだ。』

『でも、兎に角ウヰスキー』

『兎に角だなんて、隨分白ばくれていらつしやるわね』

『兎に角よへればいゝんだから、ウヰスキーにして下さい』

荷彦は笑ひの片りんさへ見せないでいつた。全く彼はよへればいゝのだつた。別にのみたい酒なのではない。たゞ醉つて、このどうすることも出來ない心のさびしさを忘れることが出來ればそれでいいのだつた。彼が何ものにも越へがたいとまで深く愛してゐた妹の都姉に死に別れてから、はや二月の月日が流れ去つた。その間彼はその悲しみに堪へながらそれをぢつとかみしめるやうな心持ですごして來た。然し、月が經てば經つほどなき妹に對する愛慕と追憶の情はますます色こくなるばかりだつた。そして、心のさびしさも最初の一月位は表面的なさびしさであつたのが、この頃ではもつと内面的なさびしさに變つて彼の生活全般に瀰りわたつて居るのであつた。

最初の間は彼はその寂しさに浸ることに或る慰めを感じて居た。それによつて愛妹の死の悲みが幾分でも薄らぐかのやうな氣がした。

然し、近頃ではもう其の寂しさに堪へられなくなつて來た。そして彼は近頃その心寂しさを忘れるために時々酒を求める氣持になるのであつたが、然し獨りで飲む酒は一層彼の心の寂しさを増すばかりで、反つて憂鬱になることさへあつた。それで、今夜はカフエーのやうな賑やかな雰圍氣にでも包まれて飲んだなら、幾分でも慰ましいまでのこの心寂しさが慰められはしまいかと思つてふと此處の階段を上る氣になつたのであつた……

『お待遠樣』

やがてウヰスキーの杯が荷彦のテーブルへ運ばれて來た。がその杯を運んで來たのは先刻の受持の女給ではなくユリヤであつた……

新年文藝

童謠

題『隨意』　本社編輯局選

入選二十篇（一）

秋　公立普通校五西　元道根

ペサリ昔ガシタ
何カガ落チタ
門ヲアケタラ
黄色イポプラノ葉ガ落チタ

いじんまち　京城公立小學校第三學年　竹内トシ子

いじんさんの
すむまちは
高いたうから
かねが鳴る
夕日にアンテナ
光ります
夜にはうたが
きこえます
赤いお屋根の
いじんまち

がんくがん　東大門公普校第六學年　姜貴男

がんが啼いてゐるのね兄さん
隨分たくさんゐる樣ね兄さん
どこで啼いてゐるのだらう
お月樣がなくて
あたりは暗いのね兄さん
きいてゐると
見たくなるのね兄さん
早く燈をつけましよう
兄さんく

夕闇　名古屋市旗屋尋常小六年　安藤繕男

あかぼし
ひとつ
ぴかく、ひかる
ゆうやみこやみ
かあさん
かへせ

もみぢ　慶北龍城公普校三學年　金相崙

きれいなくもみぢの葉
あちにもこちにももみぢの葉
風にふかれてちつて行く
ちらくくとちつて行く
ちつて行つてはとんで來る
ひらくくととんで來る

冬の夕　京城公普校第三學年　全相玉

冬枯枯枯の
草山は
赤い夕日に照つてます
冬枯枯枯の
空には
白いお月がかゝつてます

白い風　鶴川公普校五　鄭在述

白い風は
窓のうへ
ゆらゆら　ちひさく
あがります。
あかるい春の
おひるすぎ
おそらは
紺に澄んでゐます。
白い　白い
風のかげ
ふわふわ　とほくに
きえたとき、
お床の　ぼくは
ただ　ひとり
うとうと　おめめを
つぶります

オヤガニ子ガニ　京城公立小學校第三學年　竹内美晴

オヤガニ子ガニ
オセンタク
アワワフキフキ
オセンタク
アワガタリナイ
モツト出セ
オ日サマクレテモ
オセンタク……

オベント　京城櫻井小學校尋一　津村正勝

ケフカラオベント
ウレシイナ
ピカピカニカル
オベントモツテ
小サナカワイイ
オベントモツテ
カバンハ、カラデモ
テニモツテ
ケフカラオベント
ウレシイナ

一口噺

題『軍縮』　本社編輯局選

一等（賞）　京城府昌町二番地　吉尾悦太郎

子供『おかあさん、おとなりの軍人のをじさんの葬式はいつ？』
母『いつ死んだの』
子供『軍縮で昨日首を切られたのよ』

二等（賞）　京城苑洞一四一柳田方　鹿野草人

男作『若衆の頭痛のたねは海軍だとさ』
頓吉『きまつてらア、女給男軍の因やねにか』

三等（賞）　京城黄金町三ノ三三四　宮崎笑坊

甲『軍縮會議に行つた若槻さんはロンドンから日本へ放送したよ』
乙『ドエライ大きな聲を出したもんだな』

選外佳作

京城　深澤循郎
除隊兵『軍縮は効果があつたとつくぐ思ふね』
其の友人『どうして』
除隊兵『でも除隊したら急に二三寸伸びた樣だ』

京城　河野映也
乙太郎輸卒の一隊を見て『やあ軍縮の兵隊さんがゆく』

山　佐藤江月
マダサレた者『ワカツキだの、グンシユク、なんて相撲師の四股名だと言ふがはんとうか、君』
知つた振り『きまつてらあ……だから對米七割なんてしよつちう新聞に出るぢやあないか』

金堤　岡宗鳴芳
甲『オイ君の次は出來（出生）たのか？』
乙『いやどうもこの頃陸海軍とも軍縮でな』

誇有 科學 大系の完成

『科學知識』を發行し、…科學の大衆化に率先して科學知識の大衆化を唱導せる我社は殊に先年大規模なる『萬有科學大系』の出版を企劃した。その壯大なる大冊、正續合して十六卷、一萬頁に亘り、その執筆者には科學界のあらゆる權威を網羅して、原理方面に、應用方面に、最新最精の理論と實際とを解説するに、鮮明無比なる夥多なる圖版と通俗平易なる文章とを以てし、一讀何人にも諒解せしめ得るように勉めてある事と、その悉くが日本學界の新たなる研究の結晶で、これだけの大事業を日本人の手のみで完成し得たことは、我國學界の大成功として世界に誇示するに足るものあるを確信する。刊行着手以來、ここに六ケ年、刊行者の努力は、各執筆者の精進と相まつて、あらゆる困難を突破し今やここにその大事業の完成を見るに到つたが、この書の完成は永遠たる學理を大衆の生活に結びつけるものとして、現代人の生活に貢獻するところ絶大なる、敢て讃辞を要しない。片々たる圓本流行の折柄、かゝる良書の普及せんことを希望する次第である。今回完成記念として各卷三百部を限り提供する由で詳細内容見本は下記へ申込み次第進呈する由。定價一冊金十四圓全十六冊金百六十圓東京神田錦町一ノ十九新光社發行

東亞倶樂部

喜樂館

卅一日封切 正月特別大興行
新興キネマ超特作 山田五十鈴 主演
戀模樣 全八卷
…夜間より…六時半より

日活…超特作 大河内傳次郎主演
十四郎御用篇 全…卷

大正館

三十一日封切 新春特別大興行
…
海の王者（ハリケン）
…
清水の小政 正宗新九郎 若月孔雀

中央館

マキノ 帝キネ 四日より超特別大興行
スピードウェイ 全十卷

嵐山小唄 全六卷

浪花館

昭和六年元旦より 絶讃に價する… 大演藝團
藤間靜子一行

京龍館

東亞キネマ 練兵町
卅一日より三日間上映 正月特別興行
東亞キネマ超特作 時代劇 **武俠關東嵐** 原駒子 主演
スポーツ現代劇 **スポーツ女房** 上村節子 日向錦之助 共演

朝日座

本町五丁目 電話本三六八番
一月元旦より
晝夜二回 新春特別大興行
時田一瓢 外四十五名

謹賀新年

仁川大町 仁川氷貯藏組合 電話四四一番
仁川木町 千鳥正宗支店 電話三五九番
仁川府本町 伴康備 電話二四九番
仁川仲町一丁目 壬生醫院 電話六一六番
仁川龍岡町 大材木建築物商 橋本商會 電話三二番
仁川新町 諸紙文具 野田紙店 電話四四番
仁川新町一〇一 張錫佑
仁川木町 御菓子 龍榮堂 電話一五五番
朝鮮弊寸會社 仁川金谷里 鬼頭虎三
仁川新町 仁川葬儀社 電話八二九番
仁川山手町 雜貨商 天野秀一 電話一〇三番
仁川驛長 稻垣五三郎
仁川宮町 便利社 漁野五郎商店 電話一二四番
仁川新町 菓子 松浦元三商店 電話五六九番
仁川木町 洋雜貨家具商 藤…商店 電話…四〇番

仁川濱町 岩崎政介 電話四五番
仁川濱町 旭屋旅館 電話三五一番
仁川花房町 中條榮藏
仁川 磯野勝見
仁川濱町 酒店 庄野材木部 電話二〇番
仁川濱町 材木問屋 安藤熊市郎 電話七一八番
仁川府濱町 クケヤ鐵工所 電話六五八番
仁川濱町 仁川物産共濟組合 電話四八番
仁川新町 佐藤内科醫院 電話六六番
仁川牛角移出所 所長 伊佐山伊三郎
仁川本町 杉野榮八 電話一〇二・八五八・六九三
仁川山手町 上田文次郎 電話九五〇番
仁川港町 江華興業株式會社 仁川支店 支配人 澁谷百太郎
仁川府本町三 外米商 土居喜七商店 電話六七三番
仁川府本町四丁目 外米商 福島邦一商店 電話一〇四番
仁川本町 松屋呉服店 電話八二番
仁川宮町 仁川信用組合 電話七一六番
仁川濱町 御料理 大吉 電話四一四番
仁川新町 食料雜貨 中村嘉本店
仁川府海岸町 穀物商 今井嘉三 電話八〇九番

仁川府尹 松島清
阿波共同汽船會社 第二十六共同丸
仁川穀物協會
仁川酒造組合
仁川郵便局長 布村政次郎
仁川穀物協會専屬 仲立組合 電話六四番
三井物産株式會社仁川出張所 太田政太郎
仁川府山手町 府立仁川病院 電話一六・一〇二四番
仁川税關長 堂本貞市
朝鮮海事會仁川支部 船舶給水部 部長 太田忍
仁川月尾島 遊園會社 電話一三一・七六〇番
仁川濱町 ベンネット商會 電話二〇一番
仁川商工會議所 會頭 吉田秀次郎

海陸運輸業 海上保險業 辰馬汽船株式會社代理店 支店所在地 京城・鎭南浦・釜山 朝日組本店 組長 川手今吉 電話五二九・九六四 六八二・九一六番

仁川精米業組合（イロハ順）
仁川府濱町 電話長六四三 馬場精米所
仁川府濱町 電話長三一五 朝鮮精米株式會社仁川支店
仁川府花町 電話長六〇八 株式會社奥田精米所
仁川府宮町 電話長五一〇 合資會社加藤精米所
仁川府花房町 電話長六九番 辻川精米所
仁川府濱町 電話長九二三 直野精米所
仁川府濱町 電話長八五〇 有馬精米部

仁川府宮町 京城電氣株式會社仁川支店 電話三四番・二二四番

仁川海岸町 株式會社仁川米豆取引所 電話一四一・八七・七五三番

仁川組合銀行
朝鮮銀行仁川支店
朝鮮殖産銀行仁川支店
朝鮮商業銀行仁川支店
安田銀行仁川支店
株式會社十八銀行仁川支店

京城日報 其二

今年こそ 濱口內閣の二次國策樹立

內閣も非常な意氣込み

寫眞說明

政友會の闘將 (上)犬養總裁▲(右)上より——島田俊雄、森恪、三土忠造、鳩山一郎諸氏▲(左)上より——大口喜六、山崎達之輔、堀切善兵衛、砂田重政、內田信也諸氏

過る昭和四年七月田中政友會內閣瓦解の後をうけて濱口內閣成立するや、政治の公明、民心の作興、綱紀の肅正、日支親善、軍縮促進、整理緊縮、非募債と減債、金解禁斷行、社會政策確立、教育の更新等いはゆる十大政策を天下に聲明し、以來今日に至るまで滿一ヶ年七箇月の間にこれが實行に努め、休會明け議會前の與黨民政黨の大會席上更に新政策追加の實行を國民に公約せんとしてゐる。

しかして濱口內閣が新春を迎へ將來如何なる政策を實行するかといふに、國際的には不戰條約、ロンドン海軍條約の精神に則り、世界列强諸國に率先し世界平和に貢獻するとは勿論、隣邦支那の和平統一による親善關係をなほ一層密接ならしめんがため最善の努力を拂ひ、他面國內的には第五十九議會を切り拔け政局の安定を圖り、選擧法改正より政界の淨化、軍制の改革、行政の刷新、稅制の根本的整理、財政經濟界の基礎を確立し不景氣の一掃に向つて全努力を傾注し、以て現內閣成立の使命を完うせんとするにある。

◇　◇

これ等 の大使命を果す第一步としては、第五十九議會の無事通過が第一條件となつてゐるが、不幸にも濱口首相は斯る大事業を前に從へ一無頼漢のため東京驛頭において一大遭難に逢ひ、なほ病後の靜養中であるが、休會明け議會までには全快者院の上政府の施政方針に關する演說を試み、兩議會同時貴衆兩院における質問戰の第一線に立ち、縱横無盡に切りまくる決意はしてゐるもの丶、果してあれだけの重傷を負つた濱口首相が滿二ヶ月以上に亙る長期の議會において從來通りの孤軍奮鬪をなし得るや否やについては多少疑問視されてゐるが、幸にも元老始め政界の巨頭、財界の有力者間には財政經濟界が極度に行詰れる我國現下の國難を打開するには、天下廣しといへども只濱口首相の政治的人格と手腕力量に待つ以外に、他に適任者なしと極力前途を期待し、これが實現のためには議會開會中といへども倘十分の靜養をなし、臨時首相代理で押切るも何等差支へなしと、果つて濱口首相の立場に同情を寄せると共に、現內閣を支持してゐる。

◇…**更にまた** 一般國論も何は現內閣存の存續を希望してゐる位であるから濱口首相の健康問題如何にかゝはらず、政府部內にあつては安達內相、江木鐵相が當面の責任者となり、與黨內にあつては富田幸次郎、原脩次郎兩氏が補佐上の留守師團長となり、黨內部の結束全く固く、政府及び與黨が一糸亂れぬ陣容を整へ議會に臨む場合は政府は何等の傷手も負ふことなく切り拔け得ること確實であり、濱口首相が豫定通り休會明け議會までに全快し、從前通りの健康體に同復し質問戰の第一線に立ち得れば、何は一層容易であり、濱口首相は英雄的政治家として稱へられ、政府及び與黨は國民に信頼を博する結果となる譯である。

何れにしても第五十九議會が無事終了することは最早事實の問題であり、かつ議會が終了すれば、政府が生命を賭して編成した豫算の實行に伴ひ財政

經濟界 も從つて安定すると同時に、將來に延びんとする基礎はこゝに全く確立され、政局は全く安固となり、現內閣成立直後國民に聲明せるいはゆる十大政綱の公約も總て實現し、いよ〱濱口內閣第二次の國策樹立に向つて邁進する譯である。

議會終了後 着手すべき大事業

濱口內閣が議會終了後直ちに着手すべきは既に昭和六年度豫算決定と同時に聲明せる行政、稅制の根本的整理刷新をなすために一大調査機關の設置である。この調査會は只單に調査せんがための調査機關ではなく、行政、稅制の全般に亘り整理刷新を要すべき點を調査研究の上、成案が出來次第直ちに實行に着手すべきものにして、

行政整理 前者に對しては從來屢々行はれた所謂行政整理の如き、各省內における局課の廢合乃至は單なる事務の簡略化を目的とするものにあらずして、各省の廢合、即ち拓務省を廢止するとか或は商工、農林兩省を一省として産業省とするとか、或は鐵道、遞信兩省及び內務省の土木局を合併して交通省とするが如き、或はまた日本全國一道三府四十三縣を廢合して、關東、東北、東海、近畿、四國、九州、北陸等に大分轄し、州知事を設置し地方行政運用の任に當らしむるが如き行政組織の全般に亘り根本的整理刷新

更にまた我國の恩給制度は恩給亡國とさへいはれる程に國家財政の基礎を危險に導くものであるから恩給法與資格者の最近に於ける平均年齡は海軍二十九歲陸軍三十四歲、普通文官四十七歲となり、壯年にして何ほ實社會に十分活動し得る者までが一定の年限を勤むれば當然その恩惠に浴し、ために國庫より支給する恩給額は年と共に增加し現在では年額一億五千萬圓の巨額に達し、國家は六十億圓の公債の外に古手官吏から三十億圓の借金をなし、その利子として毎年一億五千萬圓を支拂つてゐると同じ性質のものである。今後永久に增加するとも絕對的に減少せぬため、既得權利を侵害せざる範圍內で、たとへば恩給給與の有資格年齡を六十歲以上にして他に收入なき者に限るといふが如き制限を設け、漸次國庫の負擔を輕減し將來三十年後には恩給亡國から財政の危急を救ふ根本方策を立てるが如き徹底的整理刷新を斷行することが第一目的である。

稅制整理 また第二には現行稅制の制度は既に日露戰役當時の際、時の濱口藏相が一大整理を斷行したるも、爾來社會經濟組織の上に相當の變化を來し、租稅負擔の上に種々の不均衡と不公平が生じたると、ロンドン海軍條約成立の結果昭和七年度以降年額約三千萬圓程度の減稅をなすの好機會を得たゝめ、稅制の全般に亘り根本的整理をなし國民負擔の公平を期するは勿論、社會政策的見地に基づき有資產者階級には重きを課し、中產以下の無產階級には極度に輕減し、負擔の過重に苦しみつゝあるいはゆる中小農工商業者を救濟し、國力振興の基礎を確立するために全努力を傾注するにある。また現內閣が行政稅制の整理刷新と併行して斷行せんとするものに陸海軍の

◇…**軍制改革** がある。元來我國の財政が極度に行詰り、國民が負擔の加重に苦しみ經濟界が不況のどん底に陷りたるは世界的不景氣と歷代內閣の放漫政策の結果によること勿論であるが、その半面には日淸、日露の兩戰役と歐洲大戰後における我國の地位が日英米三大强國の一つに數へられ、ために陸海軍の軍備は英米兩國と對等の勢力を維持する必要に迫られ、これがため國庫は莫大な不生產的經費を支出するの已むなきに至りしことが一大原因である。併しながら海軍の軍備については既に昨年ロンドン會議の結果は我國の財政上に昭和六年度から向六ヶ年間に約一億四千萬圓の純剩餘金が生じ、國民負擔の輕減に充當することが出來たので、海軍々制に對する一種の整理は實現したが、更に今後開會される國際軍縮會議の結果はなほ一層その目的は達せられると共に海軍の軍備は相對的のものである關係上列國と協調を保ち始めて實現されること故、我國としてはロンドン海軍會議開催の二大目的たる世界平和と國民負擔の輕減とを更に徹底せしむるため、列强諸國に率先指導的地位に立つ以外に方法なきも、陸軍の軍制改革による整理は、列强諸國と協調する必要なく要は我國防を維持するに必要な

◇…**最小限度** の軍備で事足り、況して他國を侵略するに必要な軍備を保持することは不必要であり、これが根本的整理改革を斷行する目的で既に現內閣は成立直後發表せる所謂十大政綱の一つにかゝげ、宇垣陸相中心となり陸軍省內に軍制調査會を設け鋭意調査研究に着手したるも、當の責任者宇垣陸相は中途にして病氣靜養の已むなきに至り、當初の目的を遂成し得ず今日に至りたるも、宇垣陸相がその責任を感じ一度辭意を表明しながら留任したる裏面には濱口首相、江木鐵相との間に病氣全快の上は、必ず軍制の改革を斷行し國民への公約を果す一大決意をなし暗默の諒解が成立したためであり、また宇垣陸相が國府津に靜養中は大所高所から如何にしてこの國民への公約を果すかにつき愼重熟慮したこと固よりであるから、昭和七年度豫算編成期までには、陸軍々制の大改革が斷行され、莫大な財源が捻出され、國民の負擔輕減と財政の基礎は愈々確立するに至る譯である。

死ぬか生きるか 關ケ原以上

而して 政府が行政稅制および軍制の根本的整理刷新を斷行するためには幾多の難關に遭遇することを當然豫期してゐる。即ち行政の整理刷新に關しては頑迷な樞密院や貴族院を始め政府部內からも猛烈な反對運動が起ることは當然の結果であり、また恩給法の改正に關しては全官吏を始め既得權利者から、更にまた稅制の整理に關しては資本家團體有產階級や貴族院の一部から、陸軍々制の改革に關しては陸軍の巨頭や參謀本部を始め右傾的國粹主義者から、種々反對運動の火の手が揚り、政友會は政權慾のためこれ等の反對運動と通謀し現內閣倒壞の所謂政治陰謀を計畫するに至ることは僞りに回際である。

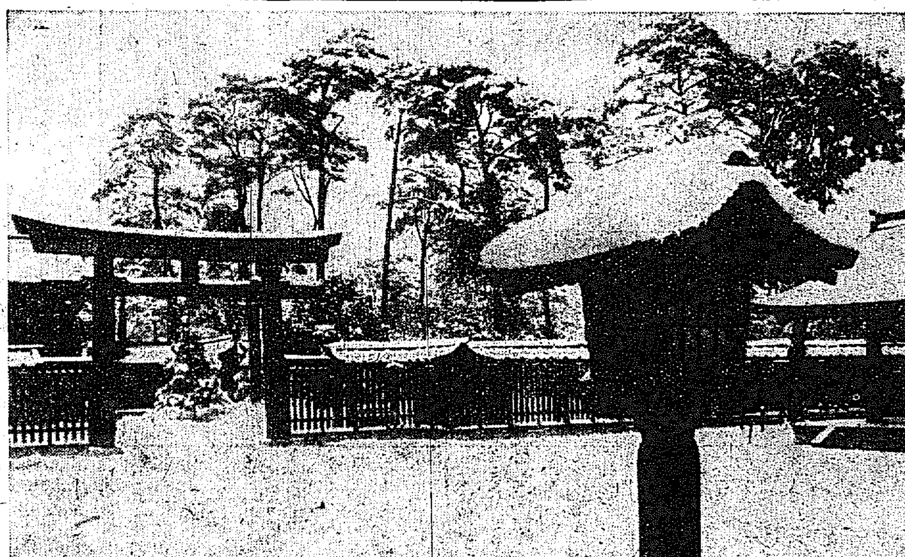
しかし政府は內閣の運命にかけても飽くまで目的の貫徹に邁進し若し議會において反對するが如き場合は衆議院の解散は勿論貴族院の改革に、また樞密院が反對するときは斷乎樞府の改革により權限を縮小し、我國憲政の根本義を確立するの一大決心で、政府及與黨が一致結束して

全努力 を傾注すれば必ずや、國民の大多數は現內閣を支持すると共に目的實現のため多大な援助を與へるであらうから、必ず實現し得るものと豫想すると同時に、事志と違つた場合は內閣瓦解といふ重大な決意をなしてゐるから、本年の政界は蓋し現內閣が死ぬか生るかの關ケ原以上の活舞臺である。

◇…**選擧法改正** この外現內閣が是非共實現せんとする重大問題は、政界の腐敗を一掃し、選擧の公平と革正を期するために、選擧區制の改正と比例代表制度を採用せんとするのである。本問題については例の選擧革正審議會設置當時既に政界を淨化し選擧界の革正を圖るには比例代表制度の採用以外に根本方策なしとして、審議會に諮問案として提出したるも、問題が餘り重大であつたので十分に審議を重ね答申案を作成するに至らなかつたため、遂に右審議會を常設とし第五十九議會の終了をまつて再び審議に着手し、選擧區制の改正と比例代表制度採用に關する答申案を議決せしめ、更に內務省に於て再審議をなし閣議で最後案を決定の上、樞密院の御諮詢に附し、第六十議會に提出協贊を得て實施することに政府の態度方針は決定してゐるから、これが實現の上は我が政界に重大な變化を與へ政界は急速に淨化されるに至るものであるだけに、政府の責任は極めて重大である。

失業救濟 政府が本年實現せんとする重大政策は以上の如きものであるが、この外經濟界不況による失業者を救濟する目的を以て、すでに內務、大藏兩省において失業公債三千四百萬圓を發行し臨時應急施設となし着々實行中であるが、今後なほ失業者が續出する場合は更に應急的救濟施設の策を樹立すると共に、將來に向つては根本的對策を確立する意氣込みであり、更に救護法その他所謂社會政策的諸施設に對しては、本年度においては歲入減による財源不足のため思ふ存分の政策が行へなかつたが、徹底的整理節約による財源が成立する以上は、財政經濟界は安定し、將來に躍進せんとする基礎は確立したので、社會政策的諸施設を根本的に樹立し、國民の生活脅威に基ずく社會不安を一掃し、新日本帝國の建設に努力し、政黨內閣の使命を果すことに努むるであらう。

◇…**地方選擧** 最後に政府の政策遂行以外の大問題としては今秋全國的に行はれる府縣會議員の總選擧に際しては、政府の諸政策遂行上重大な關係を及ぼすを以て、與黨をして必勝を期せしむべく、黨出身閣僚總動員をなし全力を傾注する意氣込みである。即ち現在我國府縣會の分野は政友會九百六十餘名に對し民政黨は七百二十餘名にして、民政黨は政友會より二百四十餘名の少數にして、全國一道三府四十三縣を通じ民政黨が絕對多數の議員を擁してゐる所は僅か東京、大阪外十縣にして他の府縣は悉く政友會が絕對多數を獲得し、地方政界を牛耳つてゐるから、來るべき總選擧においてはこの地方政界の分野を顚倒せしめ、民政黨をして絕對多數の議員を獲得せしむることが政府の基礎を一層固固にし、輿論の絕大な信頼を博する結果ともなり、延いては來るべき衆議院議員總選擧に際しては、民政黨二百七十名の絕對多數の勢力を維持するための前哨戰となるを以て政府の政策遂行以外の最大にして重要なる問題として最善の努力を拂ひ必勝を期すべく凡ての準備を整へることになつてゐる。



勅題「社頭雪」……東京代々木明治神宮

政友會の横顏

敵の咽喉に擬す——七首の物凄さ

——四ッに組んでは戰は不利 どんな作戰に出る

世の中にはすつぽんと月、提灯と吊鐘といつたやうに比較にならぬものが比較される。民政黨と政友會、二百七十余名と百七十名、この兩黨の數的勢力關係は二大政黨對立時代とはいへ比較にもならぬ程あまりにかけ離れてゐる。議會において政友會がいかに力んだつて、絕對に過半數の威力を有つ政府及民政黨に對しては、鎧袖一觸、正に角力にも喧嘩にもならない筈である

◇…**ところが** 實際はどうか？吾々が政界の事實として屢々經驗するところのものは少數黨の偉功である。議會における少數黨の活動、言ひ換ふるならば、政府攻擊の爲めに不斷に且微細に亘つて挑はれる監視的態度や彈劾的言動が、よく多數黨の壓迫威壓を抑制するだけでなく、場合によつては政局の流轉に重大な影響を與へ內閣の持續に對してする時に致命傷を投げつけて、莫解の禍欣を下げるやうな變則的事變をさへ惹起せしめることがあるのだから面白い。

では政友會は、正に展開されたこの五十九議會の政戰に、いかなる筋書を描き、いかにして最後のドタン場にまで政府黨を追ひ詰めんとしてゐるのか。

◇

昨春總選擧後の臨時議會に比して今度は通常議會だけに會期が長いから攻めるものにとつては、政府および與黨の間隙を突く機會が多い。だが立憲政治は表決の政治である。すでに數において劣勢であるだけ政友會は正々堂々王者の軍を進めることは出來ない。

◇…**昭和四年** の秋、衆望を荷ふて六代目總裁に就任した犬養木堂は、總裁推戴の臨時大會において、自由黨の昔に歸れと絕叫したが、假りに今日の政友會が壯士時代の自由黨の意氣を取り返へしたとしても、數の優劣を全然無視し、野黨としての攻擊陣を布くことは不可能だ。從つて議會作戰の總てはここに悲壯を蔵き、太刀を眞向に振りかざして、光芒一閃風を切つて對手を屠つといふよりも、ひそかに敵の咽喉にあいくちを擬するの型ちである。

然も問題は山ほどある。常に議會の中心題目たる豫算そのものが歲入の見積り過大、その他悲觀的問題において幾多論議のタネを包藏してゐるのみならず、その內容を檢討する時は、減稅問題や海軍補充計畫をはじめとして攻擊材料たらざるはない。

◇…**だが四つ** に組んでの戰ひがすでに不利である以上、殘されたる最後の手段は總ゆるチャンスを捉へて奇蹟的奇襲を試みる作戰である。常に守るものに間隙があつても攻むるものには寸刻の油斷はない。政友會が決死の事を誓つて最後まで血みどろの戰ひを續ける限り、政府および與黨に絕對多數の威力を有つとはいへ野黨の突擊をあつさりあしらふ譯に行くまい。

雨か風か、將に本會議や豫算總會を通して朝野兩黨の攻防戰に鎬を削る白熱戰が次ぎ々々と目まぐるしく展開されること受け合ひだ

◇

斯くて大手搦手の攻め道具で必死の戰ひを續けんとする以上、問題の總ては俎上に上せられる。綱紀肅正問題や外交問題についても質問並に討論に、一番矢、二番矢の構へで猛烈な言論戰を試みる筈である

◇…**外交問題** については支那問題を中心に幣原外相の軟弱外交を攻め拔くであらう。犬養總裁は外交問題は政爭の外に置きたいといふ希望を有つてはゐるが、小幡公使のアグレマン問題、間島方面に頻發してゐる鮮匪事件、滿蒙鐵道に對する張學良氏の會見拒絕問題、永井外務次官と蔣介石氏との會談不調等幾多の事實を舉げ、凡てこれ等國威の失墜は幣原外交の秕謬に歸ずくものとして大いに對外硬を高調せんとする黨內意見に助かされ、結局軟弱な質問戰や彈劾戰を演ずる譯だ。又綱紀問題についても小橋問題をむし返へし、十七、五十八議會における犬養、濱口兩雄の論戰に結末をつけねばならぬし、その他地方府縣における幾多の事實を突きつけて與黨の假面を剝がんとするであらう。

倒攻擊問題としては失業救濟を非募債主義の放棄、歲入見積りの過大と豫算の更改、產業合理化問題等を始め、濱口內閣組織直後天下に聲明した十八政綱には調査會を六ヶ月以內に完了せしめると宣言したに拘らず一つとして調查完了したもの丶ないこと、軍縮條約審議に際り、軍令部長の同意問題に關して濱口首相が衆議院に於ては私的しだと遁べて暗に同意を要せずとの解釋を明示したに反して、樞密院精查委員會に於ては大權干犯なりとの論議を怖れて軍令部長は同意したものと認定したと答辯し、議會無視の態度を執つた政治的責任を糾明するは勿論だが、何といつても國內の現狀に鑑みて主力を

◇…**經濟問題** に傾注せんとして居る。從つて不景氣打開に關する論戰こそ今議會の山であり、その一波瀾は直ちに國民の心臟を打ち、是か非かの輿論は直ちにまた議會に反映して、こゝに政策問題を中心としての論戰に物凄い火花を散らすことにならう。

右のやうに各個射擊によつて現內閣の非違秕政を剔抉糾彈する他面においては自黨の積極政策の宣揚に努め、一石二鳥の構へでひた押しに押し、あはよくば政府をして身胴をならぬところまで追ひ詰めんとしてゐるが、併しこの野黨作戰に對しては、政府も與黨もぬかりはない。迎へ討つに充分の防禦を整へてゐるから果して政友會の思ふ壺にはまるかどうか興味つきぬものがある。

◇

佃關を常識として決し、砲彈を廻らしつゝ政府與黨の大軍に對峙した政友會は、然らば如何なる陣地を張つてゐるか？

先づ議場往來の古强者なる木堂總裁を中心に、島田俊雄、秋田淸の謀將が左右兩翼にひかへてゐる。それから鈴木喜三郎、床次竹二郎、中橋德五郎、久原房之助、望月圭介、山本條太郎、山本悌二郎といつた領袖かぶがづらりと顏を並べ、一段下つた處には森幹事長が戰線統一の總元締といつた格で采配を振るつてゐる

◇…**第一線に** 立つ大將株には前大藏大臣の片書ある三土忠造、前內閣書記官長の鳩山一郎、大臣候補の某寄助の諸將に、一騎當千のつはもの共を指揮し場合に依つては直ちに飛び出せる身構へである。中堅どころとしては山崎達之輔、大口喜六、內田信也、砂田重政、堀切善兵衛、東武、安藤正純、山口義一、原惣兵衛の諸氏であつて、前田米藏、田邊熊一、松田忠彥、若宮貞夫、井上孝哉、匝瑳胤次氏等は遊擊軍を組織してる形である。

しかして政友會が死力を傾注せんとして狙つてゐるところはいふまでもなく井上藏相であつて、若し濱口首相が登院出來るやうになれば勿論その的となる。次いで安達內相、俵商相、町田農相等次いで槍玉に上げられるであらうが、就中井上藏相と三土忠藏氏との一騎打ちは今期議會での白眉であらう。

澤崎修

東洋製絲株式會社

京城鍾路二丁目十九番地
角田被服株式會社

京城本町二丁目
山口印刷所
電話本局四四八番

賀正

光化門郵便局員一同

京城本町二丁目五十一番地
千代田號 金田理一
電話本局九八七番

京城本町二丁目
御料理 松金
電話本局六八六番

京城南大門通五丁目五六
合資會社 明時堂

長門組

京城府南大門通二丁目
森永製品
朝鮮販賣會社
電話本局一三二四番

京城府黃金町二丁目
水道煖房衛生裝置
須賀商會京城支店
電話本局一八三五番 二三二〇番

京城府長谷川町
朝鮮製藥合資會社
電話本局一三〇九番

京城府本町一丁目
平田百貨店
平田旅館
電話本局代表番號四四五〇番

京城府岡崎町七番地
合資會社 山崎組
電話長龍山一一四四番

世界的不況と財界の樹直し

我が財界と朝鮮

朝鮮銀行總裁 加藤敬三郎

一

一昨秋のニューヨーク株式相場の暴落によりアメリカのいはゆるフーバー景氣が轉落して以來、世界各國の財界は悉く不況に陷りつゝある。しかして、その原因については諸種の議論も見受けるが、要するに歐洲大戰後の大量生產能にこゝ數年來の需要減退に基づく生產過剩が最も重大なる原因とされて居る。

即ち、歐洲大戰後の各國は大戰に因つて蒙れる損害の恢復に没頭し、一面これが爲に大規的產業を獎勵し一意國際貸借の改善を圖るの外、今日の如き一般需要減退の秋に處する遑はなかつたのである

然るに戰時中物資の缺乏に苦める歐洲各國民と戰時收益のために購買力增進せる主要交戰國以外の國民間には一時異常なる需要の擡頭を見、これがために各種の產業は未曾有の殷盛を見たのであるがその後一般需要が次第に減少するや

『生產過剩』に陷り

累年物資堆積して物價は急落し、流動資本は涸渇し、事業の經營はいよ／＼困難となり延々財界動搖の因を作し來り、これがために財界各般の機能は著しく收縮するに至つたのである。かゝる推移中において各國政府並に當業者の採つた對策は多くの場合、徹底を缺き保護關稅政策、若くは價格協定等の如き姑息策に堕し却つて投機を助長し益々財界を混亂に導いたものであつて、今日この種の誤謬が世界不況の一因に數へらるゝ所以である。然して偶々一昨年來の銀價の暴落、支那印度、南米諸國の政情不安等消費方面における重大なる諸障害に遭遇するにおよんで各國財界の不況は、一層深刻化するに至つたのである。茲に米、各國は產業組織の根底に一大改革を加ふるの必要を痛感し、產業統制、生產消費の合理化等の促進に努めつゝあるのである。

二

・ドイツは戰後幾許もなく產業合理化に着手し今日では殆んど成功の域に近づき、延いて輸出貿易を伸張し過去の輸入超過より轉じて近年は多額の輸出超過國となつて居る。しかもドイツの財政は賠償年次金、失業者救濟費等の過重なる負擔のため頗る窮迫し、將來果して賠償支拂に堪へ得るや否や疑問とされてゐる。更にドイツのみならず戰敗國の過重なる賠償負擔が、歐洲經濟界不振の根源なりとしてこれが輕減緩和を希望する聲が漸次有力となりつゝある。

◇……英國 は既に巨資を投じて產業合理化助成機關を設け合理化促進を策して居るが、失業者問題等に惱まされて一般產業は未だ沈衰の域を脫しない。

◇……米國 は其莫大なる資本により歐洲各國の不況を尻目に繁榮を續けて來たのであるが、一昨秋以來流行のフーバー景氣も轉落して生產制限、消費節約等凡ゆる整理に没頭して居り、一部は已に財界底入を唱へこの春頃より景氣恢復を豫期する向あるも、最近における多數銀行の破綻は寧ろ金融界未整理を裏書するものとして樂觀尙早論も見受けられるのであつて、尙各般の整理を要する狀態にあることは窺知される

『斯の如く』 主要各國が不況對策に汲々たる中にフランスの財界、殊にその工業方面は大體常態を保つてゐることは聊か奇異に感ぜられるのであるが、その業工は人間の特殊技能を加味した藝術的工業が主要部分を占め、他國の模倣を許さずかつ、大量生產でないから需給の均衡を失することが少ないといふが如き特徴を有するのであつて、此の點は獨逸の工業が精巧にして他國の追隨し得ない獨步の地位を占むることゝ共に今後の工業經營に好個の指針であると思ふ。フランスおよびアメリカへの金集中の傾向は依然として引續いておりこれが爲めにその他の諸國殊に歐洲各國の資金を涸渇せしめ、延いて產業萎微、需要減退を來たし、益々不況を深刻化するものとして、かゝる金の偏在防止の必要が絕叫されつゝあるが、もとよりかゝる現象は兩國の國際貸借上における優越なる地位に基づくもので、只兩國政府の自覺的施設によりこれが緩和若くは資金の還元を望むの外はない。

然るに佛國は最近その露國印稅を一步に引下げたる結果その資金は著しく低利となり、一方アメリカの聯邦準備局總裁の更迭はアメリカ資金の海外投資を促進する方針と見られ、一般に好感を以つて迎へられつゝある等此方面はやがて產業整理後における健全なる資金需要の擡頭と共に自ら緩和さるゝに至るものと見られる。

三

更に銀價の暴落、支那印度等における政爭は消費方面における重大なる障碍であつた。銀價は一昨冬より下落の一途を辿り昨年六月末には十五片十六分の七となり、その後數ケ月は十六片半を中心にやゝ落着を示してゐたが、最近には再び下げ足に向ひ遂に十四片半に暴落するに至り、前途なほ暗澹たる狀態である。これが爲に支那印度等の銀貨國の財政は危殆に瀕し國民の購買力は極度に減殺されこれ等を市場とする各國の商業も影響甚だしき不振に陷ることゝなつた。かくて銀價對策は今や世界的經濟問題として論議さるゝに至つたが、多くは空論に陷し未だ適切なる對策を見出すに至らない。

惟ふに世界の產銀額の八割を占むるアメリカ諸國の當業者が曾て銅生產制限協定において示したるが如き徹底的協調を保つてこれが對策を講ずるに非ざれば今後と雖も幾多の動搖を避け得ないであらう。加之、印度の反英國民運動はその根底甚だ深くこれが解決は容易ならざるべく支那の反蔣運動はその後小康を呈しつゝあるも通商上における幾多の障碍はまだ一掃さるゝに至らない。

かくの如く、印度、支那等の重要なる市場における消費勢興の機運は未だ現はれず、歐米における需要の喚起もまた各國の施設が相當成功してからの事である等、前途容易に樂觀し難き狀態にある。されば各國の財界は各々經濟機構の改善に邁進し、通貨を一掃して物價を安定せしめ、以て財界の基調を鞏固にし將來の發展に備ふるを急務となしつつあり、これによつて財界の將來は自ら安定し來るものと信ずる。

山羊 池上秀畝畫伯筆

我が財界

四

我國はかくの如き深刻なる世界的不況中に金輸出解禁を斷行したのであるから、我財界は双方の影響を同時に受けて他國より一層苦境に立たざるを得ない。殊に金解禁後の生絲界は未曾有の不況に沈淪し、一時は殆んど收拾すべからざる狀態に陷り、その後辛うじて小康を得てゐるが、絲價は前年の半値にあつて農村を初め關係業者並に金融界方面に多大の惡影響をおよぼし、國際貿易上甚だ不利な形勢をかもした。また我棉業界もアメリカの棉花暴落、印度、支那方面の需要梗塞等甚大な打擊を蒙つてゐる

かくの如く重要商品界不況の結果、國際貿易の不振も亦著しく昨年一月以降十一月の輸出總額は前年同期に比し六億三千五百萬圓減、その中生絲の輸出減は三億四千四百萬圓、綿織糸及綿織物の輸出減は一億四千萬圓に上つてゐる。輸入總額も六億一千萬圓を減じて消費界の不振を反映してゐる。加ふるに我對外爲替は常に正貨現送點を下廻つたが爲に外國銀行の乘ずる所となつて昨年一月以降十一月迄の正貨現送總額は三億八百萬圓に及んだ。この中には外貨公債等への投資約一億見當を含み內地產金支那よりの流入金約七千萬圓等を差引けば純粹に失ふた所は一億九千萬圓に達しないと見積られるが、これがために日本銀行の正貨準備は解禁當時に比し約二億五千萬圓を減じ、又昨年十一月末の發行額は前年に比し一億五千萬圓の減少を示した

かくの如き貿易の不振、消費減退、正貨の流出並に通貨收縮等の結果、物價は昨年一月より十一月迄の間に一割九分四厘の低落等を示し、然も米價は未曾有の豐作の爲に非常の暴落を來たし農村の困憊はその極におよび、今やその

『應急對策』が朝野の大問題となつてゐる。かくて我が財界は今や根本的樹直の必要が絕叫せられ、各方面において事業統制、生產制限等が實施さるゝに至り、一方金融業者間においても金融の產業進出並に相互提携の必要を痛感し、昨年十月初めには產業調査協會が設立せられ、同時に歲末金融不安除去の對策が講ぜられた爲め、株式界は幾分回復の兆を示し、物價低落の度も漸次緩和するにおよび各市場共幾分安定を見つゝあるのみならず、生產消費の各方面における官民の努力は漸次その効を奏すると共に國際經濟への順應化を目標として、徐々ながら財界の根底に整理改善を加へつゝあるのである

五

朝鮮の財界

朝鮮の財界は對外關係において間接の立場にあること多く、從つて世界的不況並に金解禁の影響は主として內地を通じてこれを受けて居るため、その不況の侵潤は內地より緩漫にしてその程度もまた幾分緩和せられて居る感はあるが內地の不況は鮮內各業界に反映して沈衰裡に推移しつゝある。

殊に一昨年の米不作と內地經濟界の不況とに因り對內地移出貿易は極度の不振に陷り、昨年一月以降十一月迄の移出總額は前年に比し五千七百萬圓の激減を示して居る、その結果農村の金融は幾分圓滑ならず購買力は甚しく減退しつゝあるため、內地よりの移入額は前年に比し三千三百萬圓を減じ、外國貿易總額は二千七百萬圓の減少となつて居る。從つて全鮮手形交換高の如きも昨年一月より十一月迄の累計において前年に比し四千七百萬圓の減縮となり、物資の移動減少は朝鮮鐵道收入に現はれこれ又前年に比し三百五十萬圓即約一割の減收を示してゐる狀態である

斯の如き一般業界の不振と消費減退とは當然物價の下落を促したが、その經路は內地と聊か

『趣を異に』してゐる。即ち內地の物價は昨年上半期に急落し最近稍落つきを示し來りたるに比して、鮮內物價は昨年一月より九月末までに僅かに一割の低落にして內地に比し甚だしく下げ遲れてゐたが、その後の二ケ月間に一割の急落を見るに至り殆んど內地と同一水準に達したのである。斯の如きは朝鮮財界が對外關係において間接の立場にある一面を語るべく、一面には內地財界と緊密なる關係に在つてこれが衝動は早晚朝鮮にも襲來せざれば已まざる證左である。されば內地における官民の財界振興對策もまた必然的に朝鮮における財界人の範とすべき所であるから、この際諸般の整理改善を促進してこの上財界を惡化せしめざるやう心懸くると共に、朝鮮の開發に向つて一層の努力を要する所と考へる。

六

結論

要するに、現時の世界的不況は未だ容易に退散の色を示さざるのみか、何時が果してその好轉の機會であるかさへ見定め難き情勢にある。しかして我が財界變調の素因も世界的不況の原因と共通にして、しかもより脆弱なる經濟機構にあると言はれてゐる。從つて財界の內部における缺陷はその自力により徹底的に改善せられざる限り、現在豫期し得る微弱なる應急對策のみを以てしては到底完全に樹直り得るものではない。さればこの際隱忍自重以つて財界の根を掃蕩すると同時に、將來世界的飛躍の根底を築くに努むるはまさに財界人當面の責務であらねばならぬ。しかして現今の如く各國の經濟が國際化しつゝある情勢の下において、素より國內政策だけでは永續的の景氣を求め得られぬのであるから、宜しく世界の大勢を諦觀する反面においてあくまでも我國の優越性を求め、その特長を發揮してこれに對處することが最も肝要である

金解禁後の一年間（上）

金融界—貿易及物價から 事業界—證券界を顧みて

さて今年は如何に

金輸出解禁斷行を標榜して起てる濱口民政黨內閣が一部世論の反對を押切り、財政の緊縮、國民の消費節約等いはゆる消極政策を遂行し、諸般の準備を整へた上昭和五年一月十一日を期して世界環視の裡に金輸出解禁を實施し、實に十有餘年振りで金の國際的移動を自由ならしめ、金本位貨幣制をして、常態に復歸せしめて以來早くも茲に一ケ年を迎ふるに至つた。かへりみれば其の間における我經濟界は金解禁に因る避くべからざる影響を受け、加ふるに世界的不況に禍ひされて各方面とも萎縮不振の狀を呈した。即ち 貿易は世界的購買力の減退と支那の關稅金建實施、銀塊相場の大暴落、印度、濠洲、米國の關稅引上げ等に累され

逐月減退 の趨勢を辿り、物價は漸落し、證券市場は不安と焦燥の人氣に蔽はれて、暴落に次ぐに暴落を以てし、有力事業會社の株價にして拂込を割らないもの殆んど稀なる慘狀を示し、遂に財界の心臟ともいふべき東株取引所は不安人氣制する能はず一時その立會を停止するに至つた程であつた。しかして解禁前豫期された正貨の流出もニューヨークナショナルシチー銀行が先づ現送のトップを切つて以來內外各銀行および信託會社の現送頻繁に行はれ、最近では最後迄不利を忍びつゝ現送を手控へ來つた橫濱正金銀行すらも遂に在外資金に缺乏せる結果現送の已むなきに至つた。一方事業會社は需要の減退にストック激增すると共に

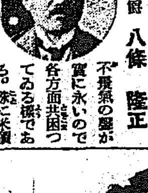
製品値下 りのため經營難いよ／＼加はり、販賣協定の擴張、操業の休止、減資、減配による事業の縮少、整理を行ふもなは苦境を脫し得ず、破產・解散の運命を辿らんとするものが續出し財界は舉つて政府の救濟を求むる聲極めて悲痛なるものがあつた。藤澤秘書、根津嘉一郎氏等の實業有志會の活動はその現はれの一例である。これに對し原邦造氏（愛國生命保險社長）を中心とする生保證券會社の創立、池田成彬氏（三井銀行常務）主唱の東西有力銀行家を網羅せる產業調査協會の設置、日本興業銀行を首班とする各事業會社に對する銀行融資聯絡の成立等は何れもこの聲に應じて產れたに外ならない。しかもこの間

政府も亦 或は郵便貯金利子の引下げ、預金部融資の利下げ、日本銀行利下げ等適宜的に財界起死回生のカンフル注射を試みたので、幸ひ相變された年末金融の梗塞を脫し經濟界は漸く生色を帶び來つたやうしかしながら生絲棉價その他農產物の暴落に加へて昭和五年度產米の大豐作は米價の異常なる大暴落を誘致し、農村の疲弊やその極に達し農村救濟の運動益々熾烈と人なり人心漸く騷然たるものがある。しかして金解禁後經濟界の狀勢右の如く不況を持續するや一部政治家、およびジャーナリストの間にはこれを以て新平價金解禁に基ずくものとなし、これが不況打開策としては再び金輸出禁止を斷行ししかして更に新平價に依る

金解禁を 行ふべしと主張しフランス、イタリー、ベルギー等新平價解禁國經濟界の好況なるを指摘し輿論喚起に努めてゐるが、有力なる學者や、財界人は新平價解禁は我國が金解禁斷行前であるなれば兎に角解禁後の今日においては寧ろ金輸出再禁止の影響がより甚大であるとし、かつ新平價論者の唯一の實證的根據として示すこれ等新平價解禁國も世界的經濟界不況の圏外に立つ能はず、最近では漸く不況時代を現出しつゝあるを舉げて反駁してゐる。斯くして昭和五年の經濟界は金解禁直後の影響を受け波瀾萬丈の裡に暮れたのであるが、今その主なる推移の跡を概記すれば左の如くである。（つゞく）

人爲的恢復を避けよ

研究會幹部 子爵 八條隆正



不景氣の聲が實に永いので各方面共困つてゐる樣である。殊に米價下落のため農村は極度に不景氣をかこちつゝある實情に鑑み、何とかしてこれを打開しなければならないのであるが、現內閣としては『中間景氣を煽るが如き政策を取る事は財界の病氣を益々重からしむる所以であるから眞に根本より財界の樹て直しをして、財界多年の病癖を根治しなければならない故に不自然なる景氣恢復の如きを講ずる事なく、產業合理化によつて財界の根本より立ち直る時を待たなければならない』といふ方針のやうである。この政府の方針も決して惡いとは言はぬが、人爲的に景氣を恢復する事は面白くないであらう。しかして財界の現狀は政府が年末金融に注意を拂つたため、相當の效果をあげてをり、地方農村中小產業者に對する低利資金の融通の如き私のやつてゐる產業組合中央金庫の手を通した方は可成り好成績をあげてをり、不景氣も底をついたと見る人が多く綿糸の如きは漸次恢復して來てをり、最近はアフリカ方面で英國物と競爭して勝利を得たので、同方面には日本品が相當入る樣になり、英國にまで入つて行くといふにある、齊備か綿糸業は前途樂觀してよいであらうし、株式も最近は上向きとなつて來てゐるのが多い樣であり、世界的の不景氣も今年からは恢復に向ふであらうと見る向きが多いから、未だ必ずしも樂觀は許さないとしても、そう悲觀する必要はあるまいと思ふ。

謹賀新年

釜山大倉町三 紙類圖書 北島紙店

釜山大廳町 三重出版社 土屋高一 電話六六四番

釜山水上警察署 小島孝

釜山大廳町 株式會社 明治屋商店

釜山南濱町 金露商店

釜山大倉町二 谷本喜代一

釜山大倉町 朝鮮勸農商會 電話九六二番

釜山本町三 中島商店 釜山出張所 電話六〇三番

釜山南濱町 八橋寫眞館

釜山府綠町二丁目 綠町貸座敷營業組合事務所 電話七七二番

菊正宗 株式會社 本嘉納商店 釜山支店 釜山本町三

醇良清酒「釜山酒」 釀造元 釜山酒造組合

釜山南濱町 釜山券番

釜山府大倉町貳丁目 鋼鐵商 英友次郎商店 電話長四六三二番

朝鮮釜山榮町三丁目 佐藤商會 釜山支店

釜山辨天町 釜山信託株式會社

山邑酒造株式會社 釜山支店

釜山榮町 內外諸材木製材販賣 若狹材木店 電話八九七番

釜山 荻原三郎

釜山大倉町 桂村食堂本店 岡村商店 岡村正雄

釜山 水野巖

釜山幸町 各種工業用品 土木建築材料 角野商店 電話二三三番

釜山 石原源三郎

專賣局釜山出張所 富永繁行

釜山大廳町 釜山米穀證券信託株式會社

釜山驛前（正面） 三重出版社・大阪朝日販賣本社鐵道特約店 三宅琢造本店 電話一二七〇・二九二〇番 振替口座釜山九九〇番

釜山榮町一 株式會社 弘中商會 營業所々在地 釜山・京城・大邱

釜山大倉町 光本回漕店 光本小四郎

釜山大倉町三丁目 日本紙業株式會社 釜山出張所

釜山南濱町 株式會社 林兼商店 釜山支店 野口耕三

釜山 釜山鎭埋築株式會社

釜山榮町二丁目 材木・セメント商 村井綱藏

釜山本町 合資會社 荻野商店 電話長三〇番 支店 京城太平通三

釜山 釜山陶器商組合

朝鮮釜山府水晶町 合資會社 加藤精米所 釜山支店 電長一八二九・長一三一八・二五八二

釜山辨天町 株式會社 丁子屋洋服店 電話三六番 振替釜山三六番

辛未新年紙上名刺交換會

井上清　朝鮮煙草元賣捌株式會社

原田穎太郎

大庭讓太郎

太宰喜太郎

韓相龍　株式會社漢城銀行

大日本麥酒株式會社京城出張所　梅垣[illegible]

[illegible]　朝鮮殖産銀行

小林源六　株式會社丁子屋

[illegible]　不二興業株式會社

平井熊三郎

[illegible]　十八銀行京城支店

[illegible]　朝鮮[illegible]株式會社

[illegible]　京城[illegible]株式會社

[illegible]　京城商業會議所評議員

[illegible]　京城電氣株式會社

野田董吉

[illegible]　三菱京城支店

[illegible]

佐方文次郎

平山政十

[illegible]　朝鮮殖産銀行

本田建義

和田八千穂　和田外科

[illegible]　京城商業會議所評議員

中山秀一

[illegible]　朝鮮土地改良株式會社

松本清次郎　京城府協議會員

有賀光豊　朝鮮殖産銀行

齋藤龜三郎

[illegible]　朝鮮貯蓄銀行

[illegible]

堀内滿輔

[illegible]　朝鮮[illegible]銀行

[illegible]耕平　山口銀行京城支店

中村[illegible]　京城府協議會員

山下秀隆　朝鮮商業銀行

益川熊一郎　安田銀行支店

[illegible]　第一銀行京城支店

[illegible]　帝國地方行政學會朝鮮本部

[illegible]

[illegible]太郎

[illegible]一

加[illegible]美　株式會社三越京城支店

田村作郎

武者錬三　京城電氣株式會社

八板[illegible]　キリンビール會社京城支店

藤井寛太郎　不二興業株式會社

淺野太三郎

[illegible]　朝鮮貯蓄銀行

森辨治郎

濱田虎熊

[illegible]一

田中半四郎

武智弘方

[illegible]　朝鮮殖産銀行

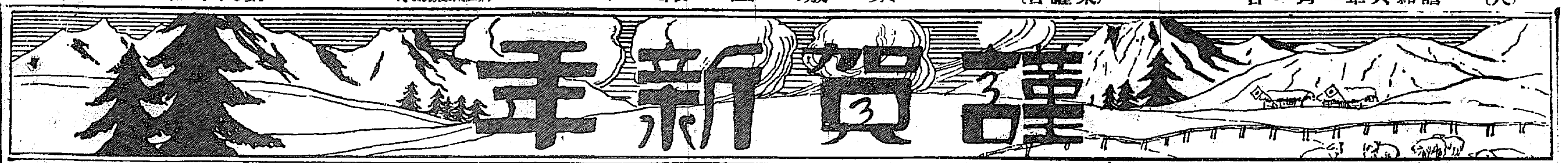
矢鍋永三郎　朝鮮[illegible]銀行

藤野敏夫

澤田豐丈　東洋拓殖株式會社

宮林泰次

住井辰男　三井物産株式會社京城支店



東京ショール
金太郎洋品店
京城本町二丁目

京城明治町二丁目（本町江戸川裏）
渡部美粧館
渡部千代子
電話本局九五八番

京城本町二丁目
鳥料理 喜久家
電話本局一三八三番

和洋紙印刷 和洋諸帳簿
谷岡商店
京城本町四丁目角
電話本局三四〇番 一八一四番

京城南山町三ノ一三
栗古堂 佐々木兆治
電話本局長三八九四番

御料理
清和園
京城 泉三洞
電話本局一八二七番

京城黄金町
坂井耳鼻咽喉科院
電話本局六四二番

京城黄金町壹丁目
合資會社 泰明商會
京城出張所
電話本局三三〇一番

京城府南大門通三丁目
食料品、海産物
吉川太市郎商店
電話本局二四一七番

京城府南大門通二丁目
大倉洋紙店
大阪店支出張所
電話本局四九〇番

楠見組 京城出張所

彌生町
貸座敷業組合

京城府明治町二丁目
有價證券 現物專門
大原現物店
大原正藏
電話本局一八九三番
振替京城五六九二番

京城食堂
組合員一同

社團法人
京城放送局

京城府本町二丁目
サロン
アルプス
谷垣義彦
電話本局一一二四番

京城府南大門通二丁目二〇
堀井謄寫堂
京城出張所
電話本局四〇二番

京城府漢江通三
光延丈成
電話龍山八二三番

京城府本町二丁目
東洋屋
電話本局二三一番

京城府黄金町一丁目
山岡時計材料店
電話本局二三四八番

京城府永樂町二丁目
喜久屋旅館
長電話本局六四五番

京城府本町入口
シノサキ文具店
電話本局一八六六番 六四八番

京城本町三丁目
酒場 バッカス
電話本局一七六四番

京城府長谷川町
綿糸布商
加藤要商店
電話本局一八八八番

京城本町一丁目
建築金物 井原商店
電話本局八三六番

京城本町二（明治町通）
壽し久
電話本局一九一〇番

京城永樂町一丁目
村上ガラス瓶店
電話本局二三三四番

京城府明治町一丁目
培文堂 森書店
電話本局三四二番
振替京城九九二番

京城本町二ノ二（明治町通り）
貴金屬、裝身具製作 時計類販賣
土橋金光堂
電話本局一五二一番
振替京城六二七一番

京城岡崎町
大福生命火災保險株式會社
京城出張所
電話本局一三三三番
振替京城一四〇五〇番

龍山陸軍官舍 銘酒部
銘酒澤之鶴特約店
佐藤牧商店
電話龍山五二九番

京城府漢江通十三番地
戸張商店
戸張工業所
京城 錦興南 町
戸張分工場

ニシヤマシン
裁縫ミシン＝ジヤマ販市
京城府
漢江通13.57

永樂町市場

京城府本町三丁目
近藤ラヂオ商會
電話本局二六九九番

京城府旭町一丁目
川長
電話本局二七八五番 一七八六番

京城齒科醫師會

京城府本町五丁目
難波酒造場
電話本局一四六一番
京城府義州通一ノ五〇
難波酒造場販賣店
電話光化門一二四五番

京城湯屋組合

京城府黄金町二丁目
東京建物株式會社
京城支店
電話本局一三八八番 一六八一番

京城府本町一丁目
高木鞄店
電話本局二五四番 二三四番

京城府黄金町二丁目（日本生命ビル内）
和食專門 花月食堂
電話本局二一八六・三一六七番
京城府長谷川町（公會堂内）
洋食專門 花月食堂支店
電話本局二二六番

花園町公設市場

京城府長谷川町
大海堂印刷株式會社
東洋オフセット印刷株式會社

京城府永樂町二丁目
共濟無盡株式會社

京城府本町二丁目
釘本藤次郎本店
釘本樂器部

池田病院
池田季雄
池田勝三

京城府若草町通り
看板 伊豆天壽堂
電話本局一三八八番

南滿洲鐵道株式會社
京城販賣事務所
京城府蓬萊町一丁目
電本一七七〇・一七七一

京城府榮町
堀内組京城支店
電話龍山九一五番

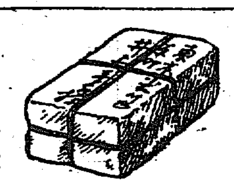
京畿道金融組合聯合會
京畿道各金融組合

三井合名會社
朝鮮農林事務所

龍山漢江通十一番地
合資會社 間組朝鮮支店
電話龍山四四〇番

京城醫師會

朝鮮から内地への年始の御贈物



二十五入（約十五日分）

博覧會以來、内地の方にも總督府專賣局製造の紅蔘即ち官製の人蔘エキスのある事が喧傳され、お土産などに買はれた方は全く良藥だと、寶玉を貰つたよりも喜ばれます。從來朝鮮からの贈物には人蔘エキスが一番と云ふ事になりました。『人蔘で强者に、より長生して下さい』と書き添へて贈る人蔘エキスは、御貰ひ遊ばす御身内や御親戚や友人方をどの位喜ばされる事でせうか。

一函（廿五入）壹圓五拾錢　二函入三函入五函入等いづれも立派な御贈物として包裝いたします。

地方からの御注文は直接當店より發送致します。

專賣局蔘精元賣捌所　貴生堂
京城本町二丁目

京城日報 其三

伸び行く半島

官民の協力に依り 自治制の圓滑期待

◇…土木事業は失業救濟を考慮

内務局長 今村武志

瑞氣乾坤に盈る〻昭和六年の新年を迎へ、四海同胞と共に明代治年の慶に賴ることを得るは最も欣快に堪へない所であります。しかも本年は重要なる改正を加へられたる朝鮮地方制度の實施一年に當るのであるが、この畫期的なる機會に當り所管事項に關し二、三希望を述べて見たいと思ひます

併合後における諸般の施政經營が頗る迅速にかつ鮮かに行はれ、朝鮮文化の今日の發達を見たのは誠に世界にその類例を見ない所である。斯の如きは素より朝鮮の開發を使命として一般民衆の幸福の增進を主眼として歷代總督施政の宜しきを得たる賜であると同時に、各位がまた克くこれを理解し地方開發に努力せられたる結晶に外ならないのであるが、また一面において地方公共團體の特殊に即したる施設にその運用に負ふ所が尠くないと思ふのであります

地方行政 の今日の發達の過程を考察するに、併合以來時代の要求に應じ漸次その制度にも種々の變遷があつたが殊に大正八年現齋藤總督閣下の就任に際し、政綱の一として將來朝鮮に地方自治制度を布くことを宣明せられ、その前提の下に民衆をして自治的訓練を行はしむる爲地方制度の上に一大改正を加へ、地方團體、諮問機關の擴張および新設を爲し民意の暢達を圖り地方經營をしてその情勢に應じ適切なる施措を爲さしめ、以て地方の發達を期することにたつたのであります。爾來官民相和し協力一致これが運用に違ひし、地方行政の圓滿なる發達を遂ぐるに至つたのであります。今日においては大體において豫期の成績を舉げ得たのであるから既定の方針に基づき地方制度の改正を行ひ、自治制度に向つて更に一歩を進むることとなり、客年十二月一日附を以て關係制令の發布を見、道制を除くの外は本年四月一日よりこれが施行を見ることとなつたのであります。しかし申すまでもなく如何に完全なる制度でも、運用その宜しきを得ざれば思はざる結果を招來し、收拾し得ざるに至るは幾多の事例の示す處でありまする。殊に今回改正せられたる制度は前にも述べた通り完全なる自治制度に對し第一歩を進めたものであり、且又朝鮮の特殊事情に即し或は教育部會を設け、或は

內鮮議員 數の最少數を制限する內地にもその例を見ざるいはゆる特殊規定ともいふべきものが存在するのであるから、關係者はこれが運用には細心の注意を要するのであります、從つて官公吏は勿論であるが、意思決定の重要なる機關にある公職者各位の協力一致以て制度改正の目的達成のため献身的努力を希ふて止まぬ次第であります。又斯くして初めて自治の理想に到達し得るものと信ずるのであります。次に朝鮮における社會事業は總督府令を以て實施せる施設救療、罹災救助、窮民救助、行旅病人救護並に孤兒、貧兒教育等の救貧的施設を初めとし公設市場、公設住宅、公益質屋、小資貸付、職業紹介、人事相談、共同宿泊、簡易食堂、共同浴場等の防貧的施設青少年の指導、不良兒教育、感化者の表彰その他思想善導、民風作興、地方改良等の教化的施設の如き各種の事項に亘り官民協力の下にそれぞれ實施せられつ〻ありますが、朝鮮における總人口の八割を占むる農家が多年來の生活上に窮乏を訴へつ〻あることは今更申すまでもない事實であります、これに對し先年節儉力行の美風を涵養し生活の改善に資する爲めに

共濟組合 を組織せしめ恩賜金の一部を割き低資を供給しつ〻あるのでありますが、その成績概して良好であります、今後とも大いにこれが助成を計りたいのでありますが、而しこの種事業は官の力のみでは到底萬全を期することが出來ないのでありますから、民間有力者においてもそれぞれ計畫實施せられんことを希望して止まないのであります。又都市におきましても輓近失業者の增加に惱まされつ〻あることはこれまた否むべからざる事實であります。しかして斯る現象に伴ひ思想上に幾多好ましからざる影響をおよぼすのは當然の歸結であります。現今の如く思想の混亂してある際は尙更の事であります、過日社會教化事業關係者の懇談會を開き並に山川男爵、松井博士の御來鮮を乞ふたのも何等か此間における曙光を得たいと思ふたからであります。この點については更にく進むで考究もし又施設もして見たいと思ふ最後に

土木事業 に關して一言申し上げますと輓近深刻なる財政難の影響を受け、土木事業においても他の經費同樣豫算の緊縮が行はれた結果昭和五年度においては殆んど新規事業を見なかつたのみならず、既定豫算の節約が行はれた譯であるが、これも財政上また止むを得ざる次第であります。然し當局としては物價及び勞銀の下落と相まつて既定豫算の範圍內において極力事業の合理化を行つた結果實質に於ては豫定以上の成績を收めつ〻ある次第でありまする試に昭和六年度の土木事業費豫算を概觀して見ると大體國費が千二十萬圓、道地方費が四百九十萬圓、府面の補助事業が三百二十萬圓合計千八百三十萬圓で、これを事業別にすると道路工事費が七百三十萬圓、河川工事費が五百二十萬圓、港灣工事費が二百六十萬圓といふ內譯になります。なほ一面前記事業費の大半は材料費および勞銀等として各地に撒布せらる〻譯で、地方救濟に資する效果もまた決して鮮少にあらざることと思ふ新年度即ち昭和六年度においても前年度同樣緊縮が行はるべき事と思ふが、實施に關し當局としては例年に倍し一層努力すべき覺悟を要する次第であります

專賣事業の 劃期的躍進を期す

專賣局長 松本誠

昭和辛未の新歲を迎へ、恰かも專賣創業以來ここに十周年に相當し、吾が專賣事業に劃期的躍進を加ふべき時機に際會せるを思ふ時吾人乏しきをその局にうくるもの責任の轉た重大なるを痛感する次第である。

制度改廢 昭和六年度においては、制度改廢に伴ふ一時的收入を含むとはいへ、專賣收入五千三百三十余萬圓(內益金二千五百九十余萬圓)を豫定し得るに至り、これを專賣局設置の翌年度に比するに、事業收入において二倍半、益金において實に四倍の增加を示し總督府財政計畫上ますます重要なる位置を占むるに至つたことは吾人の頗る欣快に堪へない所である。しかも朝鮮としては專賣事業の將來いよいよ好望にして、逐年膨脹せむとする財政の需要に應じ半島の開發文化の向上に貢獻する所更に多大なるべきを信ずる次第である。

およそ專賣事業經營の目的は專賣品の賣上增進に努め以て收益の增加を圖るに在るのであるから、專賣品の配給はこれを直接經營することを理想とするは論を俟たぬ所である。朝鮮においては、さきに昭和二年十二月全鮮六十の元賣捌人を打つて一丸となし設立せしめた、朝鮮煙草元賣捌株式會社をして、煙草の配給に當らしめたのであるが、その後の實績に徵するに、當局と會社との間において、製品配給の監督指導を目的とする機關を重複して存置することゝなり、その結果かへつて相互の事務を複雜ならしめたるのみならず、これが經營上においても不經濟でありなほ

配給機關 が營利會社であるため、煙草配給上遺憾とする點も少くないので、早晚元賣捌制度を廢止して配給を直營に改めねばならぬ機を考へてをつたのであるが、偶々昨年六月內地においては煙草元賣捌人制度を廢止して煙草配給を直營することに決定の旨發表せられ、また一方においては朝鮮總督府歲入の狀態が未曾有の經濟難局に遭ひ、鐵道はじめ總ての官業收入は著しき減退を示し租稅收入また殆んど伸長の余地なく窮乏を告ぐるに至つたので、彼此內外の情勢を考察せられ、こゝに朝鮮においても煙草配給直營の決定を見、本年七月一日よりこれを斷行せらるることになつた次第である。しかして配給直營實施については、煙草消費者の便宜を第一義とし、また小賣人に對しては其の販賣力の涵養增進に努め、以て地方の民度に應じて製品の配給を圓滑にし、煙草專賣事業の伸展に一段の工夫を凝すべきは勿論で、若しそれ官尊民卑の陋習に捉はれて、徒らに小賣人を苦しめ消費者に不便を醸すが如きとあらば、配給制度改正の本旨に悖るもので、この點は吾人の當務者と共に最も戒心してゐる所である。一昨年來、剩余原料葉煙草の處分につき考慮し、海外にその販路を求めたるに、エヂプト及びその他に相當の需要を見出し得るに至りたるが、幸ひ朝鮮は昔く自家用耕作の行はれたる關係上、一般に煙草耕作に經驗を有するのみならず地味またこれが耕作に適し、剩へ地價低く勞銀廉く從つて生產費は低廉であるので、本年よりは製造原料として必要なる葉煙草の生產以外に、專ら輸出を目的とし、海外の需要に適應すべき品種の耕作を奬勵することゝしそれぞれ產地の準備を進むることゝしたのである。將來海外の販路いよいよ確實なるに至らば、更にこれに應ずる計畫を樹て〻見たいと思ふ。

鹽價調節 昨年四月一日鹽輸入稅撤廢の結果、鮮內鹽業の受くる打擊を緩和する對策として輸移入鹽の管理を行ひ、或る程度において鹽價の統制を行ふことを得たのであるが、鹽の需給を圓滑にし鹽價調節の完璧を期せむには自作自給の計畫を樹て、現に輸入に待つ外鹽一億八千萬斤はこれを鮮內において生產するを要するのである。然るに鹽田の築造は、財政其他の事由により當分實現し難いので專ら力を既設鹽田の改善に盡し、以て採鹽量の增加と生產費の低減とを圖り多少なりとも輸入鹽を抑制すると共に、一面においては鹽田增築の機運を醸成するに努めたいと思ふ。尙ほ昨年輸入鹽の管理を行ふに當つてこれが實施の爲め、鮮內の鹽の取引狀態に著しい變革を與ふることは努めて避くるを適當と信じ、鹽の賣捌機關は從前のまゝとたす方針を執り來つたのであるが、鹽の配給面に幾多遺憾とする所が少くないので、本年は慎重考究の上これが改善を行つて見たいと考へてゐる。

國家財政 以上は昭和六年において實行に着手せむとする事項の一端であるが財界の不況はいよいよ深刻を加へ、何時好轉を見るや容易に逆睹し難い情勢にあるので、吾人專賣官吏はこの難局に處し、收入の增加に一段の努力を要するは勿論、各種作業の合理化に努め、經費の節約に細心の注意を致し、以てますます益金の增加を圖り、歲入減少のため極度の窮乏を告げつゝある國家財政に、充分なる貢獻をしたい覺悟である。

希望に充つ 新春を迎へて 右顧左眄する所なく 使命に一路邁進する

鐵道局長 大村卓一

こゝに榮光に輝く昭和六年の新歲を迎ふるに當り吾人の感慨は又自ら新たなるものがある。

客年における世界的經濟界の不況はいよいよ深刻味を加ふるに至り我政府は事業の合理化、消費節約の實行及國際經濟關係の好轉期待等によつてこの難局を打開せんとし、前途や、其曙光を認めつゝ新歲を迎へた。

交通事業もまた其經營上においては多少の影響を免れざりしも各種交通機關は世界の不撓を他所に相競ふて改善進歩を示し、且相互の完全なる連絡に依つて全世界の距離をして年々縮小せしめてゐることは、人文の發達上まことに慶幸に堪へざる次第である、即ち百二十萬粁の延長を有する世界の鐵道は現にあらゆる交通機關中の大宗として努力を誇つてゐる一方、漸次これが領域を侵さんとしつゝある自動車の進出は又侮り難き氣勢を示し、總數三千五百萬臺を突破して切りに鐵道を脅かしてゐる若しそれ航空機の出現とその急激なる發達とは正に二十世紀における驚異的現象であつて、恐らく將來の交通界はこの空運によつて支配される時期が來るであらうと想像されるのである。

顧へつて我朝鮮における交通界に、本年內において線路の開業を豫定せらるゝものは國有鐵道にありては依然緊縮豫算に制せられて著しき伸長を見ないが然かも全平元、東海、圖們等の各線にわたりその延長百四十三粁に上るべく客年に於る圖們線の約四十粁に比ぶれば大なる懸隔といはざるを得ない。次に私設鐵道に在りては南朝鮮鐵道麗水光州間および京東鐵道水原利川間は、何れも人口稠密なる地方にては今回鐵道開通により從來の微かなりし村落經濟を國際的にまで向上し、本年に入りいよいよその敷設の効果が現はれる譯であるが殊に南朝鮮鐵道の終端麗水港と內地下關との海路の實施は內鮮連絡運輸上に一新紀元を劃するものといはなければならぬ。その他朝鮮鐵道黃海線海州白川間、海州龍塘間、慶北線醴泉安東間および金剛山電鐵の金剛口內金剛間並に京南鐵道の蓄積板橋間等を併せ百三十五粁余も年內に開業を見るべく更に朝鮮鐵道慶南線馬山晉州間七十粁も既定計畫に基づき政府に買收さるべき豫定であつて、本年の新線開業は緊縮時代としては誠に相當の盛況を呈するものと思ふ以上の外官私兩線における旅客貨物輸送に備へんとする各般の施設については時節柄十全を望むことは出來ないが、殘されたる豫算の範圍內において極力改良整備に努め以て時代の要求に順應せんとし特に鮮內生產品の輸移出進展を計る爲め船車連絡荷扱設備の擴張を計らんとす。

今や世を舉げて不景氣の聲は市井に充滿し、世人は動もすれば悲觀の聲に脅へて萎靡退嬰に陷らんとするの傾向があることこの時に當り、一般交通界の現狀は前に述べたるが如く只管進步發達の一途を辿りつゝあることは斯界に職を奉ずる吾々にとり洵に意を强ふするに足ると同時に、一層その責務の重きを痛感するものである。

我半島鐵道事業に携はれる吾等二萬の內鮮人從業員はこゝに新歲を迎ふるに際し、自己の職責に鑑み寸毫も右顧左眄することなくその使命に向つて一路邁進するのみである、各位願はくば我等の微衷を諒とせられ深厚なる御援助を賜はらんことを、聊か所懷を述べて迎年の辭となす。

堂々意氣走
雷霆凛凛威
風掬霜雪
為京城日報新年録
皐水[illegible]書

◇…齋藤總督筆

年頭所感

思想の傾向緩和し 言論又穩健に赴く 國境警備の完璧を期す

警務局長 森岡二朗

こゝに思出深き昭和五年を送り、瑞祥溢る新春を迎ふるに當り、聊か客歲中の主要事項を追想致しますと、民心は漸く平靜に歸し國境匪賊の侵入も亦殆んどその影を潛め、大體において半島の治安は平穩に保持せられ、殊にこの間畏くも、秩父宮殿下を初め奉り梨本宮、朝香宮、賀陽宮、李王、李鍝公各殿下の御來鮮を辱ふし、かつ最初の師團對抗演習も舉行せられましたので拜觀等の爲め多數人士の來往移動が極めて頻繁でありましたにも拘らず、幸に御警衛事務をはじめ一般保安事項並びに公衆衛生等遺憾なく終始しました事はまことに欣賀にたへないところで、これ全く一般民衆の理解ある御援助と部下の粉骨の賜ものでありまして、ここに深甚なる感謝の意を表する次第であります

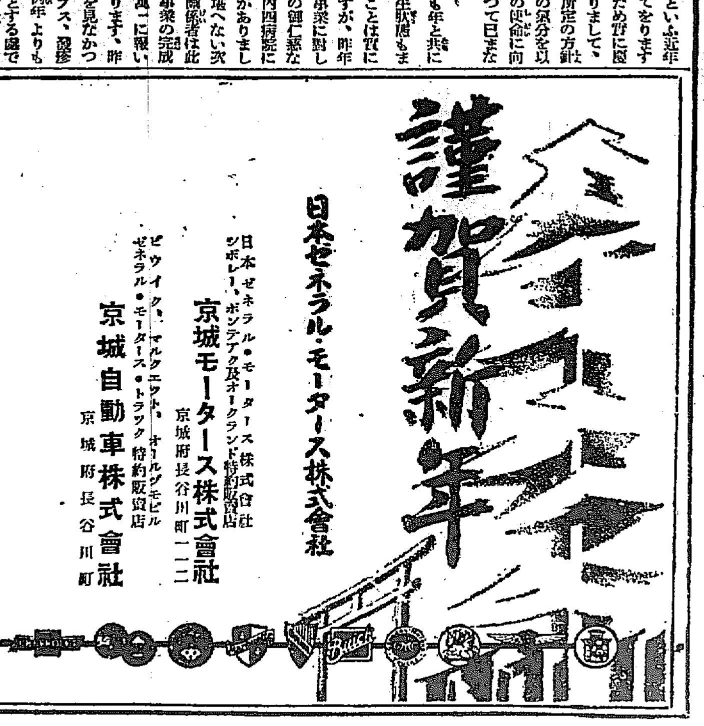
思想傾向 を概觀致しますと表面における民心は漸く穩健に歸しましたが、仔細にその底面を考察致しますと一部青年層の思想は依然として惡化の傾向あり共產黨秘密結社の如きも小規模のものはしばしば檢擧されておりますのみならず、一昨年十一月全南光州に端を發しました學生の盟休事件および昨年七月咸南端川に勃發致しました部民の暴動事件の如き、何れもその裏面に不良青年の煽動があつた爲めに事件が紛糾擴大したのであります。なほ最近米價の暴落によりまして經濟界の不況はますます深刻に赴かんとし、これに伴ひまして彌々失業者が續出增加致しますことは延いて思想方面に尠からぬ惡影響をおよぼす虞がありますので、これが對策には一段の努力を拂ふ覺悟であります

言論界 においては近時一般に堅實なる進歩を示しまして常に穩健なる指導的論鋒を避け、正確公平なる報道により健全なる輿論の喚起と、大衆の指導に努むるの風著しく、客年の主要事件たる端川事件、在滿朝鮮人壓迫問題および間島共產黨事件等の發生に際しましても、この主旨に基づき機宜の措置に依り警戒せられ、なほ從來揭載禁止中のいはゆる朝鮮疑獄事件、光州學生事件等の解除の際は言論界特に諺文新聞界においても直に解除の趣旨を體し頗る穩健着實の態度を執り、實面煽動者の檢擧終了と共に平靜に事件の解決を見ました事は誠に喜ばしき次第であります。たゞこゝに最も遺憾に考へましたのは東亞日報の發行停止を見た事であります、然しすでに解停後數ヶ月を過ぎ、その論調も穩健着實になりましたので斯の如き事を再び繰返すことはないと信じます。以上の狀勢でありますからこれが取締につきましても著しく減少致しましたが、今これを具體的に申しますと差押さへ又は一部削除の如きは差押さへ件數が邦文新聞中內地發行の分において昨年の一、七七〇件が僅に一割强なる一五〇件に、鮮內發行の分において同じく七五件が半數弱たる三〇件に激減し諺文新聞においても同樣約二割の減少といふ近年稀に見る好成績を舉げてをりますことは、言論指導界のため實に慶祝措く能はざる所でありまして、希くばこの機において所定の方針に則り兼ねて健全なる言論の發達振興に努め、社會の木鐸たる本來の使命に向つて邁進せられん事を希つて已まない次第であります。

衛生施設 も年と共に改善せられ、一般の衛生狀態もまた漸次向上しつゝあることは實に喜ぶべき現象でありますが、昨年において癩病患者救療事業に對し畏くも皇太后陛下の御仁慈なる御思召に依り、鮮內四病院に對し御下賜金の御沙汰がありましたのは誠に恐懼感激に堪へない次第でありまして、吾々關係者は此際一層の努力を以て本事業の完成に努め、以て御思召の萬一に報い奉り度いと思ふのであります。昨年は幸にコレラの發生を見なかつたのでありますが腸チブス、發疹チブスおよび痘瘡が例年よりも多かつたのは甚だ遺憾とする處であります。殊に師團對抗演習の直前に多數患者の發生を見ましたが幸に關係職員の非常なる努力によりこれを豫防制遏致しまして演習に何等の影響をおよぼさなかつたことは自ら顧みて滿足に思ふのであります。また平北及咸北對岸支那地には猛烈なる牛疫が大流行致しましたので、國境方面において極力これが侵入の防止に努めました結果僅に一部を侵されて制遏することを得ました事は畜産上喜ぶべきことであります。癩豫防事業も着々所期の効果を收めつゝあるのでありますが、明年度よりは一ヶ年二千名以上の治療を爲す計畫でありまして近き將來にはこれが根絶を期し度いと思ふのであります。建築中の黄海道沙里院及江原道鐵原の道立醫院もすでに竣工致しましたので、本年四月から開院する筈でありますがこれで道立醫院數も三十三ヶ所となり醫療機關も稍整備致しましたので新なる年を迎ふると共に清新の意氣を以て事に當り、民衆の健康增進を期したいと思ふのであります

國境警備 に關へつて國境地方の狀況をみまするに、近時一般に極めて平穩でありますが從前地帶たる支那間島地方における我が國民が共匪のため極端なる迫害を受け、悲慘なる狀態に在りましたので一時我警察官を急派して在留民の保護に當らせたのでありますが、その後においても共匪の迫害はたほ依然として繼續されてゐる模樣でありますから、この後の保護に就ても速かに有效適切なる方策を樹立すべく外務當局と折角接衝を重ねてゐる次第であります

行政各般の事項中警察行政は最も公衆と接觸多く、かつ直接その利害におよぼす影響が大きいので常に民衆の爲の警察たる信念を以て行動し、警察の目的を公衆に諒解せしむる樣努めしめてゐるのでありますから、希くは一般公衆において充分に警察事務を理解し上司と協力して戴き以て新時代の要求に副ふべき警察行政の完整を期してやまない次第であります。



慶北青松郡廳 職員一同

大邱府大和町 醸造業 八幡商店

大邱驛前 遠藤林壽

大邱府北內町 高木商店米穀部

慶北甘浦港 水島乙松

慶北甘浦港 今西造船所

慶北義城郡邑內 飛田彌吉郎

慶北醴泉驛前 中西旅館

南鮮運輸株式會社

國際通運株式會社大邱支店 中野作樂

大邱府朝鮮酒造組合 徐炳和

慶北慶山 志茂米作

支那料理 群芳閣

慶北甘浦港 高橋造船所

慶北甘浦港 棹井廻送部

大邱八雲町 磯貝彦五郎

大邱測候所 布村重次郎

大邱府錦町 菅運輸部

慶北 倭館警察署 署員一同

慶北甘浦 龍野三之助

慶尙北道 九龍浦漁業組合

高靈郡廳 職員一同

義城郡 官公吏一同

雜穀肥料 平櫛九一

天理敎內鮮同愛會 會長 上原義彦 幹事 清水豊吉

大邱憲兵隊長 水野保

大邱印刷會社

大邱中央通 吉田旅行具店 電話七九九番

大邱劇場 山根初太郎

大邱刑務所 職員一同

大邱東城町 御料理 魚竹 電話九四七番

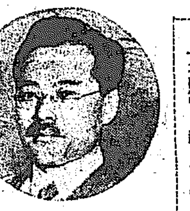
年頭の感

過ぐる一年を回顧して新しき年を展望す

われ等の「熱」と「勇氣」に峻烈なる不況を打開せん

殖産局長 松村松盛

新春の年の始めに際し、謹みて 聖壽の無窮を壽ほぎ、皇國の隆昌を祈ると共に我半島産業の振興と二千萬民衆の康寧とを切願して已まない。茲に新たなる希望を以て産業開發に邁進せむとするに當り、過ぐる一年を回顧し新しき年を展望するまた多少の意義なしとせぬ



農業方面

において顯著なる現象は籾、麥、穀類等農産物價格の總下落に因る深刻なる影響であるが、これに對し本府の採つた方針の中で最も重きを置いたのは米價對策である。

昨年は氣候適順にして雨量十分なりし結果、米の第一回收穫豫想は一千九百二十余萬石といふ空前の數量を示し、昭和四年の實收高に比すれば、實に五百九十萬石の増加である。内地、臺灣また同様の大豐作であつて、多年外米の供給により辛ふじて需給を調節したものが急變して供給過剩に陥り、三尺の童子といへども半記して忘れ能はざりし食糧問題は忽然として影を消めるの奇觀を呈したのである。この大豐作自然の作用として米價は約熟落しに暴落し、大正六年以來一石廿七圓臺を唱へ來つた米價は昨年十一月には遂に内地は十五圓臺、朝鮮は十二圓を呼ぶに至つた。この容易ならざる穀入的暴落に鑑し、本府は機を失せず民間の輿論に聴き、臨時應急の米價對策を樹立し

第一、米穀倉庫及び籾穀の買約三百萬石の貯藏保管を爲し、之に對し低利資金を融通すること

第二、外米の輸入制限及び輸入税の増徴を爲すこと

第三、中央政府に對し朝鮮米の買上要望を爲すこと

等實行したのである。第一は本府商業倉庫は新設朝鮮米穀倉庫株式會社をして、農業倉庫は農會をして夫々經營せしめ、外に金融組合の取扱ひ、水利組合その他の斡旋により貯藏保管せしめ、これ等に對し實に一千八百萬圓の低利資金を融通することゝなつたのである。こゝに最も喜ぶべきは、我朝鮮はこの米價對策の樹立實施に官邊に當り、官民擧つて一致協調事に當つたことである。これが爲め朝鮮の期米籾に延市場においては、資格停止の不祥狀もなく案外奇勝に過ごし、一般また本府の米價對策に信頼して商買を手控し、出来秋に籾伸洪水により朝か上に米價を崩落せしむる如きことのなかつたことは不幸中の幸であつたと言へる

× ×

二の事業

次に昭和六年度豫算において、農業方面において注目に値する二つの事業がある。畑作改良増殖計畫と北鮮開拓調査の實施これである。畑作改良増殖計畫は朝鮮の主要畑作物たる粟、麥、大豆につき改良増殖を圖るものである。現在朝鮮の畑總面積二百八十三萬町歩の約八割は此等食糧作物を栽培し、農家の自家食糧を供給してゐるが、その産額は未だ以て鮮内の需要を充たすに足らず、年々外米、滿洲粟その他の雜穀を輸入し、その額約五千萬圓に達する狀態である。これを以て細民の食糧を充實し、國際貸借勘定改善の一方途としてこれが改良増殖の計畫を樹立した次第で、産米増殖計畫と相並んで農政上はた又半島經濟上重大なる意義を有するものである。しかして各作物の集約栽培によつて適確に増收をあげ得ることは、本府が試みに斷行した既往二ケ年の實驗によつて明瞭であつて其成功に就ては寧も疑ふの余地がないのである。即ち本計畫終了の十二年後には作付反別を余りに擴張せず又反當收穫を極めて内に見て、粟、麥、大豆合せて一千六十一萬石の收穫増加となり、これを價格に見積れば實に一億一千五百萬圓の巨額に上るべく、いはゆる農業過程に在る細農の生活を安定し、農村の思想的に經濟を緩和するにおいて甚大なる效果を齎すものと言はざるを得ない。

× ×

北鮮農事調査に就いてみるに、北鮮地方の高原地帶には八十萬町歩乃至百萬町歩の移住適地があつて、その無盡藏の富源は空しく自然のまゝに放置せられてゐるが一面においては過剩人口や農家經濟の收容に困つてゐるといふ狀態であるから、これが開拓は朝鮮開發の本義からも、人口食糧問題解決上からも將又社會政策的見地からも等閑視することの出来ないことである。然れども斯る高原地帶の開拓は未だその實例なく、北海道の如き稍々相似た點があるけれども、今直ちにこれを模倣するときは、或は朝鮮の實情に適應せざる施設となる虞れがあるから、本府は昭和五年度に追加豫算を以て北鮮農事調査費を計上して、同地帶の開發に關する實地試驗に着手することゝなつたのであるが、昭和六年度においては更にこれを增額して一層迅速簡便なる試驗調査をなし適確有効なる計畫を樹立せんとする次第である。

水產業

輓近朝鮮の水産業は加速度的に發達の跡を印しつゝあるはまことに慶賀に堪へない。今や漁獲高製造高總額一億余圓に達し漁具、漁法の如きもすでに陳腐を脱し面目一新の觀がある。よつて從來の漁業法令を以てしては現在の水産界の實狀に副はない憾があるので、本府は昨年五月より新漁業令を施行し九月には朝鮮水産罐詰製造營業取締規則を發布したのである。又漁民をしてその生業に安ぜしめ、徹底的にその共同福利を增進せしむる趣旨を以て漁業組合の設立を促したが、その數すでに二百八を數へ、主要なる水産地においてはその聯合會を設立をし、なほ多數水産組合の設立をも見るに至つたのである。斯の如く昭和五年の水産界はその整備せる制度の創始においてまことに劃期的の年であつたが、一面又悲痛なる事實を牢記せねばならぬ年でもあつた。それは世界的不況の影響による魚油の暴落と東南海岸を襲つた未曾有の大暴風雨による慘害とである。之によつて多數の漁業者も水産業者も名狀すべからざる疲弊の極に達したのである。併し乍らこの受難に對して官民能く奮起し、着々復興の歩を進め、捲土重來の意氣を以て邁進せんとしてゐることは大いに意を強うするに足るものがある。本年はこの新設なれる水産法規の運用と新設なる水産試驗場の活動とによつて生産、金融、販賣等を合理化し、半島水産業の根本を確立するの必要があると思ふ。

鑛業界

朝鮮の鑛業界は歐洲大戰後鑛産物需要の減退と勞銀の高騰とによつて、休山廢鑛するものが多く、特に内地大鑛業家が相次いで事業を中止し、久しき寂寥の感があつたけれども最近一般財界の不況により物價勞銀の低落は却つて金鑛業の探鑛を有利たらしめ、こゝに再び内地大鑛業家の進出を促して今や金鑛業は從來の面目を一新するの情勢になつた。しかしながら財界未曾有の不況は延いて鑛産物市價の低落をも招來したため金鑛業を除いては概ね不況裡に越年するのやむなきに至つたことは遺憾である。即ちこれを鑛業の出願に見ればその數一千件を越え前年に比し著しく增加の趨勢にあるけれども、その多くは金銀鑛であつて、その他の鑛物にあつては殆んど增加を見ない。又これら主要鑛山の鑛産額に見るも、無煙炭の如き相當減少を示し、又鑛産物輸移出額に見るも石炭、銑鐵、黒鉛等の主要鑛物を初めとして多く低下の情勢にあるのである。しかし鮮内の鑛產資源は金鐵分布の廣大なるものあるは勿論、鐵鑛は五億萬噸、石炭は十數億萬噸の埋藏量ありと稱せられ、黒鉛また廣汎なる產地を有し、この外輕銀原料たる鑛石、硅砂、明礬石等極めて豐富であつて、これが開發は經濟上は勿論、國家存立上緊切なことであるから、本年は先づ第一着手として輕銀原料鑛石の實際的試驗をなし、以て一千萬圓の輸入防止に貢獻せんとしてゐる次第である。

鑛業の發展には好況の背景と豐大なる資本とが必要であるかも知れぬが、不況時に能く踊り、能く經營するの企業的能力と勇氣とが更に一層肝要であると思ふ。予は

年頭の挨拶

朝鮮軍司令官 林銑十郎

茲にめでたき昭和六年の新春を迎へ洵に慶賀に堪へません。近く着任の上御挨拶を致すつもりでありますが貴紙を通じて在鮮の閣下並に各位に年頭の祝詞を傳へられんことを希望致します

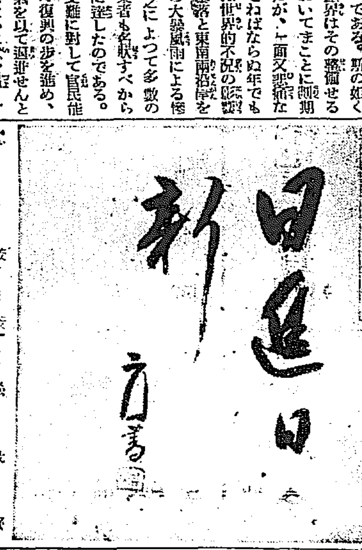
商工業

は世界的不況と緊縮政策の影響とにより沈滯の狀態を免れなかつたが、ここに注意すべきは朝鮮の鑛人がこの深刻なる不況に打勝つて漸次健實なる基礎を築かるゝやう切望に堪へないのである。現狀は大正九年鮮内生產總額十七億九千九百萬圓中輸移出額がその一割一億七千九百萬圓であつたものが、昭和四年には總生產額十六億六千五百萬圓の一割九分三億一千九百萬圓に增加したことである。即ち鮮產品のみが外に向つて年一年と足をのばしつゝあることは誠に快心の至りである。去りながら朝鮮は依然として輸移入超過にあることは看過し難い所である。その貿易の内容を檢討すれば尚ほ幾多改善を要すべきものがあるから我々は昨年「國產愛用まづ鮮產」を高調して、社會一般の實踐躬行を勸奬し、相當の反響があつたと信じあるが本年は一層この趣旨の徹底をはかると共に、大に國產を振興して鮮產の海外進出に渾身の努力を致したいと思ふ。言ふまでもなく商工業の振興には生產より販賣に至る迄徹底的合理化が必要である。なかんづく工業動力の合理化が緊切であるので、關係方面と聯絡してこれが研究を進めてゐる、又商工業者の自治的機關たる商工會議所の制度を整備することが急務たるを認め昨年遂に商工會議所令を施行し、その活動を促したのであるが、本年は多年の懸案たる取引所制度を確立して十分その機能を發揮せしむべく期待してゐる次第である

如上昭和五年の産業界はまことに多事多難であつた。多年の懸案たりし金解禁は先づ昨年の初頭において斷行せられこゝに帝國財界安定の基礎は定まつたとはいへ、世界的不況は一層深刻であつて我半島の產業にも甚大なる影響を與へたのみならず、稀有の風水害あり未曾有の大豐作による米價の慘落あり、繭や魚油等の暴落あり、農產に水産に、鑛産に、商工業に眞に波瀾重疊の觀があつたが、幸に官民協戮よくこの難局に處して蹉跌なかつたことは、我が朝鮮產業發展の爲め誠に喜ばしいことである。

されど不況の影響は社會の各層に浸潤し國民の意氣消沈して萎靡なる空氣は一世を蔽ひ、開闢以來未曾有の困難を惹起せんとする形勢にあるは邦家民生の爲め深憂に堪へぬ所である。今にしてこれを打開し、天空快濶なる天地を恢復しなかつたならば由々しき大事至るなきを保し難いのである。之れが打開の方策は一に人心の作興と二に產業の振興これである。生命力は隆冬を貫いて百花の爛漫をいたすのであるが、我が同胞諸にあらゆる產業人に聞きたいことは我々の生命力が――我々の熱と勇氣とが能くこの峻烈なる不況を凌ぎて產業の花を咲かすことが出來ぬかといふことである。予の昭和六年に對する興味と期待とは實に此の點に集中する次第である。

伊勢大廟…… 富田溪仙畫伯筆



日進日新 森岡二朗

公民教育を振興して自治制度の發達に

―昭和六年の進む可き途―

學務局長 武部欽一

内地においては選擧肅正委員會が設けられて、衆議院議員選擧における從來の弊風を除去するの方策に關して審議せられてゐるが、新聞紙の報ずる所に依れば公正なる普通選擧が行はれ國民の意志が正しく議會に代表せらるゝには、從來の如く選擧に當つて投票買收が行はれたり、選擧人が權力や利益の爲にその意志を左右せられたりするの弊害を防がなければならず、しかしてその根本は要するに國民一般に、憲政の本義を明確に理解せしむると共にこれについての確信を有せしめるにありとせられてゐる。即ち同委員會にては學校教育および社會教育において、正しき政治教育を振興しこれを徹底せしむるの必要がありと唱へられ、なほその方法に關しても確々攻究せられたやうであるが、これ等の趣旨はいづれも立憲自治の國民たるに緊要なる智識の訓練を本旨とするいはゆる公民教育の振興に歸するのである。

又政府が目下來年より實行せんと計畫せられてゐると傳へらるる所の中學教育改善案においては從來の法制經濟なる學科目を廢して新に公民科を設置し、客年十二月政府が文政審議會に提出したる師範教育改善案においても公民教育を徹底するの主旨を以て、師範學校に新に公民科を設けんとし、又すでに昨年來改正實施せられたる實業學校規程においても法制經濟を廢して公民科を設けられたのである。

朝鮮において、客年十二月一日を以て民意の伸張に一歩を進むるの主旨を以て地方自治制度が改正せられ、その改正された府制、邑面制は本年四月一日より實施せらるゝことになり、府會や邑會が議決機關となり、又選擧權の擴張が行はるゝことゝなつた。これは朝鮮の民衆の福利を增進し、政治上における國民の機能を擴むるものであつて、まことに慶賀すべきことである。およそ立憲政治も自治制も共に國民の政治に參與することを以てその特色とし、國政および地方行政に民意を反映せしめ、これを代表せしむることが本體であるが、この國民が政治に參與することは、同時に國民各自に政治上の責任を分擔せしむる所以のものであり、國民はこれによつて政治上の權利を享有すると同時にその責任を負擔することゝなるのである。從つて今度朝鮮において地方自治制度が改正せられたについては、將來におけるこれが實績の良否は一に繋りてこれが運用に任ずる所の人の智德如何によるものといはなければならぬ。制度は決して紙上の改正のみを以てその實効を收め得るものではなく、實際その運用に當る者が制度の眞精神を克く理解し、これを忠實に實行することによつて初めて所期の目的を達することができるのである。即ち公民教育を振興して國民に制度の精神たる所の自立自營の心を涵養すると共に、協同一致して事を遂ぐるの美風を涵養し、私を棄てゝ公に奉じ互に共存共榮を圖り、これを實行するの力を養ふことによりてこゝに自治の本義も完うせられて、政治上に民意を暢達し、公共の福利も增進せられるのである。又公民教育においては、政治經濟等の知識を授くることも必要であるが、併しかくの如き理智の教育のみは決して斯の教育の全部ではない。若し國家學や法律學などの知識を豐富ならしむることが公民教育でありとするならば法學者にして政治を行つたり、議會主の職に在る者にて非難を犯したりするやうなことはない筈である。然るに不幸にして世上かくの如き事例の少なからざるは、要等が未だ眞の公民教育を受けず、たゞ單に知識のみあつて道德の涵養に缺けてゐるがためであつて、換言すれば我が國の教育はこの公民教育を行ふことにおいて未だ不充分な所があつた爲である。この點から考へても憲政自治の發達を圖るには今後大に公民教育の振興徹底を企畫せなければならぬのである。殊に我が朝鮮にあつては今新に地方自治制度が施行せられることでもあるから將來におけるこの制度の圓滿なる發達を圖る爲にも、半島における學校教育および社會教育において適切なる公民教育の施設を行ひこの教育の振興を期することが昭和六年より吾人の大に努むべき所であると信ずる。

謹賀新年

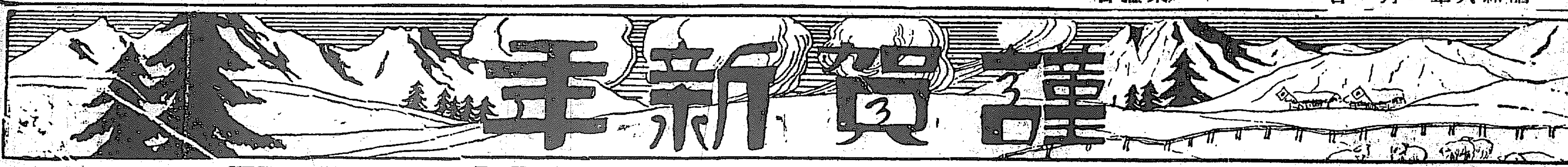
咸北 訓戎警察署員一同
咸北 鍾城警察署員一同
咸北 鍾城郡廳職員一同
咸北 鍾城土曜會員一同
咸北 穩城警察署職員一同
咸北上三峰 山下合名會社 小池太郎左衛門
咸北鍾城 朝鮮燒酎醸造販賣 雜貨商 渡邊商店 電話七番
咸北 鍾城郵便局員一同
朝鮮煙草興業株式會社

仁川支那町 華商會
仁川海岸町 米穀商 松浪秀雄 電話一七〇番
仁川新町三〇二番地 具昌組
仁川府外里 原源吉
仁川 丹羽茂三郎 電話五四七番
仁川支那町 石炭商 田邊寛一商店 電話八一九番
仁川仲町 度量衡金庫 中川工作所 電話五八四番
仁川本町 陶器茶碗 平野商店 電話九七二番
仁川府濟町三 精米業 劉君星 電話八二七・四一六番
仁川本町 蓄音器洋燈 八木與一商店 電話五二四番
仁川山手町 會席御料理 銀水 電話一二三番
仁川仲町 淺岡旅館 電話五三番
仁川本町 北島藥店 電話長四八・二三四番
仁川本町 蒸菓 芝モト 電話四一八番
仁川宮町 增田屋商店 電話一〇九番
仁川本町 仁川汽船株式會社 電話五一番
仁川本町 星光商會 電話一一番
仁川本町 北京料理 中華樓 電話四一五・九五七番
仁川八阪町通 梶谷靜風寫眞館 電話八八二番
仁川府本町 文具商 中川勝美堂 電話三四一番

仁川本町 運送回漕 福島組 電話長五三五番
仁川海岸町 回漕運送通關 大村組 電話三一番 鎭南浦府間出張所 電話六九四番
京畿道穀物檢查所長 上山雄次郎 仁川
仁川府山手町 能治齒科醫院 電話三五〇番
仁川支那町 仁川水產株式會社 電話二八六番
仁川仲町 運送業 大和組 電話長五三八番
仁川教育會
朝鮮燐寸株式會社 仁川松林里
上仁川驛前 中外藥房 電話七八七番
仁川山手町二丁目 島崎彥次郎
仁川仲町 和洋雜貨 南方商店 電話長一六六番
仁川宮町 ゴム臼工作所 電話九八二番

仁川本町 仁川松商組合 電話七一五番
仁川海岸町 仁川自動車商會 電話六六〇番
仁川桃山町 煉瓦製造 運搬業 山野井倉次 電話一〇三三番
仁川稅關貨物取扱人組合
仁川府質商組合
精製鹽 朝鮮鹽業株式會社 電話七七八番
仁川觀測所長 後藤一郎 電話二三三番
愛敬石鹸 ホーサン石鹸 マルイクス石鹸 愛敬社 電話四三一四・五八番
仁川支那町 森信汽船株式會社 電話長一二一六番
仁川外町 牧瀨產婦人科病院 電話四八五番
仁川海岸町 野口商會 電話長一七三・二四番
仁川本町 共益社 梅田常博 電話四一八〇番

仁川府內里 染料 朝日洋行 電話六六番
仁川府濟町 增井運送店 增井久吉 電話一三〇番
仁川本町 天辰齒科醫院 電話九六八番
仁川府本町四丁目 仁川無盡株式會社 電話七六八番
仁川府濟町 醤油酒類 高雄支店 電話二七七番
遞信局海事出張所 所長 大賀文喜 仁川支那町
京仁線朱安 米穀商 渡會儀市 電話一〇四八番
仁川府花房町 王成鴻
仁川鹽共同販賣組合
仁川 加來次夫
仁川府廳 生田淸造 龜田市平 稻野勝三郎
仁川府本町四丁目 綿布商 河野竹之助 電話二八番



慶北榮州邑内 柴田園九郎

慶北安東 金森逑

慶北慶州郡 安康公立學校職員一同

慶北善山郡龜尾 石川宗平

慶北善山郡 龜尾七星會

慶北 金泉酒造株式會社

慶北金泉郡 江田源藏

慶北尙州 福岡丸八

慶北尙州 崔尙善酒造場

慶北尙州 水谷鍬次郎

慶北尙州郡咸昌 趙範錫

慶北尙州郡咸昌驛前 姬野只香

慶北醴泉驛前 慶北運送株式會社支店

慶北醴泉驛前 堀吾藏

慶北醴泉驛前 馬場運送部支店

慶北尙州邑内 吉野尙太郎

慶北永川郡邑内 見晴旅館

慶州産業組合

慶尙合同銀行 慶州支店

慶北高靈警察署 早馬十一

慶北醴泉 公醫 石原堯春

慶北慶州 警察署員一同

慶北慶州郡安康水利組合 栗本玉次郎

慶北金泉邑長 信田芳

慶北慶山 酒造株式會社

慶北金泉本町 伊藤季薰

慶北慶山 警察署員一同

慶北英陽 昭和倶樂部

慶北達城郡廳

慶北慶州本町 柴田旅館 電話五番

慶北慶州 道評議員 日浦廣治

慶北慶州郡阿火 楠見組出張所

釜山 星野政太郎

釜山富平町 阿部本店 阿部彥治

釜山大新町 手島（西洋石鹸）工場 電話一八二番

釜山南濱町 大島芳輔

釜山府大倉町壹丁目拾壹番地 朝鮮興業株式會社 釜山支店

釜山府大倉町三ノ三 （七）山口蒲鉾店 山口荒十郎 電話二三五四番

朝鮮第二區機船底曳網漁業水産組合

元山海産物輸移出商組合

元山穀物商組合

元山精米業組合

元山府本町一丁目 貿易商 木本商店 電話三五番

元山府洲洞 木本精米所 電話二三三・二三三番

元山水力電氣株式會社

丸芳本店 丸芳自動車部 松濤園ホテル 上田宗太郎 本店 六十二番・三百五十番 自動車部 八百十番・二百三十番 ホテル 四・八一番

元山商工會議所

元山府本町 小林儀三郎

元山府廳職員一同

外金剛溫井里 御旅館 嶺陽館 ラジューム溫泉内湯

朝鮮浦項港 漁網製造卸商 （K）慶北製網所 電話長二五一番

浦項仲町 倉庫業、繩叺販賣業 迎日興業株式會社 電話五九番

咸南永興 永興公立農蠶實習學校 永興公立尋常高等小學校 永興公立普通學校

浦項本町 貿易商 中谷竹三郎本店 電話一四・二二番

慶北浦項 慶北漁業株式會社 電話四十三番

元山各學校職員團

慶北浦項仲町 銘酒醬油 食料雜貨 陶器金物 （松）大松商店 店主 姜相文

慶北浦項仲町 各種印刷 （K）啓文社印刷所 電話一〇六番

浦項旭町（電話一六二番） 新築落成 海吳醫院 醫師 吳錬洙

浦項南濱町 漁業 尹萬炳 電話二三八番

浦項町井共洞 漁業 張萬俊

朝鮮慶北浦項港 米穀雜貨、漁具漁具 （福）原田商店 電報（ハラ）又ハ（ハ） 電話五六番

賀正

元旦

追白

昨年は一般財界不況の折柄にも不拘、當社創業以來の好成績を擧げましたのは、偏に各位の深厚な御後援に俟つものと感佩致して居ります。

同時に此御懇情に酬いる唯一無二の途は、年來の主義たる『ヨリ良きサーヴキス』あるのみと確信致し、益々努力する覺悟であります。

何卒當社の微衷の存する處を諒とせられ不相變御指導御引立の程只管御願申し上げます。

横濱 日本フォード自動車株式會社 子安

大興電氣株式會社

慶尙北道廳食堂員

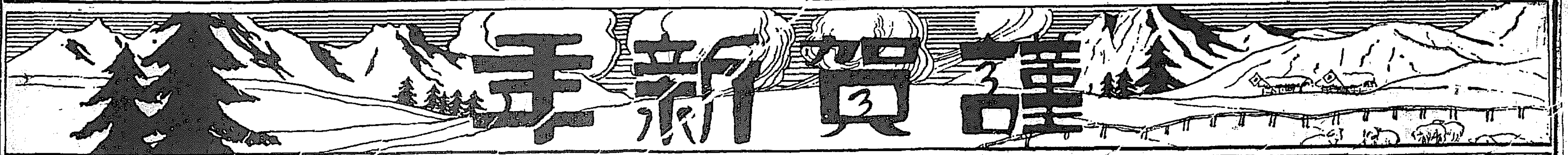
大邱金曜會

慶尙北道農會
慶尙北道畜産組合聯合會
慶尙北道森林組合聯合會

大邱穀物商組合

金泉金曜會

大邱三製絲組合



黒橋郵便所長 大師堂仙三郎

黄州驛長 渡邊國治

黄州驛通り 山本果樹園 山本重光 電話九四番

黄州 梶本果樹園 梶本雑貨部 電話一九番

黄州邑內 中井作太郎商店 電話七番

黄海自動車部 趙鼎鐸 電話二五番

黄州 志賀農園 志賀垣彦 電話三番

黄州 吉尾果樹園 吉尾金次郎 電話五番

黄州 飯島幸平 電話一五番

黄州驛前 山口商店 電話一〇番

兼二浦市外松林里 山本果樹園 山本外治

兼二浦市外松林里 昭和園 果樹部

兼二浦邑長 栗秋萬作

兼二浦公立普通學校 職員一同

黄州 石井果樹園 電話二〇番

兼二浦 泉屋 電話五二番

黄州普通學校長 河南惟利

黄州 李珍醫

兼二浦 市川武吉 電話二五番

兼二浦明治町 和洋雑貨 山田商店 電話二八番

兼二浦明治町 瀬戸器 和洋雑貨 土屋達商店

兼二浦 煙草 雑貨 日用品 尾上商店 電話一一番 振京一五五四五番

兼二浦明治町 吳鎭憲商店 電話一四番 振京一七三三二番

兼二浦明治町 藥小間物 日用雑貨 山田藥舗 山田吉郎 電話一二六番 振替京城九五二七

兼二浦 製菓商 田村梅月堂 電話六九番

兼二浦 公立尋常高等小學校 職員一同

兼二浦本町 朴來完

兼二浦大正町 食料品 荒物雑貨 昌信商會 電話三三番

黄州 公醫 李東熙 電話三七番

兼二浦郵便局 大畠鐵藏

兼二浦面長 石橋正光

兼二浦 御料理 清繁 電話二八番
駒江 初音 ぽん太 鈴奴 鈴太郎 桃子 仲居一同

兼二浦本町 和洋酒 松屋商店 電話五一番

兼二浦本町 金秉濟商店 電話六三番

兼二浦本町 御料理 うどんそば 丸安 電話二四番

兼二浦本町 小上馬商店 電話五八番 振京八〇八七番

兼二浦 西川齒科醫院（電話一〇番）
沙里院 西川齒科分院（電話二〇一番）

兼二浦本町 井原菓子店 電話三三番

兼二浦本町 大工道具 土木建築 和洋金物 堺屋金物店 電話一一〇番 振京八二二六番

兼二浦 月峰燒酒釀造場 主 李元培

兼二浦本町 各種時計 貴金屬 石橋時計店 電話一〇八番

兼二浦炭坑 黒川高造 吉岡知之

兼二浦警察署 谷村杢治郎

兼二浦本町 醬油釀造 宮野釀造場 電話一〇四番 振京一一九〇八番

兼二浦明治町 和洋酒 食料品 諸雑貨 大和屋商店 電話九三番

兼二浦本町 花瓶火鉢、植木鉢、製造 樂浪製陶所 村田冨三郎

兼二浦運輸組合 理事 船田卓一

兼二浦榮町 伏屋鐵次郎 電話四四番

兼二浦本町 石炭商 米穀 材木 水落商店 電話四一番

黄海道黄州 合資會社 黄州果樹園 代表者 穂坂秀一

朝鮮興業株式會社 黄州支店 電話一六番

兼二浦貸座敷組合

黄海道黄州（電話四八番・振京一二三九番） 黄州果實合資會社 代表者 吉尾金治郎 石井安次郎 飯島幸平 石橋幾雄 龜谷鍬三郎

兼二浦明治町 岡謙市郎

黄州郡廳

黒橋 森農場

兼二浦 金子恭輔

兼二浦明治町 土木建築請負 間組出張所 電話四二番

平壌專賣支局 鎭南浦出張所長 山本逅信

平安南道 穀物 檢查所

鎭南浦府 金顯

鎭南浦府龍井町 大和組

鎭南浦府三和町 狩野齒科醫院

鎭南浦府 府尹 堀川重治

鎭南浦 土木建築協會

鎭南浦府 內地人貸座敷組合

鎭南浦府 河村商會 大日商會

鎭南浦府 藤本釀造所 柳原釀造所

鎭南浦府 象山郁次郎

鎭南浦遞友會

朝鮮鎭南浦府三和町 合資會社 青木組

鎭南浦府 鎭南浦水產株式會社

鎭南浦府 鎭南浦商盛會

鎭南浦府 松林醫院 松林誠一郎

鎭南浦府 移出牛會社 泰怒夫

鎭南浦府 土木出張所長 福井靜

鎭南浦府 鈴木種一

鎭南浦三和町一〇八番地 鎭南浦無盡株式會社

鎭南浦商工會議所 會頭 李鐘燮

平安南道立平壌醫院 鎭南浦分院

滿洲製粉株式會社 鎭南浦工場長 鈴木孝太郎

鎭南浦穀物組合

鎭南浦產業組合 電話長四二四番 振替京城一六三一五番

鎭南浦府 平和商會 劉泰豹

鎭南浦警察署長 職員一同

鎭南浦府 職員一同

日本鑛業株式會社 鎭南浦製錬所

鎭南浦府 三益社 林昌夏

朝鮮鎭南浦 鎭南浦電氣株式會社 電話一〇番

京畿道食堂員一同

東亞土木企業株式會社 京城出張所

朝鮮總督府鐵道局
指定運送取扱人
マルボシ
朝鮮運送株式會社
朝鮮運送株式會社
京城支店

朝鮮鎭南浦龍井町八番地 西崎鶴太郎

鎭南浦府 朝鮮商工株式會社

京城日報　其四

ひつじ年生れの名士

尾崎、片岡、鳩山、森等々
坪内、徳田、和田、朝倉等々

羊の柔和、猪の強氣

七十三歳組

ひつじ年うまれの名士はかなり多い。一わたりその年うまれの名士を拾つてみると、まづ政界では『憲政の神さま』尾崎行雄君が安政六年うまれのひつじ年だ。木堂犬養と竝んで政界馳騁の古强者で今なほ意氣壯者をしのぐものがあり、とても七十三の老齢だとは思へない。老來ます〳〵持ち前の毒舌に鋼を加へ議會における彈劾演說はやはり翁の獨舞臺の感がある『急轉直下居士』の衆議院副議長藤澤幾之輔君も同年うまれのひつじ君、三多摩の津雲國利君などの論客を相手に『急轉直下とは富士山から石をころがすやうなものである』といつた調子でのらりくらりと柳に風とうけながすあたりさすがは天晴れ名議長ぶりだ。髯を剃り落したのが祟つたのかこの前の總選擧で落選した片岡直温君もまた今年七十三のひつじだ。今は濱口首相の肝入りで貴族院に納まり、悠々葉卷の紫烟を天井に吹きかけてゐるが、直温明臣といはれるだけあつて、適材適所といふものだらう。

▼……▲

諏訪系の片倉一門の總師今井五介君も安政六年うまれの七十三だ。生糸を吾國輸出の大宗にまで守りたてたのはこれ一に翁の賜物で、業界未曾有の不況の折柄翁の努力にまつもの多からう。沙翁研究家として有名な坪内逍遙博士も同年うまれである。博士は我國新劇運動の恩人であり、また文藝協會が設立されたのも同博士の努力にあつた。熱海に隱棲してゐる今日でも興に乘れば玉をころばすやうな美音で沙翁の脚本を朗讀し、聽者を恍惚たらしめることがあるさうだ。

六十一歳組

ひと廻り下のひつじ年は明治四年うまれの今年六十一歳だ。前大藏大臣で今は政友會の顧問である三土忠造君も同年うまれだ。小學校の先生からこつ〳〵今日の地位をたゝきあげただけあつて頭腦明晰大どころの數字なら瞬に頭の隅にしまつておけるほどの頭のいゝ財政通だ。

▼……▲

醉拂ひ代議士で名を賣つて民政黨の山崎達之輔君も同年生れのひつじだといふから面白い。然し酒くさい息を吹きかけて『吾輩にも大言壯語といふ著書があるぞ』とふら〳〵衆議院の廊下を歩いてゐる姿は今ではもうなくてはならない議會風物の一つとなつて居る。同じく民政黨の猪田敬一郎君も六十一のひつじ年だ。帝展第四部の元老赤塚自得翁も同年うまれである。帝展派の美術工藝家として老來益々重きを加へ鐵道會の席上にはなくてはならない一人材だ。

▼……▲

山田順子と同棲したり別れたりして勇名を一世にとゞろかした文壇の老大家徳田秋聲老も六十一のひつじ年だ。文壇生活何十年、この年で筆硯ます〳〵盛んに色氣にかけても若い者に負けないし、この前の總選擧には郷里金澤の社民黨からかつがれて畑ちがひの政界へさへ一寸色氣を見せたほどの元氣はたのもしい。我國長者番附の元うちに一派をうけたまはる鴻池一門の鴻池新十郎君も明治四年うまれだ。本家善右衛門の弟で鴻池銀行の監査役等々多くの肩書を持つてをり、關西財界の重鎮だ。

四十九歳組

その下は明治十六年生れで今年四十九のひつじは年が若いだけに各方面ともにかなり多い。名内閣書記長として令名のあつた政友會の鳩山一郎君も同年うまれである。田中内閣の書記官長時代の官長室のじうたんをゴルフの練習ですた〳〵に敷いてしまつたほどのゴルフ狂ではあるが、暇たくさん在野黨では却つてゴルフもあまり面白くないと見え、つまんなさうな顔をよく黨の本部に出してゐる。

▼……▲

お醫者さま代議士の加藤鐐五郎君も、歐人邦子の御主人公今井健彦代議士もまた同年のひつじ黨で『來年はもう五十か』とうたゝ光陰の早きを嘆じてゐる。議會で暴行議員の告發沙汰でもあると何時も名を出す政友會の名川侃市代議士も同年で、ひつじ年に似もやらず鬪志滿々猪のやうな男である。

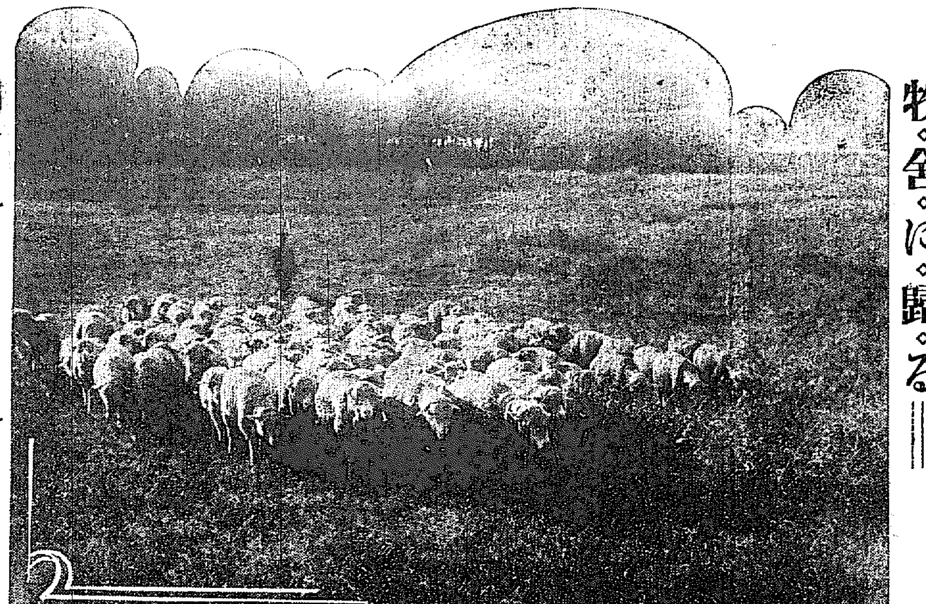
▼……▲

また同じ政友の松野鶴平君も今年四十九歳でこれはひつじのやうなものやさしさで黨内に一歩々々確實な地位を築きあげてゐる。役人あがりの政友前代議士藤沼庄平君もまたさうで政友の院内役員青木精一君民政の三浦虎雄代議士も四十九のひつじだ。

▼……▲

田中内閣時代の外務次官で今は政友會の幹事長であるところの森恪君も同様四十九のひつじ年で、黨務一切の切盛りから、新聞記者の應接に至るまで高麗鼠のやうに立ち働き名幹事長の名を謳はれてゐる。うまれ年に似て羊のやうにものやさしいところがあるかと思へば、食ひさがつたら放さないといつた執拗さを持つてをりまだまだ大成する器だといふ話。

未年生れの政界のお歴々　上から尾崎行雄、藤澤幾之輔、片岡直温、三土忠造、鳩山一郎、森恪



牧◦舍◦に◦歸◦る

藝術界の四

十九の羊黨

洋畫界の先輩和田三造畫伯もさうで、美術院會員、帝展審査員などの職にあり畫壇における元老として年とともにその彩管はいよいよ鮮かなるものがある。昨夏紀州路の畫行脚の際で奇禍にあつた橋本關雪畫伯もまた今年四十九のひつじ年だ。

▼……▲

日本美術院の評議員をしてゐる小林古徑畫伯も同じく羊黨、一昨昨秋の美術シイズンに問題をおこして帝展を去り、今は一族郎黨を引き具して朝倉塾に立てこもつてゐる彫塑界の大御所朝倉文夫君もまた四十九で、いはゆるひつじ年うまれのものやはらかで郎黨を擁し、曠原社派の總帥北村西望氏と相對峙してわが國彫塑界の二大分野をつくつてゐる。

▼……▲

大阪歌舞伎の嵐璃三郎丈は李園における只一人の十六年うまれのひつじ黨で、今年こそわが世の春とばかりいよいよ藝道に精進これつとめてゐるとのことだ。明治時代の花柳界を風靡した名技萬龍を細君にしてゐる建築家の岡田信一郎氏もまた四十九のひつじ年で夫婦ともに名があるとの意味からいへば歐人邦子の今井健彦君と好一對である。

▼……▲

山路梅吉といつてもわからないがはなし家の桂文治君も同年のひつじ黨で、今年は自分の生れ歳だからさぞ高座でうまれ年のはなしでもすることだらう。糸魚川に隱棲して『大愚良寛』の研究に沒頭してゐる相馬御風、ロシア文學の秋田雨雀の兩君もともに十六年うまれのひつじである。

軍人と文人の多い松山

生れの安部能成君や歐人の茅野蕭々、前田夕暮の兩君もまた同年で志賀直哉君もさうである。財界の鴻池一門明治四年うまれのひつじ年新十郎氏を父君にした鴻池英藏氏もひと廻り下の十六年うまれのひつじ年で父子ともにひつじ年といふのは奇らしい。

三十七歳組

新内岡本派の反逆兒で、ともかく『プロ新内』といはれるところの一派を創始した岡本文彌君はそのまた一まわり下の明治二十八年うまれのひつじ年だ。今年三十七歳の若さだから、春立ち踊つていよいよ馬力をかけ、時流に掉さしたプロ新内の自作自演でさぞかし大向ふをうならせることであらう

▼……▲

劇文壇の中堅作家高田保君も二十八年生れの羊、その新鮮で手堅い手法はいよいよ圓熟期に入つて舞臺監督としても劇壇の一方に重きをなしてゐる。少女の友の編輯者から文壇へ打つて出て耽美派の旗頭となつた渡原六朗君や、いつも上海あたりから種を仕入れて來る小說家井東憲君も今年三十七歳のひつじ年うまれだ。

▼……▲

その道では名を知られてゐる花柳馬樂も二十八年うまれである

こうして各方面からひつじ年うまれの大小名士を拾ひだしてみると、生れ年にふさはしくいはゆる從順羊のやうにもの軟い人もあれば、またそれと反對に猪のやうに鼻息の荒い强氣の人もあり、生れ年がその人の性格を運命づけるやうでもあるし、そんなことは嘘八百でもあるやうだし、とにかく性格の百面相がうかゞはれてなかなか面白い。

文藝、美術界の未年生れ　上から坪内逍遙、徳田秋聲、橋本關雪、朝倉文夫、秋田雨雀、和田三造

漫談　南京蟲　勝天城

醫學士小山田鳳泰氏は、いよいよ明日が獨立開業の日だといふに、バー・ヘベレケのボックスにサンドウイッチになつて納まつてゐるのであります。そのハムであるところの鳳泰氏は、そのパン片であるところの兩側のウエートレスのふかふかとした肉體の感觸といふより寧ろその呼吸に接觸面の細胞を昂奮させてゐるのであります。氏の頭腦の中は、いまやアルコールの亂舞のために無統制の狀態となつてをります。

『ねえ、おい、君、甘口首相のガス問題つての知つてるかい』

『知つてるわよ、そんなこと。あれが出なかつたら大變だつたんですつてね。新聞にもあつたわ』

……『首相のガス問題は、いまや純然たる政治的問題となり朝野の等しく注目するところ……』

『あら、注目つてのは變ねえ見えやしないぢやないの、ホホホ……』

『見えるよ、黄色いんだよ』

『嘘だわ』

『ちやう、こいつ、知つてやがるんだな、經驗があるんだらう』

『知らないわ、そんなこと』

『ガス事件といふのはさうぢやないよ、數の話なんだよ、助手がねしからねんだよ、數をかぞへそこなつて』

『そんなに出たの?』

『出たともさ。僕なら數へなくたつて判るよ』

『へえ?』

『茶化すない。君らだつてすぐ判るよ』

『なら、どうして判るの?』

『まだ茶化してやがる。いゝ加減にしろよ』

『だから、いくつですのよう?』

『十六だよ、ライオンの屁だから四四の十六』

『あら、まあいやだ、ひどいわよ、オホホホ……』

まあこんな工合に、愚にもつかぬ與太をとばしてゐるうちに、彼女らの肉體の感觸は、だんだん鳳泰氏の身のうちに潜んでゐた本能の惡魔の眼をさまさして來たのです。『どつちか一人今夜ものにしてやるかな』鳳泰氏は時・場所・方法等についての具體的計畫を考へこんでゐます。レコードはセレナーデから一轉して俗惡な唄に替ります。

逢ひたさを
ぢつとこらへて折るナプキンも
恰度あなたのお齡の數よ
あした雨でもまたきてね
ねゝ、待つてゝよ――

『あらツ』右側のパン片が突然頓狂な叫び聲をあげました。びつくりして鳳泰氏が見ると、彼女は着物の裾をまくつて生手餅のやうな腿もあらはにボリ〳〵と手で掻いてゐるのです

『これなんでせう?』

『どれどれ』

鳳泰氏が背中をまげてのぞきこんで見ると、彼女の白い腿にはありありと紅い斑點が二つにぢんでふくれあがつてゐました。

『虫だ、南京虫だよ、こりやいけない、こゝは南京虫の巣だぜ』

『あらいやツ』

左側のパン片も甲高い聲をあげて飛び上りました。

鳳泰氏の切角頭を擡げかけてゐた本能的惡魔もこれですつかり頭をひつ込めてしまひました。氏は物足らぬ興ざめを感じながらバー・ヘベレケのドアを押して外へ出たのであります。銀座も漸くふけてゆかうとする午後十時過ぎです。

暫くの後鳳泰氏は勢ひよく走つてゐる省線電車の一隅に腰をおろして眼をつぶつてゐました。

『あら、小山田さん』

といふ聲と一しよに柔かい彈力を肩に感じました。眼をあけて見ると、すぐ前にのしかゝるやうな恰好をして一人の女が立つてゐるのです。

『京子さんか、久しぶりですねいまどうしてゐます?』

『私、あれからずつと永いこと病院にゐたのよ。やつとよくなつてまた事業をはじめたわ。婦人共同會つていふのよ。深川の細民窟に陣どつてゐますの』

『へえ、そりやまたえらい發心ですね、でどんなことするんです』

『さうね、何んでもやるの、託兒所、購買組合、授産場、そりや忙しいわ、はじめ無産黨の後援でやりかけたんですけどやつぱし面白くないから手を切らうと思つてゐるの、今度は政民會の有力者が後援してくれることになりさうだわ。相談が進んでゐるの、ねえ、貴方も少し寄附して下さらない?』

『さうね、寄附してもいゝが、その政民會の有力者つてのに叱られやしないかな』

『馬鹿おつしやい。そんなんぢやないわね。だけど妾いま香浦さんていふとても美人と一緒にゐるのよ、そらあの杉浦さんの愛人だつた人よ、今はもう關係がないの。その人と二人で仲よくやつてるわ』

『同志愛でなくて、同性愛つてやつですかね』

『いやよ、すぐ貴方はいろんな方へ引つぱつて疑ぐるんですもの』

『ところで、いまお歸りなんですか?』

『さうよ。だけど少しぐらい遲くなつてもかまはないわ』

といふ眼つきが、思ひなしか『誘ふ水あらば』の風情なんです。あらゆる生活戰線を飛び歩いてゐるうちにえたいの知れない性格のオールドミスになつちまつたこの怪物の肉體に鳳泰氏は急に不思議な興味を感じてきました。バー・ヘベレケで一日引込んだ惡魔がまたむくむくと頭をもたげはじめたのです。こいつ一番ものにしてやるかな。だけど、からいふのは案外うまくゆかないんぢやないかな。それに、さうだ明日は開業日だつたな。こいつはまづいな。―それから、さうだ女房はもう臨月だしな(こゝで瞬間鳳泰氏の網膜に大きなお腹をした妻君の背ふくれの顔が映りました)―だが、一寸惜いな、あの眼つきはたしかに『ご一緒にまゐりませう』つて眼つきだ。こんなのをものにするのも悪くはないかな、まゝよ、こいつ一番……

鳳泰氏はさつきのへベレケのことが口惜しくてなりませんでした。それの穴埋め……といつたやうな氣も手傳つて、いよいよ決心してそれを口に出さうとしたその時です。前の女が急に慌しく腕を掻いたかと思ふと、あられなく腕をぐつと捲くつて鳳泰氏の前につきだしました。

『あら、これなんでせう?』

『虫ですよ、こいつあ南京虫です』

さつきと同じやうな紅い二つの斑點を見ると鳳泰氏は急に惡寒がしてきました。さうして口の中で呟きました『畜生!また出やがつたな』一度ならず二度までも、もう少しで實現しさうな悦樂の瞬間を姿も見せぬ小さい裏切者に邪魔されてぶち壞されてしまつた鳳泰氏は、もう酒の醉もさめはてゝ京子へのあいさつもそこそこに電車を降りて家へ歸りつくとぐつすり寢てしまひました。

翌朝鳳泰氏は妻君に呼び起されて目を醒しました。

『あのう、さつきから患者さんが來て待つてゐますよ』

さういはれると、はじめて今日が開業日だつた事を思ひだしましたが、昨夜の飲みすぎでからだがだるくてなりません。

『うるさいな、もう患者か。なんだつてんだ』

『何だか耳の中がとても痛いんですつて』

もの憂さうに起きた鳳泰氏は、そこ〳〵に顔を洗つて、新らしい手術衣を着ると診察室に入つてゆきました。そこには大工の弟子らしい男が頭をしかめて待つてゐました。鳳泰氏が診察鏡をとつてその男の耳の中を見ると、そこには黑い小さい虫が鼓膜にぴつたりとくつついてゐました。ピンセットでやすやすとそれをつまみ出すと鳳泰氏はいきなり

『あ、畜生。こいつだこいつだ アッハッハ』

と、きよとんとしてゐる患者をそつちのけに、ピンセットのさきにつまゝれてゐるその南京虫をすかし見るやうにしながら、大きな笑聲を爆發させたのであります

伸びよ、そのこゝろ大樹となりて　稲田正夫

錦城普通學校

公州旭町 洋品雜貨 吳服店 中畑商店 電話一〇八番

公州本町 御料理 角屋 電話六五番

公州公立高等小學校 職員一同

忠淸南道 森林組合聯合會

賀正

公州本町 齒科醫院 才木松太郎

公州本町 銃砲火藥自動車商 京城瀧川商會 公州支店 電話一二七番

公州本町 常盤旅館 長距離電話三〇番

公州旭町 御料理 そば 末廣 電話二〇二番

公州 土木建築 同和會 會員一同

公州本町 杉岡肥料店 杉岡材木店

公州本町 河野旅館 電話五〇番

公州公立高等女學校 職員一同

公州錦町 公州面長 小林增太郎

公州公立普通學校 職員一同

殖産銀行公州支店長 中村孝嗣

公州旭町 銘酒の泉 高橋酒店 電話六三番

公州刑務所 職員一同

公州電氣株式會社 取締役社長 伊藤仁作 專務取締役 伊藤龍 外一同

公州郡守 稲井秀左衛門

公州公立高等普通學校 公州公立師範學校 職員一同

朝鮮自動車運輸株式會社 宮本善吉 公州本町

忠淸南道立公州醫院 職員一同

忠淸南道農會

忠淸南道畜産同業組合聯合會

忠淸南道金融組合 並 同聯合會

忠淸南道警察署 職員一同

劇壇はどう動く？

猿之助一派の松竹離反とプロ觀客の動員

不景氣と俳優

世界的な資本恐慌の嵐は、芝居國にも遠慮なく吹き荒れて、昭和五年の劇壇にいろいろな渦を卷き起した。今年も恐らくはその連續で經濟的な因果關係が芝居人の舞臺に様々の形で喚されて來るだらうと思はれる。

日本における劇場トラストを形成する松竹はとうとう帝劇の女優連まで抱き込んでしまつた。『松竹へ身賣りするよな年になり』と誰かゞこの間の消息を鮮やかに皮肉つたものだが、さてこの女優連まで舞臺ぐるみ買ひ込んで、松竹の劇場トラストはいよいよ完備したもの、やつて見るとやつぱり成績は思はしくない。

だがこれはあまりに當然な事である。なぜなら劇と劇場がかうして商業主義組織の手に落ちてゆけばゆくほど、資本恐慌の嵐の中心に近づいて行くやうなものであるからである。

松竹に所屬する俳優連の自由放縦問題や、伊井蓉峰の獨立旗揚げについて、最近では猿之助の對松竹絶縁問題が惹起して、前述の劇界に異常なセンセーションを捲き起した。これらの出來事は要するに、商業主義的トラストにある俳優連の惱みを代表するものであるその意味で松竹の資本攻勢下に立つ新派俳優の今年の動きこそ注目に價する。

奉仕袋は御免

一方、松竹の方でもいよいよ露骨に商人的本性を現はして、まるで人形のやうに役者を使ひ初めた現に新派の一月興行では歐洲の第二回出演に、もとの領地から分裂して松竹へ轉げ込んだ河合、花田等を加へ、これに例の井上、水谷を合せてのお目見得と來た。明治製菓の組合せ奉仕袋と同じやり方ではないか。

汐見洋

井上正夫

かういふやり方は、しかし資本家の計畫として當の得たものではない。『歐洲』や『左近』や『劍吉』の顔合せで、滿都の人氣を煽つた昔の夢が忘られない彼等なのだから仕方がないとしても。あまりに時代を人間を知らな過ぎるではないか。

レヴユウや映畫の持つあのスピードの魅力と、左翼劇が把握するあの大衆的熱情は、少くも現代の觀客の大多數を占むる小市民階級を斷層として考へるとき、決して忘れてはならないものだ。

世界的資本恐慌の嵐と戦ふため松竹がどんな脚本を選び、どんな役者を使ふかは、使はれる立場にある俳優の動きとともに今年の劇界に豫想される大きな興味でなければならぬ。大小幾つかの問題がそこに必ず生れて來るだらう。

歌舞伎、新派、新國劇

所謂歌舞伎劇はいよいよ行詰り、大衆的魅力を日に日に失ひつゝある。何故か、そして何處に彼等は新生面を拓くべきか、この問題については猿之助一黨の行動がすべてを物語つて餘りある。歌舞伎を救ふ道これからの歌舞伎俳優が生きる道、そのためには猿之助今回の行動を絶對に肯定する。彼の率ゐる俳優と春秋座が、芝居王國松竹の攻勢に對抗して、果して如何なる演技と演出を示すか。これこそは今年の既成俳優の舞臺における最大唯一の中心的興味であらう。

猿之助

少壯歌舞伎俳優の華やかなこの躍進にくらべて、甚だ無氣力なのは、いはゆる新派の連中である。喜多村、河合、井上、花柳等もどうやらあのまゝ老い込んでしまひさうだ。井上だけは持ち前の情劇から時にいゝものを見せてはくれるが、農民劇『父』をやつた當時の『意志』を彼はその後忘れてゐるやうだ。

まして以下の劍劇家に至つてはもはや語るべき何物ももたない。劍劇は完全に没落したのだ。たゞこの間にあつて穏健なる新國劇が二年間兎も角も結束を保持して惡戰苦闘を續けて來たのはそれだけで多とするに足る。個々の俳優について見ても、野村、島田、辰巳等の若手が相當しつかりやつて來た。

中井哲

地味だが味のある中井を中心に、この結束は新興の空氣にもそのまゝ現はれてゐて好感が持てる。昨年の暮、臨興行から歸つて演舞場に出た時の『紋三郎の秀』や『マダムＸＯ』はかなり面白く、彼等のねらふ大衆文藝的興味においては先づ百パーセントに近かつた。彼等がその演技と脚本の選定に一層社會的關心を持つて進むなら新國劇の將來に注目の價値はある。

プロ觀客の動員

築地小劇場の破壞的分裂によつて、一時悲劇的な破滅を點した新劇劇も、昨年度において清算すべきものは一先づ清算されて、一段と落ついた形である。もとく藝術至上主義の立場から新興演劇運動に參加した彼等がどこへ行つたかと見れば、あるものは自然的に解消し、あるものは曾て彼等が敵と呼んでゐた商業主義的トラストの傘下に走り、また或るものは左傾的傾向に走つた。『劇團築地小劇場』は『東京』に轉じて松竹に身賣りし、『新築地劇團』が殆んど『左翼劇場』と結んで働き、その何れにも屬さなかつたものが解消して行つた經路がそれである。

左翼劇場の『ガス』や『太陽のない街』は當局の無殘な鋏や期間制限と鬪ひながらも、いよいよ彼等の演技と内容に充實さを加へてその度に組織的勞働者の大群を動員した。この組織勞働者の劇場への意識的動員は、昨年度において最も注目さるべき現象であつて、同時に今年の劇界にとつても最も期待される點でなければならぬ。觀客が舞臺と呼應して喊々たる生氣に躍動してゐた時代は、かつて今の新派劇が勃興して來た當時にも見られた。それはブルジョワデモクラシーと照應して彼等が歌舞伎萬能の劇界に新しい旗を押し立てたからである。しかしこの新派劇にはまだイデオロギーの確立がなく、その演劇も古い歌舞伎の型の燒き直しであり、改良に過ぎなかつた。

けれども最近の左翼劇場のそれは、たとへ未完成でもブロークンでも、その演技においては絶對に獨創的であり、新しい魂の表現形式である。しかもその觀客層を見るに、かつて藝術至上主義的演劇に集つたブルジョワ、インテリゲンチヤや學生層は、組織的勞働者の潮に卷き込まれて、殆んどその影をひそめたかの觀がある。この觀客を動員しつゝ新建設に邁進する左翼劇の將來にこそ、われわれは新興演劇の正しい方向を見ることが出來る。

銀幕の1931年

映畫人オン・パレード

ホリウッドのうごきは？

輝かしい映畫人の存在

銀幕の樽を追ふ青春の憧憬は、明日もまた昨日のやうに永久春の映畫の都、ホリウッドへつながれる。

そこには新鮮な刺戟がある。そこには新代人の感性に、眼から、耳から、新しい生命を吹き込むであらう美の殿堂がある。そこにはいつも朗らかに、いつも健かに、躍動し、そして亂舞する映畫人の群がある。

一九三〇年の映畫界に、大きな足跡を印し、そして恐らく一九三一年においてもシネマ・フアンの偶像たり得るであらうモーリス・シユヴアリエを、フランスから拉し來つたホリウッドは『嘆きの天使』で演出したドイツ、ウーフアの名花マルリーヌ・デイトトリッヒをも、その自身の花園へ、移植せずには置かなかつた。

さすがはドルの國、アメリカならでは持ち得ぬ誇り。世界映畫の陳列場。凡そ天か下の道といふ道は銀幕のレールによつて、ホリウッドへ通ずることを想はせずにはゐない。

映畫フアンのメッカ。その名はホリウッド。そこには輝かしい映畫人の存在。そして既成スターの陣營に向つて挑戰すべく、華々しくスタートを切る新人の群！

フレー、新人！一九三一年の幕は、すでに切つて落された。世界は期待する、映畫界の未來を支配するであらう新人の活躍を！

『西部戰線』と新進エーヤアズ

最近、市場に送られたアメリカ映畫で、最も強い感激の嵐をまき起したものは、ユニヴァーサル社の『西部戰線異狀なし』その中に主役ポールを演じて、監督リユウイス・マイルストンの賞讚さるべき指揮の下に、素晴らしい出來榮えを示し、大きな將來を約束したのは、新進のリユウ・エーヤアズである。ジャズ・バンドのバンジヨオ弾きとしてホリウッドへやつて來たのが、彼をして今日あらしめた所以。ミネアポリスの生れで當年二十三歳。近代人らしい、多角的美貌の持主である。

聞くが如くんば、近來、ヤンキーガールからのラヴ・レターが彼のもとに殺到し、映畫女優中での浮名者ロオラ・レインの如き頻りにセーションをかけ、このところホリウッドの戀愛戰線大に異狀ありとは、如何にもホリウッドらしい陽氣な噂。

未歳生れのバーセルメスと小ダグ

『西部戰線異狀なし』と相まつて、歐洲大戰映畫群の中軸をなすものは、リチャード・バーセルメス主演の『曉の偵察』であらう。この映畫においては、女といふものを片鱗だに見せてゐない、その戰、飛行機の爆音や、砲丸の響きの中から、ストーリーとして十二分の面白みを摘出してゐるのは優れた音響效果と相まつて推奨に値する超特作品である。

殊にこの映畫で、主役のバーセルメスが、『懲戒拳闘手』以來の緊張振りを示し、小ダグラスが主演者に劣らぬよき演技を見せたのは、甚だ頼母しい極み。

ついでながらバーセルメスは三十七歳。小ダグラスが二十五歳で二人とも未歳生れ。一九三一年型映畫人としての資格百パーセントであるとは保證されてよからう。

聖林のフランス大使シユヴアリエ

ホリウッドには、フランス植民地が營まれてゐる。劇作家のイーヴ・ミランド、監督のジヤック・フエデエ、俳優のモーリス・シユヴアリエ、その愛人イヴオンヌ・ヴアレ、それからアンドレ・リユゲエ、ダニエル・マンダイユ、ロオヴ・ノルマン等々。

その中での大使格は、何んといつてもシユヴアリエ、フランスがいかに自國を踏んで口惜がつても、ヤンキー・ガールスがいつかな離すことではあるまいシユヴアリエは、『パラマウント・オン・パレード』『ゼ・ビッグ・ポンド』『ラヴ・パレード』、新しいところでは『プレイボーイ・オブ・パリス』で思ひ切り活躍して見せた。

◇……シユヴアリエ

殊に『ラヴ・パレード』においてフランスの俳優のみが持つ粋な上品さを遺憾なく發揮して見せたのは嬉しい。

勿論それは『結婚哲學』や『陽氣な巴里っ子』で、人氣の寶座にある監督エルンスト・ルビッチエとの歩調が、呼吸が、シユヴアリエの颯風と、シックリ合つてゐたからでもあらうが……。

ではシユヴアリエよ、その輝かしい微笑と、强いパーソナリティとを、一九三一年のスクリーンの上で、そのお得意のエロ・コメディの上で、ウンと發揮して見せておくれ！そしてシネマ・フアンと呼ばるべき世界のボーイズと、ガールスの、等しき願望を十分に滿たしておくれ！。

ざくろ　栗島すみ子

われ等の新しき女王マクドナルド

『ラヴ・パレード』こそは、映畫界に初めて現れたほんとうのトーキーだといはれてゐる。それは映畫が、音樂の奴隷とならずに、行くべき、そして勿論行かねばならぬトーキーの前途を、最も聰明に暗示したものだからであらう。

それにしてもシユヴアリエの相手役が、ジヤネット・マクドナルドでなかつたならば、あれほどの成功は收め得なかつたに相違ない實にマクドナルドこそは、アメリカ人のいはゆる『過去一年間に現れた最も輝けるプリマ・ドンナ』で、およそ地上に聞かるべき最善の音響（ベスト・サウンド）の持主』である。

見られよ、そのソプラノをすべりおとす唇の、世にもたとへやうなき魅力を！更に優雅と、氣品と愛嬌とを兼ねた限りなく美しき彼女の容姿を！

パラマウントの超特作映畫『放浪の王者』が素晴しき輝きをもつのも、マクドナルドあればこそとは百人一致の批評。

彼女は一九〇七年六月十八日生れ。斷然未來の映畫藝術をリードするであらう新しい女王である。

全米渇仰の美男デニス・キング

『……時は西暦千四百六十五年フランス王國の首都パリは、强敵ブルガンデイ侯の軍勢に包圍されて……この頃パリの酒場に夜毎さすらふ詩人フランソア・ヴイヨンと呼ぶ愛國の血に燃ゆる若者、……噂の沈默の中に、祈りを捧ぐるカトリイヌ姫を、ふと垣間みたヴイヨンは、世にもたぐひなく美しき姫の面影に戀焦れ……』と、いつたやうな『ヴアガボンド・キング（放浪の王者）』十二巻の崇高的情緒を、お終ひまで退屈させずに見せてくれたのは、カトリイヌ姫に扮するマクドナルドと、主役ヴイヨンを演ずるデニス・キング、全米ガールス渇仰の美男、われ等の新しきヴアレンチノあればこそである。

おゝ、デニス・キング！　ひきしまつた唇、端麗な鼻、そして情熱的な眸。それは正しくラモン・ナヴアロの持つ貴公子的のデリケートな感じではなしに、飽くまでも男性的魅力と强い線の持主で、われ等のデニス・キングではある。英國に生れ、英國の舞臺に生長した彼は、その臺詞と、その音聲とに、異常なるパーソナリティを持つ。トーキーはじまつて以來の美男。全米ガールスの血を湧かす新しきスクリーン・ラヴァー。將來のヘツド・スターとして十分に期待さるべきであらう。

贅澤屋のコンニーベネツトその他

一九三〇年のシネマ・フアンは必ずしも一九三一年のシネマ・フアンであり得ない。過去のガールスが、ジヨン・バリモアや、ジヨージ・バンクロフトや、ジヨン・ギルバートや、ロナルド・コールマン等々の既成スターに熱をあげたが、今日のガールスは、ゲアリー・クーパーだの、ロバート・モントゴメリーだの、エデイ・ヌージェントだの、アイツプス・ホームス等々を禮讃する。そしてボーイスは？

ボーイスだつていつまでもクララ・ボウだの、ナンシー・キャロルだの、ジヤネット・ゲイナーだの、ノーマ・シヤラーだのといつた古典派を渇ぎまけつてゐるものと思つてはいけない。テンポは速い。急速だ。『屠殺者』でおなじみのクローデット・コルベール、『令嬢暴力團』に姿を見せたカロル・ロムバード、それから恐らく一九三一年型映畫女優の尖端を切るであらうコンスタンス・ベネットなんどが問題にされる時代が來たのである。

われ等のコンニー・ベネットは最近『棘の園』で、そのとても淸楚な、そしてまことに淑かな演技を見せてくれた。それはミロのヴイナスのやうな美しき肉の一塊。だが世のボーイスよ、油斷してはいけない。彼女は若い千萬長者の良人から離婚されたほどの贅澤屋さん。惡くなかれ、一年の衣裳代十數萬圓、一枚の離婚狀と數萬枚のラヴ・レターとを一つしよくたにスーツ・ケースに詰め込んで、意氣揚々とホリウッドへ歸つて來たといふヤンキー式『イット』ガールなので、彼女はある。

新進映畫人レヴユー

パラマウント一九三〇ー三一年のピカ一は、何といつてもゲアリー・クーパー。彼の强味は、鄙びた粗雜さの持つ魅力である。その得意な西部劇のトップを切るものは『ワイオミングの男』。そして近作『モロッコ』では、ドイツからパラマウントに貰はれて來たマルリーヌ・デイトリッヒが配役で賑る評判。

そのクーパーは、本年三十歳で獨身。そして花嫁候補者には甚だ多いが、新進どころでは、熱情的なエヴエリン・ブレント、それから跳つ返りのルウブ・ヴエレツ等々。

マルリーヌ・デイトリッヒと共に、推奨さるべきドイツ映畫女優に、デイタ・パルロのあることを忘れてはならない。無聲では『ハンガリア狂想曲』近くは日本最初のウーフア・トーン映畫『エレジイ（悲歌）』の女主人公として、『アスファルト』や『二重結婚』で評判をとつたベッティ・アーマン以上の媚態を見せた輝かしい存在である。

それから一九三一年の人氣スターとして、曉の太陽のやうに躍進の階梯にあるものはマーガリット・チャーチル。『パリ見るべし』で、我が國の映畫フアンに初御目見得した彼女は、最近『ゼ・ビッグ・トレイル（大西部開拓史）』で、斷然、大スターとしての地位を確保した。

目下のところ獨身にして品行方正。美しい黑褐色の豐かな毛髪と眞白い齒と、生々した褐色の膚の持主である。フレッシュ・ウーマンの好典型。

最後に我々はメトロポリタン・オペラハウスの大スターであるローレンス・テイベットのバリトンを聞かせる『懷疑の唄』や、世界的テナー歌手ジョン・マコーマック主演『我が心の歌』といつた映畫と音樂とのシックリした抱擁の中から、生れ出づべきトーキーの藝術的未來に對しても、多大の期待を抱かずにはゐられない。されば、スクリーンを通しての世界の愛人たち、就中新に生れ出でんとする映畫人の上に、榮光あれと、切に祈る。

賀正

京城府古市町四三　川崎鐵網工場　京城出張所　電話長本局二五九七番

京城共立無盡合資會社　社長　林菅吉

龍山貿商組合

河野喜一郎

佐藤作郎

大澤次三郎

龍山榮町　割烹　松華　電話龍山三八・九二番

京城府漢江通一五　盛文堂龍山支店　加藤吾市　電話龍山四一四番

京城府古市町四三　吉岡刀劍店　電話龍山三五六四番

京城府本町二丁目　日韓書房　電話本局一四五・二五〇九番

京城府南大門通二丁目　南大門食堂　電話本局四〇六四番

京城府本町二丁目　北内商店　電話本局八五四番

京城府本町二丁目　プラチナ食堂　電話本局四一八番

京城府黄金町二丁目　古河電氣工業株式會社　京城出張所

京城府義州通二丁目　東洋畜產興業株式會社　電話本局五一七・六六七番

京城府本町五丁目八二　京城滿蒙商會事務所　電話本局二六七三番

京城府黄金町三丁目　活動寫眞　東亞倶樂部　電話本局二六三七番

京城府花園町九七　染料香料　東華洋行　電話本局二九九二番

藤澤商店京城支店　京城府西小門町　電話本局一四五〇・一六九三番

京城府旭町二丁目　中河原重吉　電話本局一五六七番

京城府本町一丁目一　洋家具室內裝飾品　株式會社　横山商店　電本一六七二・二七二八番

京城府南大門通二丁目　日本紙業株式會社　京城支店　電話本局二四〇五・二一七〇番

東京火災保險株式會社　京城支店

京城府黄金町一丁目　清水組京城支店　電話本局二三四・一三三九番

京城府旭町一丁目　鹿島組京城出張所　電話本局三九六番

朝鮮炭業株式會社　京城府南大門通二丁目　電話本局八九九番

京城府明治町二丁目　吉谷山陽堂　電話本局二四三五番

紳士服店　京城府南大門通二丁目　富田屋　電話本局一四五〇番

京城府本町一丁目二十六番地　橋口金物店　電話本局一四二・一六一二番

京城穀物信託株式會社

京城驛　非合同作業組合

中央試驗所食堂會

朝鮮土木建築現業組合

京城府明治町二丁目　キリンペイント商會　電話本局二四八一番

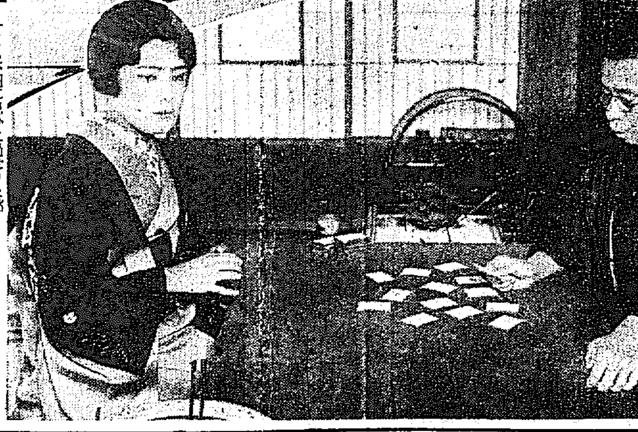
京城府太平通一丁目　合資會社　多田工務店　電話光化門一二二番

京城府本町一丁目　株式會社　大澤商會京城支店　電本二六二・三三九・四八〇番

阿部喜之助

日本タイプライター株式會社　京城出張所

かるた取り



【上】海軍大臣安保男爵家庭　右より長女禎さん、令孫日出男さん、八千代さん、安保海相、三女富久代さん、次男次郎さん　【下】小泉遞相令孃芳江さん　芳江さんは明治四十年十二月廿日羊歳のお生れで、遞信大臣のお嬢さんでありながらエプロン姿で女中さんとしよにお掃除もすればお勝手もされる、小泉遞相にとつては只一人眼にも入れ度ひ位の愛娘、父君の胃腸病も全く癒へて新春を迎へた親子水入らずのかるた遊び『それぢやわしが讀むぞ――』『あらお父さんうまいわ』家庭における人情大臣芳江さんには殊に好き父である

羊年生れの女

女ならでは夜も明けぬのは今も昔もかはりない。殊に最近はエロからグロ、又イットと女を中心として超スピードに世相は動いて行く。斯うした時代に今更古くさい十二支をかつぎ出すのも氣が引けるが、一軒衙にぶら下つたこよみにも、今なほちやんと十二支が巾をきかし、縁起をかつぐのは人情の自然であつて見れば、羊年の女をひろつて新春の夜物語りにするのもあながち無意味なしとしないだらう。

◇……◇

さて羊は遠くギリシャの古代から愛と平和とその上に美のシンボルとして神話の中に缺けてはならぬ役目をつとめてゐる。縁起の本家支那の脚本には『未は萬物みな成りて滋味ある義』とあり又『未は陽となす。羊は跪きて乳を哺し仰ぎて禮を乗るものなればこれに配す』と説明してゐる。これでは何が何だか判らないので、さる陰陽師に未年の女について伺ひたてると傑師の白髯をしごきながら恐らく『上野の動物園にゐる羊は何を好むか。紙が一番好きぢやないか。だから未年の女は金（紙幣）に縁がある。

◇……◇

それから美の字は羊の大きいといふ形象文字だ。だから未年の女は美人が多い。それからもう一つ羊は温和な一面に強情がある。だから未年の女は物事にはつゝましやかだが、まかり間違ふと容易になりやすい。但し亭主樣は縁念ながら薄いぞ――』これが未年生れの女のあまりの特質だとある。そこで一人一人について述べて見る。

人見絹枝さん

今は市部に編入されたが數年前までは岡山市外福濱村字福成といへば岡山の名物藺表をつくる藺と水田にとり圍まれた部落だが、そこに正直な爺さん婆さんが住んでゐました。爺さんは關刈婆さんは近所の山の草畝天神社にお詣りに行きました。そして婆さんは一人の女の子を拾ひました……などと千年も先になれば時の女の子供等を喜ばす話が生れる事だらうが我國が生んだ世界的女流選手として人見嬢は未だ生きてゐるのだから、筆者は人見嬢を神の落し兒に出來ないのを殘念に思ふ。更に角屋の中に圍まれた百姓家に生れた人見嬢は小學校時代は少し頭備でそれでゐてこだはりない性格といふ以外に、成績とて體格とて大したとりはなかつたのである

◇……◇

身長五尺五寸餘、體重十四貫五百といふ今の人見嬢の體格は、女學校に入學後陸上競技の選手として猛練習を初めた頃からめき／＼伸びだした。それから運動熱の盛な校風に刺戟されて遂に今日の偉大さに到達したのだといはれてゐる。何しろ十七種の女子個人競技の内八〇米のハードルを除いた殘りの十六種の日本記録の保持者であり世界の檜舞臺に飛び出ること數回、孤軍奮闘で常に何かの選手權を獲得して男性の鼻をあかしてゐる彼女、運動の神樣の落し子といはれても無理ないではないか。と同時に銀一貫で走る、跳ぶ投げると何でも御座れの彼女、お河童で日燒けしたどす黒い顔に引きしまつた筋骨の彼女、口さがない男性連に中性だよと片附られるのだが

今日も亦同じ思ひに過せりと眺むる遙き夕ぐれの空
夕せまるこの山里に野火は燃ゆ煙の淡く流れたるかも
眞向ひの背田の上の蜘蛛の糸の朝のさ霧に白く見ゆるも

などと女性らしい短歌をものした時代もあつて、女子大學の文學科に入學するのが女學校時代の唯一の希望だつたと聞けば、又女としてのゆかしみを感ずるではないか

◇……◇

彼女はずつと同業大阪毎日に運動で舞はれ、數十、數百の大小カップから金牌、銀牌を手にしたら大したもので、成る程金には縁が深いと首肯出來るが、もう女の廿五歳、運動界における將來は何といつても先が見えてゐる氣がする。やがては人の妻におさまるであらうが、さしづめ文部省あたりは古くさい藝術品や骨董にばかり氣を取られずに、生きた國寶に指定し出羽ケ嶽あたりと夫婦にし近頃やかましい優生學とかの標本にしたらどんなものだらう？。

山野千枝子さん

時は昭和三年十月末、世を擧げて聖上陛下一世の御盛典御大禮を寿ぎ奉る頃、大東京の玄關に丸ビル内の丸ビル呉服店に生人形が突如として出現した。妙齢の美人數人の一團は流行の衣裳を身につけてピアノの前に座した御嬢さん作りもあれば、應接間のテーブルに腰掛けて主客對談中の若奥樣もある丸菱支配人の思ひ切つた衣裳廣告兼人寄せの苦肉策なのだ。これは見事にあてゝ、見物人は引きも切らぬ。殊に丸の内に巣喰ふ數萬の會社員連は寄るとさはるとこの噂に花が咲き、晝休みが待ちきれずにワッショ／＼でおしかける。如何に名人形師の盛名を馳らにした雛人作にした處が、人形は矢張り人形だ。

◇……◇

この生人形はたまには見物人に愛嬌らしい仕草もする。或はほめそやせば媚らしい視線も送つてくれる。世の息毛先生連が有頂點になつたのも當然な話じやないか。『もし／＼僕の店でも傭ひたいと思ひますが、鳳凰の刺繍の帶をした女の姓名は何といふのでせうか』等と色々な手で女の素性にさぐりを入れ、丸ビルの電話係を泣かしたものだといふ。これが抑々最近の婦人尖端職業マネキンガールの東京における濫觴だつたのだ。この一世をアットいはした大芝居の總元締こそ丸ビル内に美粧院を營む山野千枝子さんだつたのである。

◇……◇

彼女はこの一事でも判る通り決してたゞの羊ではない。今年三十七歳の本當の女盛り、どういふ生ひたちかひた隱しに隱してゐるがコックの妻になり、夫の意氣地なきで米國の安ホテルに働く腑甲斐なさを呪ひつゝしたのも男にもましほしい野心と生來の虚榮心と男を向やしがり性來の虚榮心とは夜の目も眠ないで彼女を働かせた。そしてワシントン會議の時など、日本婦人會の幹事とか何とかの名刺をふり廻してかけずり廻つて得意になつたりしてゐた。それが美粧術の勉強をして我が國が『婦人かみゆゐ』の域を脱しない頃に堂々と丸ビルで美粧院を開いたのが、彼女の成功の第一階梯だつた。

◇……◇

ところが彼女は羊に似て紙が大好物、その紙も御寳の紙が大好きと來てゐるので、折角眼先をきかしたマネキンガールの生みの母となつたものの搾取りがすぎるのすぎないのと弟子の一人が自殺する。足下からはマネキン嬢連が反山野の倶樂部を作成する。或は呼び出されて取調べを受けるといふ風に、御難續きで今以て發展の中にあるが、何といつても彼女は時代が生んだ特異な婦人の一人である事は間違ひない。

筑波雪子さん

筑波雪子は芝愛宕下に生れ、凌雲閣形で育つた生粹の江戸ッ子である。子供の頃から踊りや長唄で育ち十五の春に『かな榮』と名乘つて新橋から一本で出た。藝者時代の彼女は太つてゐた。あまりデブ／＼太つてゐる彼女の不格好さを朋輩の藝者たちは笑つたものだといふが、その彼女が蒲田にはいつていきなりスターとなつたのだからわからないものだ。尤も映畫界に入つてからの彼女はデブどころか諸君御承知の通りの美人だ。何でも大震災後福澤桃介から『これからは藝者では駄目だ。女優にでも』といはれたのが動機でその氣になり、帝劇へ這入らうとして『藝者上りでは……』とべケを喰ひ、蒲田へ這入つたのが大正十三年十月、處女作品は島津監督の『城ケ島の雨』だつた。それから素晴らしいスピードで賣り出してしまつた。

◇……◇

後に諸口十九と手に手をとつて蒲田をオン出で舞臺に立つたが、其後はどうも蒲田時代ほど華やかでない。今年は彼女、自分の羊年でもあることだから、何とか目ざましく一發をしなくちやなるまい。彼女は元來無邪氣な女であると、天晴れスターにでもなると、にはかに藝術家氣取りでいや味なところを誰にでも見せたがるものだが、彼女、そんなところはさつぱりしたものである。諸口との鞘あげに先立つて女優募集をやつたとき、集つた女優志願嬢に、諸口がそり返つて口頭質問する。

『イブセンについて知つてることを話しなさい』

しかし、この質問に滿足な答への出來た志願嬢は一人もなかつた。あとで諸口が歎息していつた。

『イブセンの名も知らんのかな』

すると雪子、

『イブセンて何アに、洋菜の名？』

これには諸口の方が汗をかいたさうだ。しかもこの彼女が試驗官の一人だつたのだから世話はない。とにかく彼女はことほど左樣に見榮坊でなく、天眞爛漫なんである。

春といへど小島も晴かぬ船橋里に表忠塔をじつと見つめる　中西伊之助

あら早春といへど小島も晴かぬ船橋里に表忠塔をじつと見つめる　伊之助

高安やすさん

大阪社交界の花形役者高安やす子夫人は、誰も知る通り元大阪病院長の高安道成博士の娘、世によくある何とか總裁で十九の時に父の眼がねにかなひ將來を嘱望されて今の高安道成博士に嫁したが、博士の學究的な性格に引き換へて、家庭の人におさまつてをれず、金蘭女學校を起したり、愛國婦人會長顧問などにも座れて大阪婦人會にその美貌と共に嶄然光る存在となつてゐる。さりとて斯うした有閑夫人に有勝ないろんな取沙汰や、御出しやの噂が徹頭もない。

◇……◇

丁度彼女のすんだ瞳の樣に理智も感情も先づ内に閃かして外に出さないからだ。夫君なき後文壇に乘り出して東京住ひしてゐる三宅やす子女史が大阪に在りし頃は兩者或る意味での好取組と見られてゐたが、最近は三宅女史の益々社會的に進出するのと反對に、高安女史は華やかな社交界よりも内に居て靜かに物思ふ方へと傾きかけた。四十九といふ年のせいもあらうが近頃は齋藤茂吉氏に弟子入りして短歌を學んでゐるとか、彼女は大阪が生んだ代表的婦人である。

牧野智子さん

映畫界のスター製造家といはれたマキノ省三の娘に生れた智子は何の苦もなく花形となり、スタアに祭りあげられた。しかし、それは果して彼女にとつて幸福であつたかどうか。熱帶地の土人が、あまりに自然に惠まれ過ぎて怠惰な生活を送つてゐるやうに、生れながらに映畫の溫室に育つた彼女の藝には、苦勞が足りないやうな氣がする。苦勞が足りないから深刻味が出て來ない。それは殊に映畫において最もさうであつた。しかし月形龍之介と浮名を流して親爺の勘氣にふれ、御室のスタヂオに返り咲いてからの彼女は以前とは余程變つて來た。愛慾の葛藤は彼女を人間的に育てたのかも知れない。

◇……◇

彼女。身長四尺九寸五分、十二貫二百、顏の輪廓は小さい方で、必ずしも女優向きではないが、切迫した眉と眉との間に一脈の覇氣は認める。『大尉の娘』の露子なんかでは、水谷の八重ちやんあたりとは違つた持味を見せた。『琵琶』の女主人公『忠臣藏』の早瀬の娘お千賀など、けだし適役といふところか。

木谷千種さん

絢爛な彩管を振つた池田蕉園女史が逝いてもう十余年だ、その後閨秀に女流日本畫家の爲め氣を吐いてゐた京都の上村松園女史も老いて影が薄い。この淋しい女流日本畫界に近代的な感能をそゝのかす獨特の持味の畫を年々我等に示してくれるのは大阪の木谷千種女史がある。彼女は生粹の浪花つ兒に似合はぬ御轉婆娘で繪も京都の菊池契月門下に學んだが、一ケ所にじつと學んでゐることは出來ず師を變へて轉々したものだ。數年前三十越してから隱れた近松の研究家で、且大阪の百萬長者の息木谷蓬吟氏に嫁するまでは、そこらいっぱいに艶種をまき散した。

◇……◇

數年前の帝展で問題になり露骨な婦人をして眼をそらしめた『まゆずみ』の如くその師契月の人形美人畫から拔け出て、現代人を喜ばす官能的な圖を描くのも、けだしこゝ等に原因してゐないだらうか。今は夫君と琴瑟相和し、蓬吟氏は十年一日の如く好きな近松の研究で生れ變つた樣に私塾『千種會』の指導に忙がしく二人で揃つて藝術の道にいそしんでゐると聞く。

川上貞奴さん

その昔壯士芝居の本元の川上音二郎と一世の艶聞を作り出し、今は天下の實業家福澤桃介君の愛人として余りにも有名な川上貞奴は芝神明の生粹を流した江戸兒だ。一時新橋から左褄をとつて出て天性の美貌と才氣とで鳴らしたものだ。川上音二郎と夫婦になつてからは、得意失意の幾轉變時代を經て明治座で『オセロ』の總督夫人を勤めたのが初の舞臺で舌勞したが、音次郎氏の早世した後は、福澤翁の娘にまいられた程の天下の色男福澤桃介君に囲はれ、會社の重役になる程勢持ちだ。福澤桃介君の言葉を藉りると、

『君等は僕が甘いばかりと思つてゐるが、お貞は一人で隨分金を儲けたのだよ。株などやらせればうまいものだ』

など天下晴れて廣告してゐる。

◇……◇

だが寄る年波には勝てず。もう六十一といふ姥櫻、福澤桃介君と二人とも九大の樋博士の手で若返り法の手術を受けたとか、受けぬとか噂の種を作つてゐるが、さても何時までたつても世話を燒かせる女ではないか。

亂れ咲く一群

先頃一流行の歌劇の草分、原信子に憧がれておつとりした郷里の金澤で某醫學士に破れた初戀の心を抱き、東京に走つた高田せい子は、原信子が愛人高田雅夫を任り出しローシー氏の後を追ひ廻した御蔭、遂い高田雅夫と出來上り爾來ずつと二人で舞踊界の爲めに氣を吐いたものだ。一昨々年夫君を失つたが、女の細腕で依然として高田舞踊團を率いて活躍してゐる。

◇……◇

帝劇の女優小林延子も羊年の三十七歳組、市村座の茶屋魚十の娘で育ち波瀾のない帝劇女優生活を續けてゐるが、餘りパッとしない様だ。蒲田の小役でなくてはならぬ藤田陽子もやつと十三歳だが彼女の將來は未だ水物である。同じ女優で牧野の杉浦築枝や大林梅子なども廿五歳の部なら、毛色の變つた處では七十三歳の跡見玉枝女史、岡田三郎助夫人岡田八千代女史も明治十六年廣島生れで羊年の女である。

◇……◇

跡見女史は跡見女學校の校長九十余歳の花溪老女史の娘、畫をよくして温和なしく私塾で良家の子女に繪を敎へてゐる。岡田畫伯の面倒よりは新劇運動の方が熱心で一頃別居したりなどして一寸噂を作つたが、昨年の四月には夫君と共に手をとり合つて歐洲行脚に出かけ、天下の女をうらやましがらせた。彼女は『門の草』『繪具箱』『八千代集』等の著書がある。

上から跡見玉枝、人見絹枝、大林梅子、木谷千種、築波雪子、牧野智子、小林延子、藤田陽子

羊歳にお生れの宮様

御右は　久邇宮朝融王妃知子女王殿下　―明治四十年五月十八日御誕生―

御左は　朝香宮湛子女王殿下　―大正八年八月二日御誕生―

浦項旅館組合

迎日郡東海面浦川洞 大敷網 定置網漁業 竹中金兵衛 電話大甫七番

迎日郡西海面浦川洞 株式會社 角輪組迎日漁場 電話大甫四番

漁業 吉本信勝 電話二三五番

浦項川口町 巾着網 機船底曳網漁業 松村常市 電話二三八番

賀正

慶北浦項川口町 機船底曳漁業、吉野丸 川端孫太郎 電話一五六番

浦項警察署 職員一同

朝鮮慶尚北道浦項面川口町 機船底曳網 定置網漁業 岡部與一 電話二一八番

浦項川口町 機船底曳網 定置網漁業 中島浮吉 電話二三番

大邱府七星町 朝鮮麯子製造株式會社

大邱府 若松商會 米穀部 酒造部

慶北永川郡 官公吏一同

慶北醴泉 官公署員一同

慶北軍威 官公吏申合會

慶北淸道 官公吏一同

慶北盈德土曜會

朝鐵自動車 金泉出張所

慶北金泉 道立醫院職員一同

慶北安東郡 阿川組出張所

慶北金泉本町 井上商店本店 電話二三九番 井上木材部 電話一八番 井上貿易部 電話一六七番

慶北聞慶 官公吏一同

浦項本町一丁目 合名會社 大上商店 電話二〇・二六〇番

慶北甘浦港 甘浦漁業組合 電話三〇番

浦項金曜會

迎日郡東海面都邱 ミツワ葡萄浦項農場 場主 仲野隆一 電話都邱五番

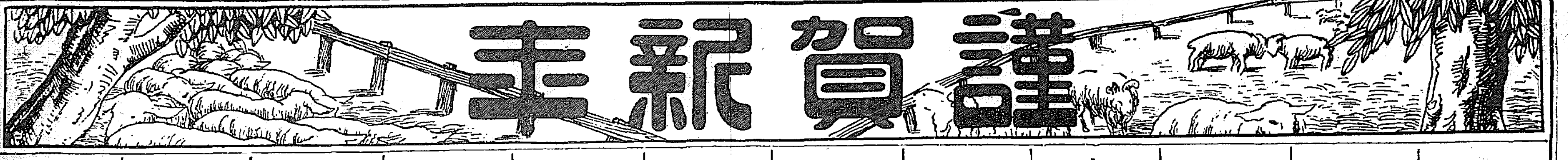
慶北江口港 江口漁業組合 電話六番

浦項東濱町 濱田漁業部 濱田製氷部 電話一二三番

株式會社 福島商店 電話一五番
株式會社 仲町廉賣所 電話二八番
株式會社 大福回漕店 電話一九番
株式會社 丸六陸送部 電話二八番
丸三漁業株式會社 電話二二番

迎日漁業組合 電話一〇二番

迎日郡廳 各産業團體職員一同



慶北慶州郡廳

慶北 慶州電氣株式會社

慶北尙州 官公吏一同

大邱府大和町 古谷商店穀物部

大邱元町 西井マート 服物部 洋品部

朝鮮火災海上保險株式會社大邱總支店 高橋彦一

大邱府 學校組合議員 中西廉

大邱郵便局一同

慶北甘浦港 商工部 製油部 幸田幸一

甘浦船渠合資會社

慶北甘浦 漁業 濱垣順一

慶北甘浦 御旅館 山陽館

慶北 奉化郡官公吏一同

南鮮運輸株式會社 醴泉出張所

慶北尙州 書籍 文具商 稻垣文華堂

慶北尙州麴子組合

慶北金泉 警察署員一同

慶北尙州郡咸昌 公立普通學校 有村正浩 公立小學校 市川誠一

慶北尙州 加賀屋旅館

都

慶北義城 釀造株式會社

慶尙自動車部

慶北尙州郡咸昌 穀物商組合

慶北 漆谷郡廳職員一同

慶北安東郡 道評議員 權賢燮

浦項 慶尙北道水產會 電話一二三番

浦項公立普通學校 職員一同

浦項公立小學校 職員一同

慶尙北道水產試驗場 場員一同

浦項驛長 大場好

朝鮮慶尙北道浦項 大興電氣株式會社 浦項支店 電話一一四番

組合スタンダード 石油會社代理店 浦項米油組合 浦項常盤町 電話一五五番

營業種目 海陸物產貿易並委託 穀米業、海陸運送業 揮發油販賣業、倉庫業 合資會社 金東商店 慶北浦項港 電話一七三(略キヌキと) 振替口座大邱九一五〇番

慶北浦項驛前 浦項合同運輸株式會社 電話二五六 二六四番

浦項仲町 海陸物產 委託販賣 東昌商會 主任 金鎔誤 電話一一七番

浦項 米穀商 道評議員 金斗河 電話二七九番

浦項川口町 鮮魚仲買商 ㊎ 金桂順商店 電話三三一番

朝鮮運送株式會社 大邱支店

銘酒ゑみ櫻 棟居酒造場

慶尙北道蠶種業組合

大邱信託株式會社

大邱中等學校長會

京釜線榆川 清道郡麴子製造販賣組合

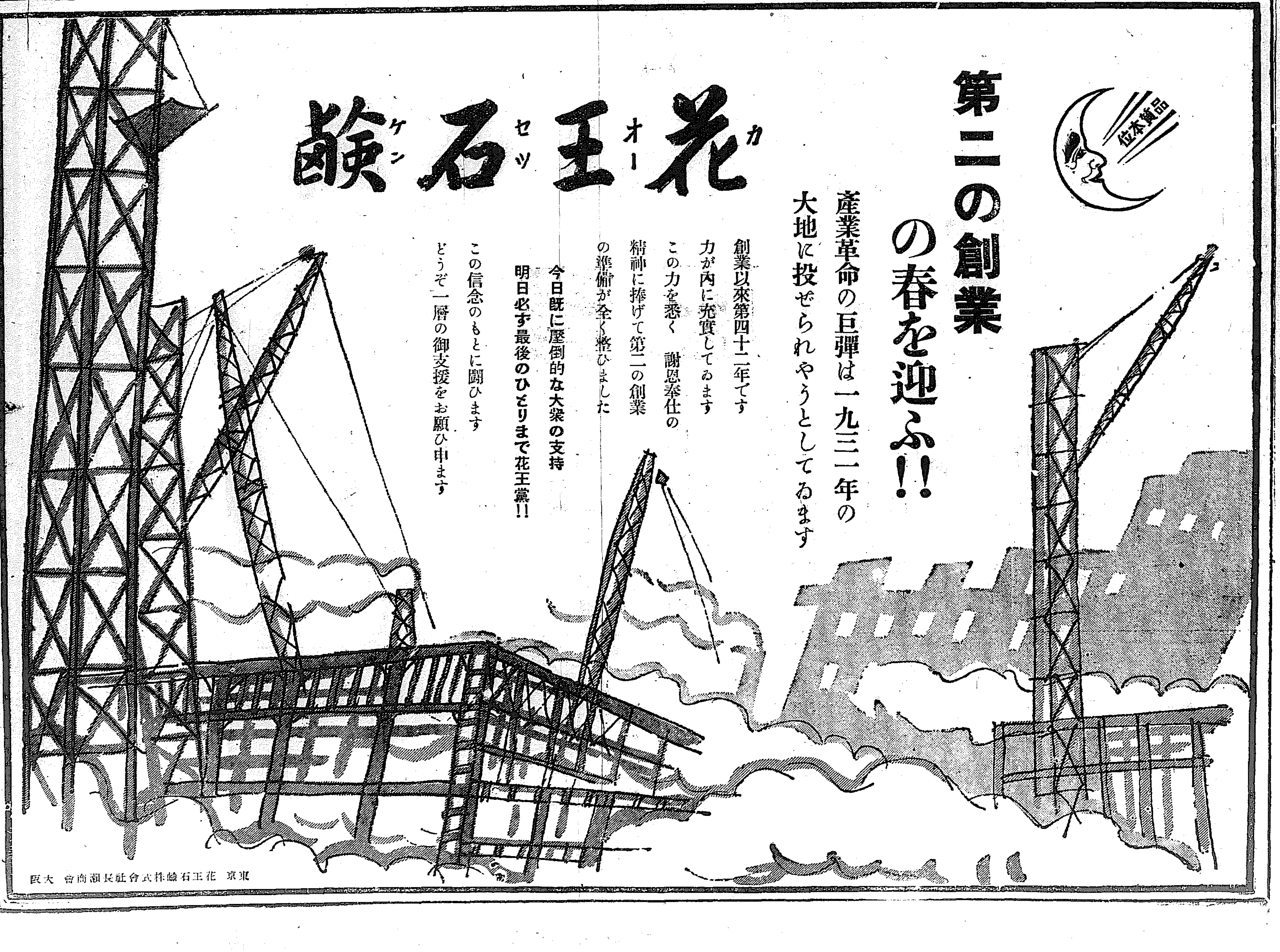
大邱穀物株式會社

大邱府醫師會

大邱旅館組合

大邱府 合資會社 龍岡組 電話五九二番

大邱料理屋組合



花王石鹸(カオーセッケン)

品質本位

第二の創業の春を迎ふ!!

産業革命の巨彈は一九三一年の大地に投ぜられやうとしてゐます

創業以來第四十二年です
力が内に充實してゐます
この力を悉く 謝恩奉仕の
精神に捧げて第二の創業
の準備が全く整ひました

今日既に壓倒的な大衆の支持
明日必ず最後のひとりまで花王黨!!

この信念のもとに闘ひます
どうぞ一層の御支援をお願ひ申ます

東京 花王石鹸株式會社長瀨商會 大阪

京城日報　其五

婦人のページ

現代婦人の叫びを聴け

◇……市川房枝

現代社會から吾々婦人の立場を見廻はしたならば、何一つとして男子と對等の資格も權利も與へられず、常に附屬物のやうに取扱はれて居るか知れません、それが爲めに幾多の不利、不便な境遇に置かれて居るかに思ひ到らば實に慨歎に堪へぬものがあるのであります。第一法律上から見ましても先づ民法における無能力に就ても又財産權においてもすべて婦人に所有するものとてなく、男子に比べて甚だ不利な條文ばかりであるのです

次に刑法 殊に第百八十三條の如き即ち『有夫の婦姦通したるときは二年以下の懲役に處す』といふが如きは不利といふよりも寧ろ婦人に對する侮辱も甚だしいものであつて本妻の外に何人かの隱し女を作つてゐながらそれに對して法律上何等の拘束すべき條文とてなく、しかも世間一般ではそれをもつて却つて『あの人は偉いとか手腕家だとか』といつて、もてはやされてゐるやうな社會狀態を眺めて、如何に矛盾し、男子側にばかり都合よく出來てゐるか

法律では 一夫一婦と規定されてゐながらもなほ拔け道のある不充分な法律は、吾々婦人として見逃し難い事實ではありませんか、斯うした矛盾した社會であるが爲めに人倫の途はすたれ、男子ばかり横暴な行動をなすやうになるかを思ふ時、吾々婦人は大いに考へねばなりません。勿論手としてこれに對する方法を講じなければなりません即ち法律の制定改正を婦人の手に依てなされない限り何時になつても出來得ないのであります

何となれば斯うした法律上の手續きはすべて帝國議會でなされるのですが、その帝國議會なるものが今日のところ男子ばかりであつて、それも多くは金權によつて獲得した政治家ばかりであるのみならず、しかも不品行な者が多く、又大抵の人はお妾さんを抱へて居る以上、どうして斯うした法律の改正が出來ませうか、つまり自分の身を拘束するやうな法律の改正をなすのですから、現在のところでは容易に望み得ないものと思はなければならぬのであります

更に今日の女子教育に就て觀察してみますと、男子との間に甚だしい懸隔があるのですが、これはつまり女子に對する教育施設が不充分であるが爲めに生ずるのです、即ち男子においては官立の高等學校を初め專門學校、帝國大學など幾多の施設が完備されてゐますが、女子においては東京と奈良の高等師範學校の外に東京醫學校に女子部があるだけです。而して近來識者の間に女子教育の振興とか、その向上など叫ばれてゐるのですが如何にせん斯やうな不完全な施設では到底目的の達成は困難なのです

これが爲に每年豫算の編成期に色々運動を續けてゐるのですが何時も財政難の故を以て削除されてしまふのです。つまりこれが設備に要する經費もやはり議會の協贊を得なければならぬのですが、今日の政治家にして眞に女子教育のために意を注いでくれる人が果して幾人あるでせうか

斯うした 男女の差別的待遇が尙今日の社會にその他いくらあるか思ひ來れば吾々婦人は唯呆然と無關心な態度ではゐられないのであります、振りかへつて今日の婦人が斯くも男子から蔑視される程果して無智であり無能でありませうか。私は今日の法律上に示されてあるやうな又政治家の目に映ずるやうな婦人ばかりでないといふことを普く婦人に自覺されたいと思ふのであります。すでに現代婦人は男子と對等に職業戰線に立つて立派に働き經濟生活においても家庭生活においても、或は社會生活においても男子以上の重い責任を負擔してゐながら、何等の權利も資格も與へられないといふ矛盾したことはないと思ひます

茲に於て 私共は婦人參政權の必要を認め、又當然に要求すべき權利が充分あると思ふのであります。これに對し反對論者のいふやうな若し婦人が議政壇上に立つやうになれば一家を外に我國風の家族制度を破壞するとか、或は夫婦の間に圓滿を缺く虞れがあるともいひますが、私はそんな事は決してないと思ひます。たとへ婦人に參政權が與へられたからといつても年中議政壇上にばかり立つてゐる譯ではなく、議會の開會中即ち二ケ月の會期中の他に改選の際に政壇演說を傍聽するか、投票する位で一家を外にするなどの心配は少しもないと思ひます

又夫婦間の衝突の如きも、かつて普選實施當時に懸念されました父子喧嘩、即ち政爭ひなどなかつた事に鑑みても、先づそんな心配はないと思ひます

お正月のお化粧と着付

―自然の美しさと生氣に滿ちた明るい感じ―

▽▽……メイ・牛山

新玉の壽き各戶を訪れ 身も心も初日の出のやうに勇々しく新しい力を持ち、萬歲の身振りに一入又春めくお正月こそ若人は殊更だから婦人の身だしなみは一層常の時より立派に、すべてが若々しく生氣に滿ちて明るい感じを見せるやうに努めなければなりません、私共は常に美しくありたいといふ欲求を持つてをりますが、美に對する欲求は性的本能をその根底としてをりますから、これと背馳するやうなものは美の資格を失つてしまひます。即ち最も自然にして健康なるものこそ美の第一條件であります私共の求めるのは自然の美しさでありまして自然そのものではないのであります

自然は人工を加へる事によつてその自然の美を增す事が出來るのです。即ち技術としての美容術の必要はそこにあるのであります。そこでお正月中は出來るだけ明るく生々したお化粧で寧ろ多少は濃厚であつても差支へ御座いません。先づそのお化粧の順序としましてお顏は申すまでもなく襟足、手等の汚れを微溫湯でお洗ひになるか、又はコールドクリームを全體にのばしてガーゼで拭ひ取りましてから、蒸しタオルで押さへ、そして植物性の化粧水を全體に擦り込みます。斯うして下地が出來ましたならば金盥へ多少濃い目に白粉をとります。それから刷毛抹を五十倍にとかしこんだ湯で白粉をとき、それを板刷毛で耳の後邊りから縦に一刷毛もみあげてから顎へかけて一刷毛

反對の側のところから一刷毛づゝ首、それから後へたてに、ぼたん刷毛を右手にかわいたタオルを左手に持つてタオルでぼたん刷毛をぬぐひながらつけた順序におさへつける場合でも決して一度にこく塗つてはいけません、やはり薄いのを幾回にもつけるのです。先づ二、三回で調子をつけ終りましたならば顏にかゝるのです。それからなるべく黃ばんだ煉白粉か水白粉のうすくといたものを筆刷毛に充分含ませて鼻筋から目の下、鼻の下、頸、額へかけてサットむらのないやうに刷きます。

此の時襟と顏の境目の顎に濃淡の出來ないやうにぼかして行かねばなりません。これが終りましたならば眉毛、睫、目のふち口紅等をガーゼか脫脂綿で輕く白粉を落します。最後に生々した感じを出すやうに頰紅、口紅は淡紅色の明かるい色を選擇します。

次に着付ですが、着付には正月だから此處ころ、彼處ころと殊更に御注意したければならない事はありません。つまり普通の場合の着付でいゝのです。着付の最も肝腎な點は長襦袢の着方であります、長襦袢の着方一つによつて着くづれのないやうに着物を着られます。伊達卷の端をしつかり結んで長襦袢をブクブクしない樣にします。そして長襦袢の

半襟の所へ三河木綿を入れて芯を堅くします、次に上着ですが、肩の張つた方は拔衣紋にして肩の張りをゆるく見せます。袖は袂下一寸八分位に折つてとぢます。そして袂下の所を上着と下着と一緒に縫ひつけ、脊も脊縫の所で縫ひつけます。襟は下着と一分位余計にづらせて着ます。帶下の方へ半紙を五ッ折位にして中に疊込んで置きますとしつくりとなります。肩の張つてをらない方でも好みに衣紋を拔くのは結構ですが

少し度を過ぎますと張つて困らない方には聊か滑稽です。帶は普通訪問着の場合は千鳥です。帶込めを作り紐にするのは粹になり過ぎて品よきものではありません。

羽子つきと女性

―およびその起源―

日本赤十字社囑託　小林省三

◇……お正月の晴れ渡つた小春日を一杯浴び乍ら村や町の乙女達は羽子つきに無中になつてゐる此羽子の事について述べて見るのも又趣なきことでもないだらう

◇……では先づ羽子の生ひ立ちから述べなければならぬが、羽子の種類には胡鬼の子、追羽子、遣羽子、胡鬼板等あるが『年中故事』といふ記錄の中に

羽子の『むくろじ』は蜻蛉の頭に象り三角に羽を付けたるは矛の先の三角にかたどる、板は地にて方也、程よくうけるは蝿返つて一つの爲となる。この遊技は蚊に喰はれぬまじないより始まるといふ、胡鬼の子とは木連子を蜻蛉の頭にして羽をつけ、これを板にてつき上ぐればとぼかへりの樣に落つる也

羽の子や落ち來る空に筑波山（蕪太）

◇……又羽子と同じく乙女子等の遊ぶ手鞠（手毬、手玉）について述べて見れば『年中故事』の中に面白い記錄があるからついでに記して見る。

手鞠は手玉にて又十種の神寶に象る、神代には男女とも玉を飾とす、日神五百箇御統の玉を纏はせ給ふことあり、女子年始に手玉を翫ぶはその年の災難を解除す、一二三四五とかぞへて樣々の唄あり、是が十種の數にて布都部の祓ともいふ、二神の御字勝國見命、帝玉の玉の運轉するが如くに滯ることなくば氣運も衰退して病も平癒せん、計御に手毬はれこむ笑ひかなへ成事

とある。だからこれ等は隨分古くからあつたもゝやうに考へられる。

◇……スポーツ時代の今日この頃各種の運動競技が盛んに行はれ、殊に野球、庭球の流行に至つては津々浦々にまでおよび居る事は結構であるとは申しながらかゝる外來競技の爲めに特長あり、優雅た肉體的に有効な特に家庭に居る婦人達にお誂へ向きの我が邦傳統的の羽子および手毬の技を忘るゝ樣になつてはまことに惜しい事共である、羽子手毬に限らず日常生活の上においても然りである

◇……翻つて女子の體育といふ事を考察するに當つて女子は男子に比して如何なる箇處が發育不充分であるかを考へて見なければならぬ。一體に婦人は男子に比して胸筋の發育が惡い、それは何に原因するかといへばこれは婦人の服裝から來てゐるもので、不自然な硬い巾の廣い帶を高く胸の邊りに締め、しかもそれをばかりに絞めてゐる習慣とはいへ割合平氣でゐるのは不思議な位にも考へられる、殊に學窓を出でて家庭の人となれば昨日とは變つた生活環境に入り殆ど運動といふ程の運動もせずにしかも動作不自由な衣服に身をつゝんでゐるのであるから、特に家庭婦人の胸筋に對する運動には意を用ひてその發育を圖らねばならぬのである

◇……それには羽子つき、お手毬の遊戲は日本婦人には最も理想的な運動であり遊びであつて趣味の點から見ても推奬すべきものである。しかも場所と人數等に拘束されず、隨時隨所において團欒に實行し得らるゝ危險の伴はない優れた遊戲である。徒らに外來輸入の競技の爲めに我國特有の日本婦人のすべてに相應しい優雅な技を忘れずに益々その眞價を發揮する樣鼓吹奬勵に努めねばならぬと思ふのである

◇……この羽子つきは今日ではお正月に限つてのみ行はれてゐるのであるが、この眞價を十二分に發揮せしめるには春夏秋冬を通して行はるべきもので、各家庭においては常にその道具を設備して置いて主婦から先に立つて一家揃つてこれを行つたならばあらゆる方面に即ち一家和樂に健康に日本婦人としての優雅な趣味向上に價値尠からずと信ずるのである

昭和六年の婦人と消費經濟

日本女子大學教授　井上秀子

消費經濟は近來殊に喧しく言はれるやうになり、昨年等は勤儉節約、國産品愛用等消費經濟を忽せにすべからざる事が官民共に一齊に叫ばれて來たのは既に喜ぶべき事である。今昭和六年はその觀念を根本的に强化すべき年であり、その觀念に基づいて着々いよいよ實際に徹底的に實行すべき年である、この重大な意義ある昭和六年の年頭に當つて消費經濟の事特に婦人と消費經濟の事について述べて見るのも意義ある事と思ふ。

然らば 一體、經濟とは如何なることかといへば生産と消費が經濟上の二要素とされてゐる生産といへば自然と勞力と資本の三つの者を結びつけて財貨を生ぜしめる事をいふのであるが、この生産といつても全體を作り出すといふ事は出來ぬことで、つまり物の効用を增加させるに過ぎないのである。換言すれば物質に對する吾々人間の慾望を滿足さす爲めにその効用を增進せしむるのである、消費といへばその物の持つてゐる價値を吾々の慾望を滿たすために使ふ。消費といつても物を失くする事ではなくて効用の一部又は全部を使用することをいふのである

尤も吾が國封建時代においては一家内で耕地を耕して得た作物を一家内の食料に供する繭から糸を取り、糸で反物を織つて一家内で着る、味噌醬油を造つて一家で消費するいはゆる自給自足の狀態であつた、所が十九世紀の前半に產業革命があつて家庭工業が頽れ、次第に大規模の組織の産業がおこつて總ての生産は工場といふ生産場所に行つて家庭では專ら消費のみをする所となつたのである。從つて男子は家庭外で生産に從事し、家庭にあつては婦人が消費經濟の任に當るといふ事になつたので一般に婦人は消費者であつて生産には與らぬといふ事に一般が認める樣になつたのである

その消費經濟について近來種々異つた說をなす學者が出て來たが特にアメリカの最近の解釋は他とは全然異つてゐる。どういふ點が特異な點かといへばそれは家庭内で婦人が消費を掌る事はそれ自身が同時に生産に從事する事であるといふのである。たとへば家庭内の婦人が主人の收入で肉を購入し來たりてこれを料理するといふ事は生産の最後の過程である、又反物を買つて來て家庭でこれを裁縫して各人が着物を着る病人の看護や老人の介抱等すべて勞力を加へるものは生産である、それで婦人も家庭において生産をしてゐるのであるといふのであつて婦人それが家庭内であるとはいへども男子と同樣生産を掌つてゐるのであるといふのである。

それに主婦が他の家族の爲めに奉仕する仕事の内容を調査して見てこの勞力を金額に換算したならば月給或は日給何圓といふ事になる。主婦がもし何日かその家庭にゐなかつた場合に誰か主婦に代るべき者を雇つたとすればその被雇人の勞力に從つてそれ相當の日給なり月給なりを支拂はねばならぬ。その月給に相當するものが主婦の生産であるといふのである、そこでアメリカでは家政、子女の教育等の勞に報いる給料を金額に見積れば五十弗百弗になるといはれてをり主婦も又消費者の價値を自覺して家事に精勵してゐるといふ事は注目に値するのである

翻つて一家の收入といふ事をつきつめて考察して見ればおよそ收入の道をはかるのは大概男子ではあるが、いざこの收入が家庭内に示ればこれを家庭のために計畫し使用するのは主婦の手で行はれてをりこれが又主婦の任務である。即ち主婦は主人の收入を合理的に計畫的に衣食住その他家庭費用に各割り當てゝそして與へられた價値内容を合理的に消費する。即ち家庭内の各人の衣服に對する慾望を滿足せしむべく衣服をつくり、食物は各人の榮養攝取に適合するやう、衛生に合致するやうにとゝのへ、その他家庭内の裝飾、女子の教育、娛樂等の一切が主婦の家計によつてなされるのである換言すれば主婦は主人の收入で家族に滿足をさせるから主人の收入は總じて家族的個人の收入になるのである。即ち個人の收入といふのは各個人の要求の滿足を言ふのである

主人の收入といふものは家庭内の各個人の要求の滿足といふ事を目的としてゐるのであるこの意味からして收入を計るとは勿論重大なことではあるが、これが消費される場合において、有意義に消費されるか否かによつて收入の價値も現はれるのである。誰しも生産收入といふ事は重大にこれを考へ、又行つてゐるものであるが、消費經濟にたると日本の一般國民はまだまだ考へが淺いと思はれるが然し近來は漸くこの消費經濟の重大なることが一般國民の聲となりつゝあることは寔に喜ぶべき現象であり、この聲を益々强大にならしめることを一般國民に叫びたいのである。

特に婦人は實生活に直面してをり國民の幸福を增進し國民の繁榮を招來せしむる爲めには生産者よりも消費者たる婦人自身の責任重大なる事に想到して昭和六年の新春を迎へると共に新氣一轉消費經濟の徹底的合理化に邁進せねばならぬと思ふのである。

蒲田の撮影所の人氣者　羊歳の藤田陽子さん

蒲田の人氣者藤田陽子さんも大正八年七月廿九日生れで羊歳、目下蒲田小學校五年生在學中、大正十二年蒲田入り以來、御詠歌地獄、鞍馬嶺の少女、愛の跳躍、閑戀の一夜姉妹篇の每年の映畫に大人の女優さんもおよばぬ妙味を見せてゐる

賀正

裡里學校長會

全州　辯護士　大友歌次　電話三五五番

全州郡廳

全州郵便局　職員一同

全州　辯護士　山田彦光

裡里料理屋組合

井邑小學校　今戶精一

井邑普通學校　古賀新太郎

井邑警察署長　久目彤早市

井邑郡廳

全州地方法院井邑支廳員一同

全州料理屋組合

全州酒造組合

裡里　益沃水利組合

全州大正町二丁目　川崎商店　電話一〇〇番

全州刑務所　職員一同

全州　明石翁助

全州面長　守山五百足

全南光州本町　大津酒釀造場　電話三三番

全南光州本町四丁目　島本源喜商店

全州公立農業學校　職員一同

全州公立女子高等普通學校　全州公立高等女學校　職員一同

全州公立高等普通學校　職員一同

裡里材木商組合

全州初等學校長會

帝國在鄉軍人會公州分會　會長　富久尾湊　雨宮忠正　杉野治吉　藤澤榮　平田曉　三谷實克

古川釀造場　電話長六番

浦項靑年團長　古川圭計

浦項郵便局　職員一同

全南光州　牛乳　谷川牧場　主　谷川捨次郎

全南光州　菊地一二堂　電話二二五番　振替京城一二五三八

全南光州　加藤醬油醸造所　電話五三番

全南光州　辯護士　岩橋朝一　電話二八〇番

全南光州驛前　國際通運光州取引店

全南光州本町二丁目　全南タクシー市内乘合　尾花自動車部　電話四五番

全南光州本町四丁目　原田自動車部　電話三一〇番

全南光州　森安組　材木部　土木部　森安孫六　電話三二九番

全南光州　木材及建築材料　內山重夫　電話三二一番

光州刑務所　所長　寺川鎭次郎　外職員一同

光州郵便局　局長　田邊宗次　外職員一同

全南光州面事務所　職員一同

陸上・水上 世界運動界

各國の選手展望

一九三一年！開くからに新時代の到來を思はせるこの年はあらゆる方面に新たなる活躍を豫想させるに充分であるが、殊に若人の血に燃ゆる運動界は一九二八年アムステルダムのオリムピックを一期として次第に倦怠期に入つた氣分を一掃して來年のロスアンゼルス・オリムピック大會を目指して華々しい活躍の行はれるであらうことは何人も疑はぬ所である。この新活舞臺に飛躍し、オリムピックに勝の榮冠を贏ち得る人々は果して如何なる人であらうか。次に昨年の記録を標準として興味の中心ともいふべき陸上、水上兩競技に就いて檢討して見やう

陸上競技

陸上競技王國として自他共に許す米國は依然多士濟々として各種競技に猛者を網羅し、他の追隨を許さず、新興の意氣に燃ゆるドイツや中長距離、投擲競技に傳統的強味を誇る北歐の雄フインランドとても未だその牙城を崩壞せしむるに至らず、至つて本年度の順位を個別に豫想するならば先づ米國に指を屈せねばなるまい。これに次ぐ者としては特にトラック競技に秀でたドイツ、中距離、投擲競技に強いフインランド、跳躍、マラソンを得意とする日本があり、昨年の日本學生選手の歐洲遠征により大いにその眞價を認められた新興日本が大躍進振りを見せてドイツ、フインランドの塁を摩するか否かは大いに興味ある問題である。これに次でフランス、スイス、英國等があるがチエッコスロヴァキアやハンガリー等新興國の活躍も見のがせないものがある。次に各種目別に各國の優秀選手を觀察して見やう

百花燎亂の短距離界

短距離 スプリンターとしては米國に百碼九秒四の新世界記録を樹立したワイコフ在り、百米に十秒二の世界記録を作つた黒人選手トーランと二百米に廿秒六の記録を持つシンプソンと共に米國を世界スプリント界の三羽烏ともいふべく、一寸日本選手などは歯の立たぬ所である。右の内本年來朝を傳へらるゝシンプソンは昨年全米選手權大會で二百廿碼廿一秒三の米國新記録を作つたが、そのコースには一つのカーヴがあつたから實力はこれ以上と見ねばならぬ。その他米國にはダイヤー、ギバーソン、マウラー、カストラー等の優秀選手が控へてゐる。これに次ぐドイツには百米十秒四の記録を持つケーニツを初めとし、ヨナート、エルドラツヘル、ギルマイスター、ボルヒマイエル、ランメルスがをり、米國に次ぐスプリンター王國を構成してゐる。英國には前のオリンピツクで百米二着となつたロンドンを筆頭にエリオツト、ヒーブ、コーエン、リンケル、シモンズ、ラングレー等がをり、カナダには百米十秒三の世界記録保持者ウイリアムスがオリムピックの覇權を目指して虎視眈々としてゐる。その他ハンガリーには百米十秒七のラガンピ、フランスには同じく十秒六のオーフエルス、オランダにはバージヤー、イタリーにはトエチがをり短距離界は實に百花燎亂の有樣である

中距離は米國とドイツの天下

中距離 四百米には米國に四十七秒六のボーエンがをり、これに次でウイリアムス、ブラウン、エングル、ボーン、ウオルター等四十八秒臺の猛者が轡を並べてゐる。これに對しドイツにはペルツアー（四十七秒八）を初めとしてピュッヒナー、エンゲルハルト、フランスにはフエジエールがゐる。日本もこの競技辺りから少し相手になれるやうな選手が出て來たが四十九秒臺では互角の勝負は望まれない。

八百米も先づ米國で一分五十二秒二のチブマンを初めとしエドワーヅ、ブラウン、コンガー、ハマルチン、ブルウインクル等が居るがドイツもこれに劣らず、ペルツアーを總帥として新進ダシツその他二分を切る選手が卅人以上も居る。然しここに見のがせないのは一分五十一秒臺の記録を有する南阿のチヤンドラーで彼の今後の活躍も大いに見物であらう。その他英國には一分五十三秒二の新進ハンプソン、ロウの外に老巧エリスあり、フランスには一分五十二秒のケネル、前世界記録保持者マルタンの外二分以下の選手は十指を屈する程居る。又この種目辺りからフインランドの顔が加はりラルヴア、ボツヤラ等一分五十八秒以内の選手が相當據出してゐる

フランスの強豪ラヅメーグ

千米以上になると傳統的強味を有するフインランドが斷然優勢であるが然し千米および千五百米ではフランスのラヅメーグを第一人者として推さねばならない。彼は昨年から大なる躍進振りを見せ從來ドイツのペルツアーが保持して居た兩種目の記録を相次で破り千米二分二十三秒六、千五百米三分四十九秒二といふ世界新記録を作つた。彼がこの調子を持續するならば來年のオリムピックには余り振はぬフランス・チームの爲め萬丈の氣を吐くことであらう。ラヅメーグを除いては先づフインランドの天下といふべき所であるが、然し米國にはプトナム、コンガー、ドイツにはペルツアー、ウイヒマン、ボツヘル等が居るから余り油斷は出來ない

フインランドの傳統的強味

フインランドの實際の強味は五千米以上でここになると世界の獨壇場でその名を知られた老巧ヌルミが五千、一萬の兩種目に夫々十四分二十八秒二、三十分六秒二の世界記録を保持して未だに他の追隨を許さない。これに次では第二世ヌルミの稱あるフイルタネンがをりラルヴア、リトラ、レチネン、ローコラ、トイヴオネン等皆にフインランド選手である。五千米で日本の北本が十六分臺で漸くこれに近づきつゝあることは頼母しいが、然しスエーデンにはマクナツソン、ドイツにはキルブ、ポーランドにはペキユニツツ在り十指の内にも入り得ないのは是非もない

陸上の猛者 1、ワイコフ 2、西田 3、ルミ 4、トリピオ 5、ロザート 6、ヒルシユフエルト 7、南部 8、ブリック 9、シムソン

依然有望な日本のマラソン

マラソン 日本の最も有望な競技の一つであるマラソンは世界の檜舞臺に出しても恥かしからぬもので、池井、楠、高橋等何れも世界的選手に伍し得るが、米國には昨年二時間三十四分四十八秒二の記録を出したデマーあり、フインランドにも卅五分臺のキヤローネン等がゐるから樂觀は許されない

水上の猛者 1、右、牧野、左、横山、2、織田、3、佐田、4、ワイズミユラー 5、イルデフオンゾ、6、ボルウ、7、宮本

障碍 高障碍では百廿碼十四秒四の世界記録を有し米國の選手權を昨年まで三年持續して居るアンダーソンを初めとしコリヤー、カスター、ニコラス等の米國選手を先づ擧げねばならぬが、一九二八年のオリムピックで十四秒六の記録を出した南阿のワイトマン・スミスの存在も忘れてはならない。その他スエーデンには有名なベターソン、ドイツにはウエルシエル、トロスバツハ在り、英國のアムステルダムの一等バーレー、フインランドのヤルブイネン等も大いに期待されてゐる選手である

跳躍 走幅跳には昨年七米七二の記録を出した米國のハムがをりこれに次では日本の南部が極東大會で七米六九を跳んでをり日本としては大いに有望な種目の一である。然し米國には七米五一のウエスト、ベーツ、ゴードン等がゐるから日本も益々奮起せねばならぬ所である。この外ハンガリーには七米四五のバロー、ドイツにはケツヘルマン、モルレが有望視されてゐる

走高跳 では昨年の極東大會で二米を跳んで一躍世界的大選手となつたフイリッピンのトリピオを推さねばならぬが、米國にもこれに匹敵する選手にバーグ、ラサレット、キング等がをり、日本には木村、フランスにはメナールがゐるからトリピオも油斷は出來ぬ

棒高跳の米國に喰入る西田

棒高跳 も米國が全盛であるが、日本の西田がこの中に喰込んで米國の第一人者ウオーンに迫つてゐるのは心強い。ウオーンは米國といふよりもむしろ世界の第一人者で昨年は四米二四の記録を出し四米三一を試みておしい所で失敗してゐる。ウオーンと西田とは昨年ストックホルムで顔が合ひ四米二〇で西田が敗れた。米國にはこのほかに四米一〇を越すものがマグダモツト、スターデイ、シユタマイスター等を含めて十人以上もゐるが、歐洲では四米を越すのはドイツのウエゲナー位のものである

三段跳 世界的名選手織田を有する日本ではこの種目には大いに威張つてゐたが、織田引退の報に接しては聊か寂寥の感なきを得ない。立[illegible]が極東大會に十四米五六を跳んだのはせめてもの慰めであるが米國ではカセイが十四米六一を出してをり、フアースが十四米五五を跳んで居るから日本も再び世界一を誇る爲めには大いに努力を要する。この種目の優秀選手としてはフインランドにラサリ、濠洲にウインター、米國にケリー、英國にピーターが居る

投擲も米國全盛

投擲 砲丸投には昨年まで三年間米國の記録を保持し續けた世界的大選手ブリツクスおよび日本に來朝を傳へらるゝロザートがをり之に次でドイツにヒルシエフエルトが居るが昨年怪我したといふから今年の活躍は疑問である

圓盤投 この競技も米國全盛で五十一米六〇の世界新記録を出したジーサップを初め前世界記録保持者クレンツさてはアムステルダムの一等ハウザーその他四十七米を越す選手は十指に余る程居る之に次ぐものはフインランドでキヴイ、ヴアーラモ初め四十米以上の選手は九人も居るが、フランスには有名なノエル、ウインテルがをり、ハンガリーにはドノガウが居る

槍投 この競技では流石の米國もフインランドに一籌を輸せねばならない。何しろフインランドには六十米以上を投げる選手が廿人以上も居るのだから恐く外はない。中でも最も秀でたのは昨年七十二米九八の新世界記録を出したマッチヤルフイネンでその下には六十八米臺のペンチラが居る。然し米國とても六十六米八四のデマース、モーテンソンがをり、ドイツには六十五米臺のメーゼン、スエーデンにはアムステルダム一等のルンドキストが版圖を擴げて居る。日本の住吉が六十□米□二で日本の爲に氣を吐いて居るのは頼母しいが上記の諸選手に比較すれば未だ相當の懸隔がある

水上競技

ワイズミユラーのプロ化

次に世界の水泳に就て展望を試みるならばこれも昨年中において廿八の米國記録に世界記録を出した米國に第一指を屈せねばなるまい。世界的名選手ワイズミユラーはすでに職業選手となつた爲め彼の活躍は最早やアマチユアの舞臺では見られなくなつたが彼に次ぐものとしてラウファー、コジヤック、カリリあり中長距離にはクラブが世界記録を續々破つて凄味を見せて居るから、日本が異常の躍進振りを見せぬ限りまだ今年まではこれを凌駕するには至らないであらう。米國に次ぐものは最近特に著しき進歩を見せた日本でこれに次ではドイツ、ハンガリー等の歐洲諸國があるが、二三の優秀選手を除いては到底米國や日本の敵ではない。殊にスエーデンの名選手アルネ・ボルグも職業選手となつたと傳へられて居るから水泳は先づ日本の記録爭ひとなると見るが至當であらう

次に各種目別に世界各國の選手を觀察して見やう

短距離では米國

百、二百米 無人の境を行くの慨あつたワイズミユラーがプロ化した今日世界に覇を唱へるものは米國にラウファー、コジヤツク、カリリ兄があり其他百米に一分内外の選手はハウランド、バトラー、メツシマー、ブライシス、ウツド、スペンス等枚擧にいとまない程顔が揃つてゐる。これを除いて異彩を放つてゐるのは日本の高石、ハンガリーのバラニーである。バラニーは百米五十八秒六の歐洲記録を有しあまりふるはぬ歐洲水泳界の爲めに氣をはいてゐるがこれに次いでは日本に佐田、高橋、宮本、フランスにタリ、ドイツにシユーベルト、デリカス、シユワルツ、オーストリアにミユラー、アダム、イタリーにコストリ、チエツコにスタイネル、ポーランドにボヘンスキーが居る

四百米 にはアムステルダムの優勝者[illegible]して斯界の重鎮アルゼンチンのゾリラが居るが、ハワイのカリリ兄は米國隨一といはれクラブと共に大いに將來を囑望されてゐる。これに配するに日本に四分五十六秒の記録を持つ牧野、横山あり、彼等に勝るとも劣らぬ腕前を示して日本水泳界の爲めに萬丈の氣を吐いてゐる

牧野、横山の躍進

八百米 では米國のクラブが斷然強く、昨年のハワイにおける日米對抗競技會において十分十九秒四の世界記録を出し、又米國の選手權大會の八百八十碼で十分廿秒四の世界新記録を作つてゐる。日本は牧野横山を以てこれに對抗し得るが歐洲諸國では之といふ選手無く唯ハンガリーのハラシー、フランスのサルカド等を擧げ得るのみである

千五百米 では昨年アルネ・ボルグの世界記録にはおよばなかつたが兎に角同選手のオリンピツク記録を破つた日本の牧野選手を擧げねばならぬ。然し米國の記録保持者クラブ、カリリ兄もこの種目の強敵で決して油斷は許されない。アルネ・ボルグのプロ化は必然的に上記三者に加ふるに日本の横山を以てする四人の爭覇戰となるであらう。ドイツには廿一分臺にナイツエル、ボーデがゐる

胸泳の混戰

胸泳 にはアムステルダムで覇を唱へたラーデマツヘルをやぶつた日本の鶴田に先づ指を屈するが、然しこゝに見のがすことの出來ないのは昨年の極東大會で鶴田をやぶつたフイリピンの宿將イルデフオンソ並にジキラムの存在である。ラーデマツヘルは最近ポロに凝つて水泳を放擲したとも傳へられてゐるから今年の舞臺に活躍するのは前記の三名と米國のスペンスであらう。この外ハンガリーにヒルトフランスにカールトン、オーストリアにシエーフエル、チエツコにチエグカがゐる

背泳 百米では米國に世界記録保持者コジヤックがをり、二百、四百では日本に世界記録保持者入江がゐるが、入江の最近の不振は昔日の面影なく日本は悲觀すべき狀態に置かれてゐる。米國にはコジツクの外にラウファーがをりフイスラーが居るからこれまた米國全盛である。然しドイツには百米一分八秒八の記録を有し、四年間ドイツの選手權を獨占して居る有名なキユッペルがをり、オーストリアにはコラー、ストラカチ、ハンガリーにはナギー、フランスには四百米に歐洲記録を持つフエーユ、イタリーにオメロ、チエツコにアントスが居る

×

以上陸上、水上兩競技について通觀したが、月進月歩停止する所を知らぬスポーツ界において前記の諸猛將が來るべきシーズンに如何なる活躍振りを示すか。吾人はその快報の至るを今より刮目して待つものである

咸南文川 伊藤德藏

江原道高城郡邑内 咸興地方法院出張所 石橋正雄

江原道江陵大和町 江陵酒造株式會社 電話三九番

朝鮮酒製造元 太平釀造株式會社 江原道江陵旭町

江原道襄陽郡 襄陽公立普通學校 職員一同

襄陽警察署長 一丸直 江原道襄陽郡

賀正

東京帝國大學農學部 江原道演習林 愛林會 江原道高城郡邑内

江原道 高城教育會

江原道 高城郡廳 職員一同

元山府東町通り 金剛山遊仙館 北鮮代理店 通川新坪 神宮洋行 神宮興太郎 電話五〇五番

元山府本町三丁目 藥種貿易商 池田回天堂藥房 電話長三十一番 振替京城一八五五番

元山府仲町二丁目 雜貨 太田商店 電話三〇一番

元山府仲町 つるや洋品店 電話二〇三番 振替京城一七二七番

元山府石隅洞 諸機械商 北鮮代理店 松川圭介商店 電話九五七番

元山府本町 古屋保貞

元山府本町三丁目 梅田寫眞館 電話六三五番

元山府春日町 三隅義一

元山府泉町三 兩羽豐藏

元山府仲町 高野小間物店 朝日溫泉 電話二五番

元山府旭町三丁目 藤岡喜一郎

咸南高原 高原公立普通學校 高原公立尋常小學校 郡内公立普通學校

咸南高原郵便所 足立三郎

咸南永興邑内 御旅館 双上館 電話一六番

咸鏡南道永興 株式會社北鮮商業銀行 永興支店

江原道通川郡庫底 土屋政喜

江原道長箭港 御料理 ちくし 電話一一番

江原道長箭港 水産業 岡田仁藏

江原道 襄陽郡廳

江原道高城郡高城警察署 山口文吾

元山府城端 渡邊得司郎

咸鏡南道 高原郡廳 職員一同

咸鏡南道 永興郡森林組合

咸鏡南道 永興警察署 職員一同

江原道通川郡庫底港 鐵道指定旅館 叢石館 電話二〇番

江原道 通川郡教育會

江原道 通川郡農會 通川郡森林組合 同 畜産組合 同 漁業組合

江原道高城郡 長箭 外金剛 高城 郵便所長

江原道高城郡長箭 林兼出張所 南榮吉

外金剛溫井里 御料理 松鶴

江原道外金剛溫井里 御土産品 雜貨食料品 堀恒商店

外金剛溫井里 大熊瀧三郎

元山府 杉野多市

遊樂館 電話二二五番 元山府 竹元旅館 電話四四一番

元山府榮町 上田悦太郎 電話一三〇七 一〇八番

元山府旭町一丁目 御旅館 巴館 電話四五七番

元山府本町三丁目 飯山洋品店 電話六五番

元山府仲町二丁目 洋酒食料品 明治屋 電話二五七番

元山府旭町三丁目 家永自動車部 電話六〇四番

元山 壽興行部

元山府本町三丁目 金物火藥セメント 北谷德一商店 電話長九六八番

元山府 元山無盡株式會社 電話四六四番

元山府 愛媛館 電話三三番

元山府旭町二 御旅館 大東館 電話一五・二六番

京元線釋王寺 甘泉亭

平壤貸座敷業組合

平壤府本町 藤井齒科醫院 電話二六一番

平壤府泉町 土木建築請負 伊藤甚市 電話二七五番

平壤炭友會（イロハ順） 井手商會 池田商店 濱永販賣所 鳳山炭販賣所 平壤無煙炭株式會社 平壤公安商會 平壤船商會 朝鮮電氣興業株式會社 朝鮮商工株式會社 大有商會 大同煉炭製造所 安川松本商店 滿鐵販賣所 江頭商店 足立商店 榮商會 木下商會 三井物産株式會社 茂渡商店 平松商會

平壤郵便局員一同

平壤辯護士會

平壤刑務所職員一同

平壤府泉町 電氣機具販賣修理 電友社 山下友次郎 電話三七七番

順川郡廳

平壤醫師會

金千代醸造元 齋藤酒造合名會社

平壤府倉町 土木建築請負業 松本組 電話九五六番

平安南道平原郡 永柔十日會

平壤吳服商組合 本田屋吳服店 吉本吳服店 丸橋吳服店 丸京吳服店 三中井吳服店

片倉殖産株式會社平壤營業所 平壤府大和町 同 鎭南浦出張所 鎭南浦元和町 同 沙里院出張所 沙里院西里 同 新安州出張所 新安州元興里 平南自動車商會 平壤府旭町 陽德溫泉九龍閣 陽德郡新邑

天然スレート瓦 石材各種 タイル類 石細工 硯類其他 松壽堂 平壤府大和町一番地 電話長一三九番 振替京城八三七番

新年文藝　短歌（一）

題「新年」　尾上柴舟先生選

一等（賞）　元山府仲町三ノ二　城田紅夢

曙の光ふくみて青みたる空あたらしくめぐらむとする

二等（賞）　東京市外目黒五六二花房方　水島みどり

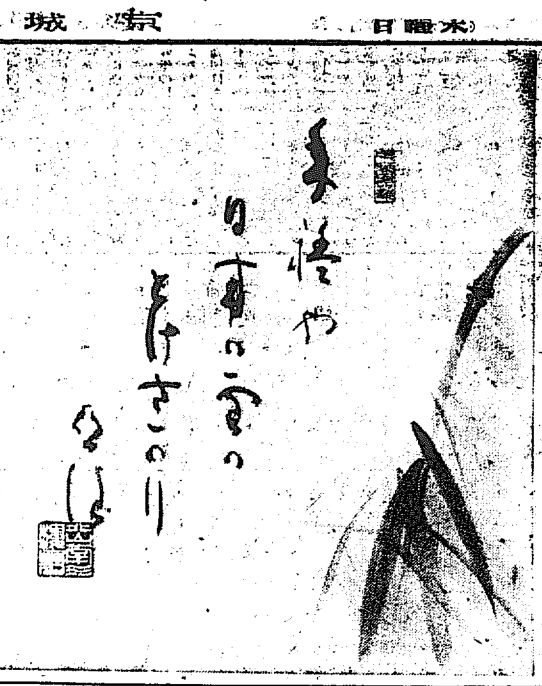
三ケ日だけは時間に追はれずに過ごさんそれのうれしき正月

三等（賞）　東京市外高田雑司ケ谷二九七　高木草堂

渾身の力をこめて年のたつ代々木の原に球投げにけり

秀逸

成興　高橋しげを
年かへる赤土山の松の上に大き朝日子出でにけるかも　登川　西村まさと
東京の寒さの巾に生くる身のいのち淋しき君を思ふも　新登　金明弘
初日の出拝まんとして雪しろき泉堤の隅に手組みわが居り　京城　清澄光
新しき思に生くる初春のわれにしたしき陽の光かな　京城　松尾衣子
追羽根の子等は歸りて〆縄に風のかそけく夕さりにけり　定州　菊地汀龍
向ひ山み雪のうへにあさ陽のあかるくうごく春たつつらしも　京城　今野千秋
潮満ちて港に初陽影させど船一つだに動かず今朝は　京城　[illegible]人
米あまたあれど値安し正月は出来ぬと父が言ふ夜の吹雪　京城　築山道夫
正月のこゝろゆたかに我がありて仰ぐみ空はよく晴れにけり　京城　松尾志津夫
幼子はいろはかるたの取札の繪をそらんじて敗けざりにけり　龍岩浦　すゝき萩果
初日影さしそめたれば島山のかげ大いなり入海の上に　登川　包木爭青子
短冊の白きを把りて立ちかへる年の始の歌書きにけり　咸北・草原　利川
初日影射す襖垣入りて口笛を吹けば小庭の雪ふみて來る　康津　木谷哲男
口笛を空にむかひてわが吹けば遥くひゞきて初日はまろし　延白　鈴木白亭
年でもなくみ雪かゞやく平原に新はらしき日は出でにけり　岡山　霞田英穂
折りて來て床にかざれるうら白のいろ目に沁みて年明けにけり　大田　秋鳳仙
かずかずのわが希ひごと一つだにならざるを今朝はこゝろ明るし　福岡　櫻峰素郎
屠蘇に醉ひて川沿町を我れ行けば賑うちあぐる童等居たり　金川　皿井勇
ささやかな旅のくらしに吾が借れていく度立てる門松ならむ　水原　水島梨雨
今年こそ心いましめて淋さなと年毎に思ふをまた思ひたり　水原　高山繁子
年久に心にもてるわがねがひことしは成らむ成らしめたまへ　京城　寺田光春
雪ぼれの顔を羽子つく娘らの縁戸の面にきこゆ次々に殖ゆ



年禮や日南の雪のとけさかり　臼田亞浪

新年文藝　俳句（一）

題「新年雜詠」　臼田亞浪先生選

一等（賞）　黄海道遂安　中込富子

初荷積みあげたり月のうす明り

二等（賞）　京城岡崎町七　西村公鳳

霜の光りの身に寄せて來る屠蘇の醉

三等（賞）　[illegible]　鈴木來宮

めうと雀枝にともりゐ年の朝

三等（賞）　釜山府[illegible]　野口白葩

汝風元日の風ふふみては

佳句（順序不同）

伏せ籠の雀み若水汲みこぼす　遂安　中込圓水
なかなかに雪深けれど初詣　金川　田邊京子
雪虫にふやけし月や松の内　龍岩浦　安部ひさし
初凪に明けゆく波の昔さかな　京城　松澤京二
初凪の木の葉木の葉に雪ありぬ　京城　赤松松女

秀逸（順序不同）

平壤　森　寶告天子
年始参りの凍氷釣り見る橋高く　瑞興　河原波津代
山家よろしも初日の窓に小鳥來て　京城　梅田白林
注連飾り軒の昏みの鳩くくと　新幕　金子喜代子
猿廻が雪の降るのに町方へ　西東十四春
門松の雪の輝き四遇なり　京城　森阪石火
正月や鶏の餌ひの家めぐり　釜山　美濃部未館
[illegible]や[illegible]の樹のぎつしり並び　龍山　廣中芳竹
初凪の海の巾なる彫刻かな　仁川　岸本以枝
門松に騎通ひ來る月明り　龍岩浦　すゝき萩果
大氷柱元日の月に見上げたり　金堤　國宗鳴芳
照りさかる初日とならし山下りぬ　仁川　二瓶和風女
元日や寝ても大地の泡むばかり　釜山　荒木田律夫
初鳴く雪の木の四遇晴れて
初鶏の羽叩きに粉雪舞ひあがり　石川縣　下山六英
大どんど吹雪のなかにはやし居り　石川縣　天野鼎兒
雑煮炊く大爐や世の一人きり　新幕　篠原孤芳
注連を吹く月夜の風に神遊ぶ　瑞興　西井峡波
初明り竹の姿の風もたぬ　京城　庄司鶴仙
さゆれなき元日の木末繪の巾　京城　赤松鳴潮
山の松雪晴りしてお元日
入選句　京城　庄司鶴仙
狗にものいふ元旦の賑かさ　京城　須藤春宵
だんろ蘇々燃えてをり是お元旦
初詣からりと霽れしよべの雪　新幕　山本白雄城
松風のほのかや初日をろがまむ
初凪の山鳥みちに出てゐたり　京城・西村公鳳
雪を掃く箒見あげて往連くぐる
軒飾り翳くらき夜の一人二人
飾り捨ててふと白き夜の烟かな　京城　山崎秋溪
一しきり出初の喇叭風寒で

一すぢの雪の坂街初凪げる　ハルピン　久米馬激洞
番居て鶏居て雪の社頭かな
繭玉や穂並ゆたかに飾りろる　熙川　崔金珠
曙きより哭き初空晴めけり
初詣寒しとい子たけりつ　遂安　中込圓水
世辭のこしゆく高嶺の旅馴れて
明けゆく初荷の轍の響くなる　釜山浦　梧山鷺奨
初空や雪のお山は眠りつゝ
用達りに門松の雪拂ひ上り　新幕　中原東水
初荷馬車明けがけの街ほのめきて
散る粉雪羽子ついて見て寒かりし　石川縣　福井成女
福壽草に蟻の這ひ居し暖かし
元朝の蜘蛛垂れて來しま哉　石川縣　小笠原進草
正月の鉢の木の芽を鶏吸へる
緑據の憩しがり鳴く山の晴れ　京城　庄司信子
沖の鴎浪に光つてお元日
窓明けて雪ちらちらすお元日　龍岩浦　原武青桐
元日や机にとゞく日に坐しぬ
初荷ひく今日旗風の寒からず　新幕　篠原孤芳
どんとなふる子が夕鵜の田にのこり雪の社頭甚とたれば子の戦さ
御降り霜かふる街の夕べかな　瑞興　酒井峡波
どんと焼り任にたまりぬ宵の雪　京城　岩永沈汀
初詣家根の枯草吹かれては　京城　下林貞雄
妹が眉ゆたかなりしとふ今朝の春
おほらかに沖は霊和く初明り
初凪ぎや渚の藻草に泡よせて
京城　尹癸元
初荷初荷の馬が嘶く海の晴れ
手づからに門松立てて山住居　開城　北野雨孫
元朝の飯は熟し佛様
初空に松の雫りのあたたかく

新年文藝　川柳【一】

題「羊」　井上剣花坊先生選

一等（賞）　京城水標町二八　宮津岳嶺

群羊の我意も通らず押され行き

二等（賞）　仁川府花町吉木方　片山魔士王

食ふ事に羊羊を潜りぬけ

三等（賞）　京城若草町一三三　松崎喜樂

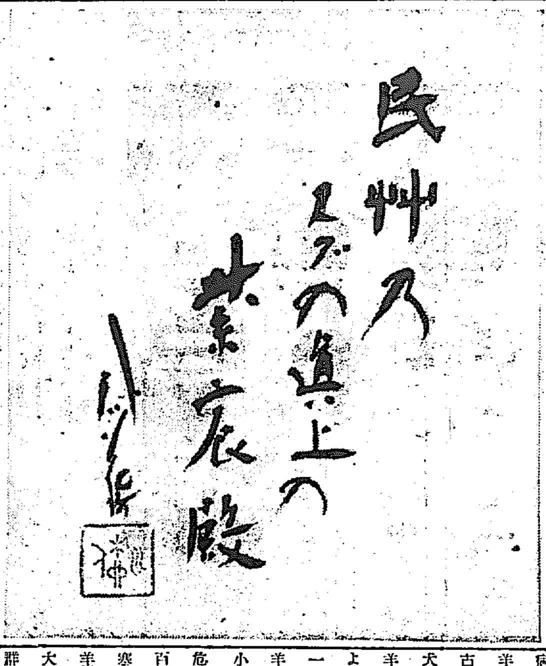
群羊の只一犬に強く居る

軸　剣花坊

群を離れて狼に死ぬ羊

四等

煤原の火の粉羊の群を追ふ　岐陽　樋口梧桐
人間に寄せて羊は風邪を引き　鎮南浦　高岡可敬
孕んでる羊静かに目を閉き　麗水　松山思峰
うねり來る羊の群を前視する　京城　高田臨
暮れる岡羊も雲にかぞへられ　康津　木谷哲男



民草のすぐの眞上の紫宸殿　井上剣花坊

佳句

よごれだけ羊の黒い雪の朝　京城　東田鍋人
小羊の瞳に牧場の春を知り　馬山　智藤黒柳子
雪國も無くて羊の大家族　龍山　大西翠雲
羊飼ひ羊の様な夢を見る　京城　白武南兆
勞働歌遂に小羊群をたし　京城　東郷文丸
あきらめた目つきで羊刈られてる　龍岩浦　原武青桐
乳たらぬモガ無角羊飼ひみたり　鎮南浦　櫻峰素郎
親羊へ子羊睦じい日向　東京　登川翠女
羊の子身すりつけて紙を食ひ　京城　築山道夫
羊群れ牧舎へ急ぐ原の色　馬山　新岡麗迷
羊飼牧夫の鞭の動くまゝ　金堤　國宗鹿兆
すつかりと刈られて羊寒げなり　釜山　小宮散花
羊追は親に習つた丈けの唄　春川　包木爭青子
黄初平たゝくと石が紙を喰ひ　京城　源木若卿
牧童の膝へ小羊あごをのせ　京城　大西華陽
牧羊の追へば追はれる群になり　龍山　今福多佳男
ミス・ニホン羊皮の本を抱へてる　福岡　谷榮吉
人間に紙も喰はれぬ不景氣さ　京城　杉木木金

選外佳句

羊飼ひつつもこゝらで陽が落ちる　馬山　小夜月細花
モクモクと羊の群のちつて行く　京城　駒村蜂雲
羊のをはいで人間着るのなり　馬山　宮本觀酔
羊追ひ峠に來れば錆かなり　京城　赤木紅字
退官のゆとりを見せて羊飼　釜山浦　大川八道
小波のやうに群羊動いてる　龍山　龍興秋外
平和そのものに生きてる羊飼　京城　杉浦老亭
暇に騒る羊夕陽を浴びて行く　京城　高宮澄下
羊飼ひ今日も羊とくたびれる　京城　樋口てるを
和かだ風が羊の群を吹き　龍山　羽間十の字
羊飼ふ曠野に紅い日が落ちる　光陽　高田白紅
羊を率いて長城沿の畑　釜山　福田清房
電燈につゞく羊へ黄昏れる　清州　古谷落下傘
黎明の丘を羊群悠々として　龍山　丸田啓夫
羊守番犬の聲聞いて開き　元山　甲斐柳芽
窮な野の羊は遠く街かたり　清州　波多野知吉
春の空羊のやうな雲が出る　大阪　山澤翠衣
貧しさの蘇武に偏はれて味氣なし　東京　市原光風
叫ぶにも羊は謂であきらめる　元山　井上柳下
草笛を吹いて羊と日を浴びる　金泉　井上鶴生
恩給の餘生羊を飼ふと決め　京城　寺田遊面子
笑ふとも泣くともきかす野羊の聲　京城　光遊牛止
振り上げた鞭の下這ふ羊の子　京城　古川照波
病弱な育羊毛に埋められ　馬山　賀藤黒ン坊
羊販の羊とこつた賀状くれ　福岡　遠上映二
世間とは遠く角笛詩に流れ　鎮南浦　元木阿南坊
伸びるだけ伸びて羊の毛は刈られ　平壤　光坊
羊飼ひ何か持つもの鞭になり　裡里　森安笑樂
面白く角笛を吹く羊飼　馬山　上野旅閣子
角笛へ群羊夕陽をしよつて來る　京城　妙法寺
羊呼ぶ笛に牧場黄昏るゝ　馬山　岡松水味
一群の羊夕陽の地平線　京城　高瀬野月也
よごれてる羊の背のぬくいこと　龍山　福田綾子
紙切れを持つ兒の方へ羊寄り　京城　宮田不二公
羊にも虎を恐れぬ鬪があり　平北　井口呑湖
温和とものろまとも見る羊なり　京城　鷺尾幸堂
小屋をさす羊雪崩の様に揺れ　鎮南浦　安木柳稚朗
澤山な羊が動く汽車の窓　群山　井上芝蘭坊
病羊へ今日も附添ふ羊飼　平壤　吉川夢月
羊の子慈愛の母へ肌をよせ　龍山　丹波屋捐月
古綿で埋めたやうな群れ羊　仁川　河内木堂
犬の子へ羊妻直に餌を取られ　釜山浦　中村子夏
羊飼時々俗歌めいた笛　黄登　本田川柳子
よりそつた羊の様な新世帯　龍山　矢谷印浦
一枚の紙へ羊の騷ぎやう　京城　櫻見樂京
羊の毛國産だけで間に合はず　楊平　照崎鋼太郎
小羊の様な音の淚でなし　磯硯　柳狂子
危機迫る羊は知らぬ顔に寄り　定州　天野しげ子
百態の羊がならぶハガキ店　春川　有田既月
寒の入り羊の毛氣にかゝり　元山　伊藤樂羊
羊飼ある日の夢を舐められる　鎮南浦　竹林朝郎
大方は羊質虎皮の女なり　京城　佐藤多羅雪
群羊の中に女神の住み笑みて　京城　柴田岸柳
緊縮の昔おとなしく啼く羊　咸南　荏戸信二

新年文藝　詩壇（一）

題「隨意」　佐藤清先生選

一等（賞）　元山仲町三ノ一　川端周三

冬

冬！
古里を捨石の陸に置いて來た悔がある
寂しい母の様な母の諦觀が
曾てのわたしの胸にはなんと遠いたか
だがそれさへも忘れようとする
過去一切が斷層の様に崩れてしまつた今
わたしは裸な異様な荒廢いしの野に立つてゐる
荒蕪した深いかなしみの棟に誇がつてゐる
節には結氷のきしみさへ聴いてゐるのだ
冬！
周圍が寒調への道を辿るを見る
要するにそれがきりつめた上に來る必然
はだかなわたしに裸の冬が觸れてきたことは
明日を許諾する自然のさはりたい意志なのだ

二等（賞）　釜山府牧之島洲畔　野方英三

青空の光の下に

この秋晴の空高く光る風を眺め
若い海面に躍る波の脚を見
汀近く新しく造られた船のフラッグに
あこがれの眼をあげて
素裸のまゝに集ひ合へる
總て因循な思想は昨日と共に旅立とう
眞實を踏む一人の人間、じぶんから始める
おゝ一切を忘れた新しい世紀への輝かしい出發
冬！
新らしい黎明の憂鬱さ——
もの悲しい、わたしの胸奥にかんかんに開けた限りの窓が出來た。
逞ましき漁夫等の姿をしみじみとしみじみと見てあれば
心からなる慾望の涙を禁ぜ
この青空の光の下に
この淋しなき海の近く
我がからだは再び強く
我がこゝろ再び強く
翻るフラッグの如くと喚び溢れ
あゝ何時までも生きむと思ふ

三等（賞）　京城府蓬萊町三ノ一　岩城井世

都會デカダン調

渦巻く喧騒の交響樂——
都會の神經は飴のやうに尖鋭化する。
GO! STOP! 車・車・車・車の氾濫。中世紀の十字街風景アミーバの觸手のやうに空に伸びた。
高層建築を剛戀する探照のダンス——
踊るジャズの狂騒曲は
エロ・グロ・ナンセンスの都會情調を
アスファルトのステージに展開する
スカートの端をまくつて、ズロースをちらと覗かしたモガのやうに
都會には人を魅惑するイットがある。
蝕まれゆく肺臓に生命をつなぎアンテナの様に神經を過敏にし新時代の空氣を呼吸して放恣な生活を享樂する。
頽廢的色彩を帯びた近代都市——
あゝ、その横顔には沒落の階程をたどりつゝある
階級の姿が躍る
そして不健全な都會の雰圍氣は幾多のデカダン式畸形兒を數數的に發生する。

賀正

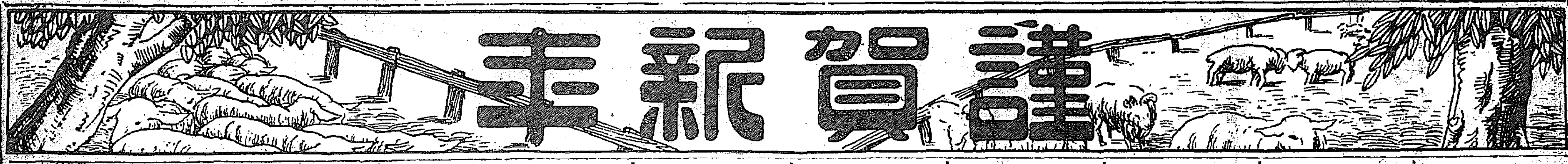
平壤繁榮會
大同警察署長 同署員一同
平壤神社 松尾正枝
平壤府鎭岩里 醤油釀造 宮川商店 電話九五番
平壤府[illegible]町 永谷重治
寧遠警察署員一同
平壤府黄金町 稲葉組 電話五一三六番 一九番
平壤旅館組合
平壤券番
平壤 齊藤清治
平壤府船橋里 金泉燒酎釀造所 國崎文作 電話一三二四番
平壤府八千代町 西鮮造林合資會社 電話七四五番

平壤 藤野南山房 電話六七五番
朝鮮平壤府[illegible]町 酒類醤油問屋 奥田政吉商店 電話一五二二番
平壤府大同門通り 伊藤佐七
平壤府船橋里 佐藤武明
平壤府船橋里 待鳥醤油醸造所 電話一一〇三番
平壤府船橋里 花卉園藝 仲村報國園 電話一三六〇番
平壤府[illegible] 中山雷三
平壤府山手町 田端菓子店 電話四五二番
平壤 長濱能得
平壤府[illegible]町 石田屋洋服店 電話三九四番 振替京城八四六六番
平壤府南門町二丁目 食料品問屋 藤井商店 電話一〇六・一五六番
平壤府南門通二丁目 陶器卸商 中本商店 電話五一番 振替京城一五八番
平壤府[illegible]町 砂利及採取 石材販賣業 古下藤一 電話六四三番
平壤大和町 洋酒食料品 洋菓子洋食器商 龜屋 電話一六四番
平壤府大和町 カワハシ樂浪堂 電話三四一番 振替京城二〇二番
平壤府大和町 平壤バナナ直移入商 平壤名産栗移出商 内外果實問屋 林商店 電話三二六番
平壤府南門町 小林時計店 電話一二二〇番 振替京城八九七九番
平壤府[illegible]里 廣田本店 電話四六・一六二番
平壤府大和町 和洋雑貨商 木邊房吉商店 電話長三三六番
平壤府本町 飯田藥店 電話九三六番
平壤府大和町 和洋菓子パン製造卸 木村屋平壤支店 電話七七番
平壤府[illegible] 兒玉五三郎
平壤府大和町 食料品問屋 島本商店 電話五三番

平壤佛教會
平壤府大同門通 肥料雜穀 合資會社 鹽貝商店
德川警察署 署員一同
平壤府鎭岩里 漢湖商會酒造場 電話三三五番
平壤府本町 長富一之祐
大同金融組合 理事 西村金彌
熟繭、生絲、蠶種 生産販賣 成川産業組合
成川警察署 警友會
平壤府大和町 脇坂文鮮堂 電話二四・三〇六番 振替京城九二番
平壤府南門町 一柳商店 電話一七番
カスケードトロン 金剛サイダー 白十字薄荷酒 朝鮮飲料合資會社
平壤府本町 株式會社 中平組 電話一七七番
平壤府[illegible]町 朝日旅館 電話四〇九番
平壤府大和町 藥品問屋 森田藥房 電話一二九番 振替京城一八二番
平壤府[illegible] 小松長三郎 電話二二七一番

平壤 河原木宗橋
平壤府[illegible]町 平壤無盡株式會社 電話六二番
平南陽德警察署 職員一同
藤木常市
京城府（龍山）元町二 花あられ類 製菓問屋 谷野商店 電話龍山一五九番
京城府元町四丁目 天原精米所 電話龍山四〇七番
京城府漢江通七番地 龍山信用組合 電話龍山一〇一番
龍山漢江通十三 合資會社 寶榮商會 石原昊
京城府元町二丁目 生そば 更科 電話龍山四一一番
京城府大島町一 合資會社 福壽洋行
京城府漢江通一三 天長堂 鹽谷秀三郎
京城府元町四丁目 富壽堂 井上藥品部 電話龍山六四〇番 長八八〇番

長水院水利組合
順南水利組合 職員一同
大同運輸株式會社 社長 福井武次郎
平壤材木商組合
平壤府船橋里驛前 菅原組 電話長一〇七八番
平壤燒酎釀造組合
平壤府幸町 水谷組 水谷岩松 電話二五番
平南レース倶樂部
平壤土木建築協會
朝鮮平南線[illegible] 朝鮮無煙炭鑛株式會社 江西支店
平壤專賣支局員一同
平壤府内官公立 中等學校長一同
平壤府泉町 土木建築 竹信次郎九 電話一三五七番
平壤警察署員一同
平安南道 安州無名會



京城府本町五丁目
愛知産業株式會社京城支店
蘭谷牛乳消毒場
場員一同
電話本局二四〇六番

京城府旭町一丁目
阿川組
阿川重郎
電話本局一二八番 二四七番

京城女結髪組合

京城府本町二丁目
割烹 清香園
電話本局三六・三六〇
京城府清雲洞
赤玉清香園喫茶部
清香園別邸 白雲莊
電話光化門二三三四・二三八八

京城質商組合

京城府長谷川町
中華料理 金谷園
電話本局一五二五番

京城府本町二丁目
朝鮮館
電話本局八三番

京城府本町二丁目
プレイガイド
電話本局二七七四番

京城府古市町
二見旅館
電話本局六八八番 七二四番

京城府黄金町二丁目(三井物産前)
雅叙園
電話本局二五八二番 二八六二番

京城府内官公立中等學校
校長會

大日本人造肥料株式會社
京城出張所
京城府黄金町二丁目

京城府長谷川町九一
盛文堂新聞舖
電話本局四二六番

資本金五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
一、電話又は御一報次第社員參上可仕候
日本共立火災保険株式會社
取締役會長 原錦吾
本社 東京市京橋區銀座西六丁目二番地
京城出張所 京城府本町二丁目三九番地 電話本局長一五六六番
出張所長 三鍋才次郎
鮮内代理店所在地 京城、仁川、水原、[illegible]

京城府南大門通三丁目
高瀬合名會社京城支店
電話本局三八番 三九番

町田新聞郡文堂本店
京城府明治町二丁目
電話本局一七五九番
支店
本町四丁目 電本局五五二番
漢江通一一 電龍山二五二一番
水標町四〇 電本一四一六番
仁川本町四 電話四五番

京城府長谷川町
櫻麥酒株式會社出張所
電話本局三一九二番 三一九三番

京取市場
所屬仲買人組員
(登録番號順)
二 大林淺市
三 白井友之助
四 洪殷柱
五 正崎長之助
七 (鐵號)德泰公司
八 山口恒太郎
一〇 京城證券(株式)
一一 成清竹松
一二 松山主計
一三 古野義行
一六 新田耕市
一八 田中道太郎
二〇 立山榮吉
二三 南相瑀
二六 白樂三

新町遊廓組合

京城府旭町一丁目
本券番
電話本局 二六五番 一〇九七番 一八一八番 二一一〇番 三二一六番

京城旅館組合

京城生命保険同業會

社團法人 朝鮮土木建築協會
電話
本局長一〇八三(二階理事室)
本局長七三五(階下事務室)
本局二四六七(娛樂部)